

病 院 概 要

令和3年度



市立 砺波 総合 病院

市立砺波総合病院憲章

わたくしたちは、市立砺波総合病院の職員であることを誇りとし、愛と奉仕の精神のもとに、病気で悩める人々を癒すことに互いの心を結集し、この憲章を定めます。

市立砺波総合病院は

- 1 患者さんの権利を尊重します
- 1 医療の安全を追求し 信頼される医療を提供します
- 1 医療・福祉・介護・保健分野との連携に努め 地域医療の推進に努めます
- 1 職員が働く喜びと誇りの持てる職場をめざします
- 1 健全な病院経営に努めます

理 念

地域に開かれ
地域住民に親しまれ
信頼される病院



『患者さんの権利を守るために』

- 1 当院では、病気を克服しようとしておられる患者さんの人権を尊重し、その経済的・社会的地位、年齢、性別、疾病の種類などにかかわらず平等で最良の医療を提供します。
- 2 当院では、患者さんと一緒に病気を克服するために、患者さんが既に実施された診療の内容と、これから行われようとする検査、及び治療の目的、方法、内容、危険性、治療の見通し及び、これに代わる他の治療法について十分説明し、さらに患者さんの治療に対する希望もお聞きし、相互の理解を得た上で、医療を行います。
- 3 当院では、患者さんの希望があれば原則として、患者さん本人にカルテを開示いたします。また、他の医療機関にかかり意見を求めるためや、他の医療機関に移られるときには全ての情報をお渡しします。
- 4 当院では、患者さんのプライバシーを守るために、患者さんの承諾なく当院の医療従事者以外の第三者に患者さんの情報を開示いたしません。
- 5 患者さんの権利には義務と責任が伴います。

以上を守り診療することを約束いたします。

目 次

第 1 病院の沿革	1
第 2 病院の現況	
1 令和 3 年度病院運営の基本施策	9
2 主要許認可指定事項	
(1) 病院開設許可事項	10
(2) 病院使用許可事項	10
(3) 各種指定・認定または申出事項	10
(4) 標榜診療科	11
(5) 施設基準に係る届出事項等	11
(6) 保険外併用療養費制度に係る届出事項等	13
(7) 各種団体等施設認定状況	14
3 機構組織図	
(1) 機構図	15
(2) 組織図	16
(3) 委員会組織図	17
(4) 病院内部組織委員会・会議	18
4 職員数	20
第 3 決算概要	
1 年度別収支状況	
(1) 収益的収入及び支出	21
(2) 資本的収入及び支出	23
(3) 年度別収支表	24
2 診療行為別収入の状況	
(1) 診療行為別収入比較表	25
第 4 業務概要	
1 患者の状況	
(1) 入院・外来別患者数	26
(2) 月別患者数	27
(3) 市町村別年間延患者数	28
(4) へき地巡回診療の状況	28
(5) 科別・月別患者数	29
(6) 入院（病床種類別等）・外来（初診・再診・紹介率等）患者数	31

2 時間外救急患者数	
(1) 科別時間外救急患者数	32
(2) 市町村別時間外救急患者数	33
(3) 来院方法別時間外救急患者数	33
3 手術件数	34
4 分娩件数	34
5 内視鏡検査件数	35
6 人間ドック・健診等の状況	36
7 ヘリコプターによる患者の搬送状況	36
8 薬剤科の業務状況	37
9 放射線技術科の業務状況	39
10 臨床検査科の業務状況	40
11 臨床病理科の業務状況	40
12 栄養科の業務状況	41
13 総合リハビリテーションセンターの業務状況	42
14 地域医療部の業務状況	43
15 訪問看護ステーション事業の業務状況	44
16 医療機器管理室の業務状況	45
17 輸血センターの業務状況	46
18 東洋医学科 鍼灸室の業務状況	46
19 医師事務支援室の業務状況	46
20 医療安全部の業務状況	47
21 総合相談室の業務状況	47
22 健診センター	48
第5 中国黒龍江省医院との医学友好交流の概要	
1 訪日団名簿	49
2 訪中団名簿	53
第6 病院創立記念日記念講演一覧	56
第7 主要施設の概要	
1 施設の概要	58
2 医療器械の整備状況	59

第1 病院の沿革

昭和21年	10月	大井敏雄氏、病院建設の許可申請を厚生大臣に提出
	11月	国の補助事業として建設許可の内示
昭和22年	5月 3日	出町杉木新大井外科医院の施設一切をもって出町厚生病院仮診療所を開設
	12月	細入村にあった工具寮を買収し診療棟及び病棟の移築工事が完成
昭和23年	4月 5日	東砺波郡国保団体連合会出町厚生病院として開設許可を受ける
	12日	開院
	13日	出町中神523番地（現在地）において診療開始 診療科：内科、外科、小児科、産婦人科、耳鼻咽喉科、眼科 病床数：一般91床、伝染9床、計100床 職員数：51名
	6月	付属看護婦養成所開設
昭和24年	1月 12日	林村小島に林診療所を開設（昭和28年10月廃止）
	4月	検査室、薬局、医師住宅などの増築工事完成
	4月 2日	インターン実施修練病院の指定を受ける（昭和38年3月取消）
昭和25年	5月	般若村安川に般若診療所開設（昭和42年5月廃止）
昭和26年	6月 19日	太田村に太田診療所開設（昭和30年9月廃止 市に移管する）
	7月	井口村宮後に井口診療所開設（昭和32年3月廃止 井口村に移管する）
	12月	優生保護指定病院となり産婦人科診療棟を増築
昭和27年	4月 1日	町村合併により出町が「砺波町」となったので東砺波郡国民健康保険団体連合会立「砺波厚生病院」と改称
	12月	結核予防法の制定に伴い結核病棟新築50床
昭和28年	1月 14日	構造設備並びに収容定員変更許可 病床数：一般80床、結核76床、伝染19床、計175床
	3月 30日	付属准看護婦養成所の指定を受ける（昭和40年3月医師会へ移管）
	11月 7日	福光町大塚に山田診療所開設（昭和32年3月廃止）
昭和29年	4月 1日	旧砺波市制施行
	8月 30日	使用許可 病床数：一般96床、結核97床、伝染19床、計212床
	12月	医師住宅5戸完成
昭和30年	3月	精神科病棟新築完成、木造一部2階建て54床
	4月 1日	精神神経科新設、精神病院に指定される
	5月 1日	開設許可 病床数：一般95床、結核98床、精神54床、伝染19床、計266床
	12月 7日	歯科新設
昭和31年	3月 31日	町村合併から国保団体も大幅にうつりかわり東砺波郡国保団体連合会を解散
	4月 1日	砺波市に移管 砺波厚生病院の名称のまま砺波市立の病院となる 内科、外科、小児科、産婦人科、耳鼻咽喉科、眼科、精神神経科、歯科 一般95床、結核98床、精神54床、伝染19床、計266床、職員154名
	5月	増築の結核病棟完成50床
	6月	使用許可 一般95床、結核148床、精神54床、伝染19床、計316床
昭和32年	2月 1日	伝染病棟20床完成 砺波市に移管
	6月	皮膚泌尿器科新設 計9科
	7月 1日	総合病院の認可を受ける
	7月 25日	収容定員変更許可 病床数：一般101床、結核121床、精神54床、伝染20床、計296床
昭和32年	12月	精神科病棟の増築工事完成 29床 看護婦宿舎および准看護婦養成所新築工事完成 砺波市井栗谷に梅檀山診療所開設（昭和39年10月廃止）

昭和33年	2月20日	収容定員変更許可 病床数：一般101床、結核121床、精神83床、伝染20床、計325床
	4月	整形外科新設 計10科 創立10周年記念式典
	9月	大井敏雄院長、砺波市長に就任
	11月1日	水木正雄副院長 院長に就任 大井敏雄、名誉院長となる
昭和34年	9月1日	結核病棟21床を改装し一般病棟に転用 収容定員変更許可 病床数：一般118床、結核100床、精神83床、伝染20床、計321床
昭和35年	5月	診療科目変更 内科より分離 呼吸器科新設
	12月	一般病床の不足とともに施設の老朽化が激しく、2か年継続事業として診療棟増築を決定し、この増築用地1,672㎡を取得
昭和36年	4月	准看護養成所を准看護学院と改称
	12月25日	初のコンクリート3階建の診療棟増築工事完成
昭和37年	1月6日	使用及び収容定員変更許可 病床数：一般158床、結核100床、精神83床、伝染20床、計361床 職員154名
	3月	精神病棟12床増床、病床数373床となる
	6月1日	名称変更 砺波市立砺波厚生病院と改称 住居表示の変により所在地を砺波市新富町1番61号に変更
昭和38年	4月	公営企業法財務規定等を適用
	12月5日	精神科病棟増築 収容定員変更許可 病床数：一般158床、結核100床、精神120床、伝染20床、計398床
昭和39年	4月	累積赤字解消のため再建団体の指定を受ける。(昭和41年4月指定除外)
	8月	救急告示病院に認定される
昭和40年	3月20日	結核病棟焼失
	3月31日	付属准看護学院指定取消(県医師会立砺波准看護学院設立)
	4月22日	収容定員減床許可 病床数：一般158床、結核85床、精神120床、伝染20床、計383床
昭和41年	4月	再建団体の指定除外される
	7月	皮膚泌尿科を皮膚科及び泌尿器科に分離
	9月	病棟及び管理棟改築工事のため既存木造建物の移動始まる
昭和42年	2月	病棟及び管理棟改築工事着工
	4月	管理職を除く職員組合結成
昭和43年	5月20日	病棟および管理棟改築工事完成 使用許可 病床数：一般170床、結核65床、精神120床、伝染20床、計375床
昭和44年	5月	組合運営による県下初の保育所開設
昭和45年		財政状態再び悪化
昭和48年	4月	県下初の形成外科開設(院内標榜)
	6月10日	人工透析開始
	9月	精神科病棟改築工事着工(66床)
昭和49年	11月	精神科病棟改築工事完成 麻酔科新設
昭和50年	4月1日	脳神経外科新設
	8月	厚生省認可により形成外科が標榜科となる
	8月23日	特室2床増築開設許可 病床数：一般172床、結核65床、精神120床、伝染20床、計377床

昭和51年	5月	放射線科新設、診療を週1回で開始
	9月11日	手術部門の整備を図るため中央診療棟増築工事着工
昭和52年	7月14日	内部の変更施設許可 病床数：一般217床、結核35床、精神120床、伝染20床、計392床
	7月30日	中央診療棟増築工事完成
	8月	胃腸科新設
昭和54年	3月	医師住宅用地1,535㎡取得
	6月	県下初の全身用CTが導入
	9月1日	小林長院長就任、水木正雄名誉院長となる
	11月	医師住宅5戸完成
昭和55年	5月	砺波市医学友好訪中団が訪中
	9月	病棟・外来棟増築工事マスタープランを自治病施設センター委託
	10月31日	中国黒龍江省医院と医学友好の合意書を取りかわし研修生の相互派遣を始める
昭和56年	3月	起債許可決定
	4月1日	名称変更 市立砺波総合病院と改称 病院増改築始まる
	8月4日	開設許可（一般病床139床増床、結核病床15床減床許可） 病床数：一般356床、結核20床、精神120床、伝染20床、計516床
	10月	病棟・外来棟増築工事着工
昭和57年	4月1日	第二次救急医療対策として病院群輪番事業を開始
	12月	病棟完成（現在の北病棟） 使用許可 病床数：一般224床、結核20床、精神120床、伝染20床、計384床
昭和58年	4月	病棟管理棟改修工事完了 使用許可 病床数：一般309床、結核20床、精神120床、伝染20床、計469床
	9月10日	病棟・外来棟増改築工事竣工式典挙行
	9月11日	中国黒龍江省医院と医学友好交流合意書について更新調印する
昭和59年	4月1日	1-2病棟47床稼働始める
	8月1日	県下初の夕食午後6時配膳を実施
	11月29日	伝染病棟新築工事、精神病棟減床、開設許可 病床数：一般356床、結核20床、精神66床、伝染10床、計452床
昭和60年	2月15日	伝染病棟新築工事完成
	4月1日	伝染病棟使用許可（5室10床）
昭和61年	5月23日	開設許可（結核20床を一般病床に転床） 病床数：一般376床、精神66床、伝染10床、計452床
	7月1日	一般病棟20床使用許可
昭和62年	3月	レセプト業務電算化システム開発完了
	4月1日	用度在庫管理業務電算化稼働
	4月	病院将来構想委員会発足
	5月5日	中国黒龍江省医院と医学友好交流合意書について更新調印する
	5月26日	オンライン開通式（カード型診察券導入）
昭和62年	6月	入院レセプト作成業務開始
	6月15日	開設許可事項変更許可（2階手術部の増改築）
	7月	外来レセプト作成業務開始
	7月	手術部増改築工事着工
	10月	放射線治療・核医学棟整備マスタープランを自治病施設センターに委託
	11月	温食食器の導入
	11月	手術部増改築工事竣工
昭和63年	1月18日	手術部増改築部分の使用許可
	3月	放射線治療、核医学棟マスタープラン完成

昭和63年	4月	選択メニューの試行
平成元年	4月12日	オアシス文庫開設
	5月12日	選択メニュー開始
	8月1日	開設許可事項変更許可（核医学棟の増築、既存施設の用途変更）
	8月4日	放射線治療、核医学棟整備工事着工
平成2年	10月4日	中国黒龍江省医院と医学友好交流合意書について更新調印する（於 砺波）
	3月	地域医療室発足
	4月12日	病院創立記念日制定、記念式典・オアシス落語・記念講演開催
	10月31日	中国黒龍江省医院との医学友好交流10周年記念行事を挙行 放射線発生装置の使用許可
	12月7日	核医学棟増築部分の使用許可
平成3年	2月17日	新整形外科オープン
	3月22日	開設許可事項変更許可（医局の一部→会議室等）
	3月27日	新中央診療棟竣工
	5月15日	平成3年度全国自治体優良病院受賞
	9月4日	中国黒龍江省医院と医学友好交流合意書について更新調印する（於 哈尔滨）
	9月	中央診療棟改修工事・更衣室棟新築工事着工
	10月	中央診療棟改修工事竣工 管理棟改修工事・厚生棟新築工事着工
	12月	更衣室棟・厚生棟工事着工
平成4年	1月	保育室新築工事着工
	3月	管理棟改修工事（新第3病棟）、保育室竣工
	3月30日	開設許可事項変更許可（一般病棟（34床）の増床、事務室の用途変更） 病床数：一般410床、精神66床、伝染10床、計486床
平成5年	5月20日	自治大臣表彰受賞
	4月	新医事システム電算化事業スタート（自己導入） 診療報酬点数表甲表採用
	9月22日	中国黒龍江省医院と医学友好交流合意書について更新調印する（於 砺波）
	9月	処方オーダーリングシステムスタート
平成6年	12月	検査オーダーリングシステムスタート
	3月	病院経営診断報告
	8月	病院東側に職員駐車場（160台）完成
	10月20日	看護支援システムスタート 注射オーダーリングシステムスタート 流域下水道施設へ一部開通
平成7年	1月31日～	阪神大震災医療救護班第1班活動（灘区、西灘保育所）8名
	2月	再来受付システムスタート
	2月27日～	阪神大震災医療救護班第2班活動（灘区、西灘保育所）5名
	4月1日	荒川龍夫院長就任、小林長名誉院長となる
	10月1日	三診療部長任命
平成8年	4月1日	神経内科、呼吸器外科新設
	7月1日	へき地中核病院の指定
	7月25日	へき地巡回診療始まる
	8月30日	中国黒龍江省医院と医学友好交流合意書について更新調印する（於 哈尔滨）
	9月3日	富山県総合防災訓練
平成9年	11月29日	災害拠点病院（地域災害医療センター）の指定
	4月1日	地域周産期母子医療センターの認定
	4月28日	中国黒龍江省医院と医学友好交流合意書について更新調印する（於 砺波）

平成10年	4月1日	総合相談窓口の開設
	4月8日	創立50周年記念行事
	7月1日	砺波市歯科保健センター設置
平成11年	3月31日	開設許可事項変更許可（伝染病棟（10床）から感染病棟（4床）の減床） 病床数：一般410床、精神66床、感染症4床、計480床
	4月1日	北野喜行院長就任
	8月24日	中国黒龍江省医院と医学友好交流合意書について更新調印する（於 哈尔滨）
	8月31日	病院増改築工事のため西側駐車場使用不可
	8月	病院増改築工事（第1期工事）
	9月1日	砺波被害者支援相談室（こころの窓）を開設
	9月2日	病院増改築工事 起工式
	10月1日	三副院長制施行
	10月4日	市45周年記念式典にて小林名誉院長、荒川前院長が保健衛生功労表彰受賞
	10月6日	開設許可事項変更許可（一般病棟（65床）の増床、病棟の増築及び用途変更） 病床数：一般475床、精神66床、感染症4床、計545床
	12月3日	病院東側駐車場増設竣工
	平成12年	12月20日
1月1日		ターミナルデジット方式による退院カルテ管理開始
4月1日		介護保険制度施行 診療情報開示
6月25日		第1回病院モニター会議
8月1日		臨床研修病院指定申請
8月7日		落雷により約2時間の停電（病院内、気中開閉器に落雷）
平成13年	3月30日	臨床研修病院指定通知
	4月1日	循環器科、心臓血管外科、こう門科、リハビリテーション科新設（胃腸科を消化器科に）
	4月2日	新カルテ方式導入
	5月22日	開設許可事項変更許可（構造設備一部変更、診療科増設による名称変更） 病床数：一般475床、精神66床、感染症4床、計545床
	6月2日	第2回病院モニター会議
	6月10日	西棟竣工式及び見学会
	6月18日	西棟B1～2Fオープン
	7月1日	西棟3～7Fオープン 緩和ケア病床6床設置
	7月2日	第2次第I期オーダーリングシステムスタート 院外処方開始
	8月30日	砺波救急医療大規模訓練
	9月28日	中国黒龍江省医院医学友好交流20周年の夕べ
	10月1日	病棟名の変更（北棟、南棟、管理棟） 第1病棟、中央診療棟の解体工事始まる
10月31日	日本医療機能評価（病院機能評価）機構予備審査受審	
12月	東棟工事着工	
平成14年	1月9日	飛行場（屋上ヘリポート）設置許可 航空灯火（屋上ヘリポート）設置許可
	1月29日	日本医療機能評価（病院機能評価）機構本審査受審
	3月18日	日本医療機能評価（病院機能評価）機構認定（複合病院種別B：一般・精神）
	4月1日	地域救命センター指定（ICU 6床、HCU 12床）
	4月13日	中国黒龍江省医院と医学友好交流合意書について更新調印する（於 砺波）
	7月1日	第2次第II期オーダーリングシステムスタート
	7月6日	第3回病院モニター会議

平成15年	4月1日	小杉光世院長就任、北野喜行参与となる
	6月10日	東棟竣工式
	6月16日	SARS訓練（新型肺炎対応連携訓練）
	6月23日	東棟外来部門オープン
	6月30日	東棟病棟部門オープン
	7月1日	開設許可事項変更許可（精神22床減 結核5床新設） 病床数：一般475床、精神44床、感染症4床、結核5床、計528床
	8月27日	第4回病院モニター会議
		飛行場（屋上ヘリポート）完成検査合格
	8月28日	航空灯火（屋上ヘリポート）完成検査合格
	9月5日	屋上ヘリポート（非公共用）供用開始
12月5日	病院ボランティア「りんどうの会」発足	
平成16年	3月	北棟、外来棟完成
	4月	新医師臨床研修制度による研修医採用
	4月5日	市50周年記念式典にて北野前院長、石崎前看護部長が保健衛生功労表彰受賞
	6月	管理棟改修完了
	8月	南棟改修完了
	10月2日	病院増改築事業竣工式
	10月25日	第5回病院モニター会議
	10月31日	砺波市・庄川町の合併に伴う医療機関の廃止
	11月1日	新砺波市誕生
		開設許可事項変更許可（開設主体を新市に変更 一般14床減） 病床数：一般461床、精神44床、感染4床、結核5床、計514床
平成17年	5月6日	電子カルテシステム 本格稼働
	8月25日	中国黒龍江省医院と医学友好交流合意書について更新調印する（於 哈尔滨）
	10月1日	西側駐車場の整備・有料化
	10月6日	緩和ケア外来 開始
	11月14日	院内保育所 給食開始
平成18年	2月1日	緩和ケア病床を6床から8床へ
	4月1日	杉本立甫院長就任
	12月1日	モラル・ハラスメント相談窓口を設置
平成19年	1月31日	地域がん診療連携拠点病院 指定
	2月19日	日本医療機能評価（病院機能評価）認定更新審査(Ver. 5.0) ⇒認定
	4月1日	臨床研修看護師制度スタート
	7月2日	化学療法室 稼働
	8月6日	女性骨盤底再建センター 稼働
平成20年	3月3日	肝疾患診療連携拠点病院に選定
	4月22日	中国黒龍江省医院と医学友好交流合意書について更新調印する（於 砺波）
	5月13日	自治体4病院災害時医療救護活動相互応援協定締結
	9月	RI標識抗体療法開始
平成21年	1月14日	第1回市立砺波総合病院改革プラン検討委員会
	2月18日	第2回市立砺波総合病院改革プラン検討委員会
	3月1日	肝疾患市民公開講座
	3月9日	第3回市立砺波総合病院改革プラン検討委員会
	3月18日	市立砺波総合病院改革プラン策定
	3月31日	X線フィルムレスの稼働
	4月1日	診療支援管理室稼働
	4月1日	がん診療部設置
		DPC 開始

平成21年	10月1日	地域総合診療科稼働
	11月2日	腹腔鏡下前立腺全摘術の導入
	11月11日	平成21年度市立砺波総合病院改革プラン検討委員会
	12月	前立腺密封小線源治療室稼働 全身用X線CT装置更新
平成22年	2月28日	肝疾患市民公開講座
	3月7日	中部ブロックDMAT実働訓練の実施
	3月	発熱外来診察室稼働
	4月1日	院内感染対策室稼働
	9月13日	富山県が設置する精神科病院に代わる施設の指定 (精神保健及び精神障害者福祉に関する法律法律第19条の8の規定に基づくもの)
平成23年	11月11日	平成22年度市立砺波総合病院改革プラン検討委員会
	11月25日	難病医療協力病院の指定
	4月1日	がん相談支援センター稼働
	4月2日	～ 東北地方太平洋沖地震 富山県医療救護班(第5次)活動(岩手県釜石市)4名 (その他各方面からの派遣要請により職員派遣)
	4月27日	～ 集団食中毒による腸管出血性大腸菌感染症患者の診療(入院・外来含む63名)
平成24年	8月	禁煙外来の開始
	9月1日	中国黒龍江省医院と医学友好交流合意書について更新調印する(於 哈爾濱)
	11月28日	平成23年度市立砺波総合病院改革プラン検討委員会
	1月8日	電子カルテシステム更新
	2月1日	～ 日本医療機能評価(病院機能評価)認定更新審査(Ver. 6.0) ⇒認定
	4月1日	伊東正太郎院長就任
	4月1日	保安員として元警察官を雇用
	6月12日	災害医療派遣チーム(富山県DMAT)指定病院の指定
平成25年	10月25日	開設許可事項変更許可(旧精神病棟解体、仮設棟着手)
	11月16日	平成24年度市立砺波総合病院改革プラン検討委員会
	11月30日	新型インフルエンザ対策実地訓練の実施
	3月18日	仮設棟使用開始、南棟解体着手
	7月4日	開設許可事項変更許可(南棟建設)
平成26年	8月17日	DMAT第2隊を編成
	11月12日	平成25年度市立砺波総合病院改革プラン検討委員会
	12月26日	全身用X線CT装置更新
	1月20日	デジタルマンモグラフィー導入
平成27年	8月11日	南棟完成式
	10月1日	患者総合支援センター「おあしす」を開設
	4月1日	院内に訪問看護ステーションを開設
平成28年	8月24日	富山県ドクターヘリ運航開始
	4月27日	～ 熊本地震に係る医療救護班の派遣6名(南阿蘇村)
	6月18日	松原直美看護部長が厚生部門功労表彰受賞
	7月25日	中国黒龍江省医院と医学友好交流合意書について更新調印する(於 砺波)
平成29年	12月9日	新型インフルエンザ等対策実地訓練の実施
	2月22日	～ 日本医療機能評価(病院機能評価)認定更新審査(3rdG:ver. 1.1) ⇒認定
	4月1日	四副院長制施行 院内に居宅介護支援事業所を設置
	6月19日	放射線治療装置(リニアック)更新
	7月7日	前立腺癌に対する「ロボット支援腹腔鏡下前立腺全摘除術」開始
	9月28日	熊本地震に係る医療救護支援等で熊本県営業部長くまモンの感謝訪問
平成30年	4月2日	乳腺センター 稼働

平成30年	5月24日	地域医療支援病院の承認
平成31年	1月4日	医療費自動支払機（2台）および、文書総合受付窓口の設置
	2月6日	富山県地域リハビリテーション地域包括ケアサポートセンター指定承認
	4月1日	河合博志院長就任、伊東正太郎医療顧問となる
令和元年	10月8日	MR I（磁気共鳴画像診断）装置更新
令和2年		新型コロナウイルス（COVID-19）感染症拡大防止対策を実施
	3月31日	富山県ゆずりあいパーキング（障がい者等用駐車場）設置 勤務時間管理システム導入
	7月22日	健診センター構造設備一部変更、診療科増設による名称変更
	8月26日	開設許可事項の変更：新型コロナウイルス対策での発熱外来設置
	10月8日	開設許可病床数の変更：一般418床、精神44床、感染症4床、結核5床 計471床
	12月14日	医療情報部医師事務支援室（南棟4階）移転 医療情報部医療情報管理室、訪問看護ステーション、居宅介護支援事業所（北棟5階）移転
	12月17日	開設許可事項の変更：新型コロナウイルス対策での検査・待合（陰圧）テント設置
	12月29日	年末年始の救急医療提供体制確保（～令和3年1月3日）
令和3年	2月25日	インフルエンザ流行期に備えた発熱患者の外来診療・検査体制確保
	3月5日	医療従事者への新型コロナウイルスワクチンの優先接種開始
	4月5日	診療支援センター開所
	10月11日	伊東正太郎医療顧問が国民健康保険関係者功績者厚生労働大臣表彰受賞

第2 病院の現況

1 令和3年度 市立砺波総合病院運営の基本施策

当院は、砺波医療圏の中核病院として、地域の医療施設との連携を図り、一般医療の確保はもとより、民間では困難な高度医療や特殊医療をはじめ、救急医療、急性期医療、小児医療、周産期医療、精神医療及びへき地医療などに加え、新型コロナウイルス感染症対応も含めて採算・不採算にかかわらず、質の高い医療を継続的・安定的に提供し、地域住民の安全・安心を守ります。

また、患者さん・ご家族・職員を大切にするとともに、広く地域住民並びに医療機関を対象とした予防・啓発活動や研修会、安全管理などの先駆的取組みを通じて、地域医療全体の質の向上に貢献し、自治体病院として信頼される医療提供に努めます。

あわせて、経営の健全化を図るため、「病院新改革プラン（平成29年度から令和3年度まで）」に基づき、経営目標の達成に向けて効率的・効果的な運営を推進します。

本方針については、外部有識者による「市立砺波総合病院経営改善委員会」に諮り、病院新改革プランの点検・評価及び課題に広く意見を聴きます。

1 患者さんの権利の尊重

- ・患者さんの権利に関して医療従事者の意識を向上させ、希望に応じて診療記録を開示し、わかりやすい説明と患者さん及びご家族等と医療従事者の合意による意思決定を推進するため、両者の信頼関係を高め、協働で行うことに努めます。
- ・患者さんの診療に関する個人情報やプライバシーを厳正に保護します。
- ・患者さんの権利を尊重し、併せて患者さんの責務についてご理解いただくよう努めます。
- ・病院の倫理方針を定め、適切な医療に努めます。

2 医療の安全性の追求、信頼される医療の提供

- ・医療の質と安全の確保を第一とし、上質で安全な医療サービスの継続的な提供に努めます。
- ・病院機能の充実を図ることにより、急性期医療から在宅医療まで地域に求められる病院として、適切な医療体制の維持や災害時における患者さんと住民の安全確保を図ります。

3 医療・福祉・介護・保健分野との連携、地域医療の推進

- ・地域住民のニーズに対応し、地域の医療機関、福祉・介護・保健分野と連携した地域包括ケアシステムの一翼を担い地域完結型医療を目指します。
- ・患者さんを中心に、家族、多職種が参加したチーム医療を目指します。
- ・救急医療の充実を図るとともに、専門医や研修医の確保・育成に努めます。
- ・訪問看護ステーション及び居宅介護支援事業所による在宅医療を推進します。
- ・診療所等との医療情報の共有化に努め、病診連携・病病連携の強化を図ります。
- ・地域の医療機関と連携・協力関係を推進し、地域全体の医療の質向上と安全性を図り、地域医療支援病院の役割を果たします。

4 働く喜びと誇りの持てる職場の推進

- ・医療従事者としての誇りと自覚を持てるよう、研修や自主研究等を推進し、人間性豊かで専門性を兼ね備えた医療人の育成を行います。
- ・医療従事者として研鑽に励み、互いに助け合い、質の高い安全な医療を実践します。
- ・医師・看護師事務作業補助等により業務の軽減化を推進し、ワーク・ライフ・バランスの改善に努めます。
- ・子育て支援等に関して職員が働き続けることができる環境整備に努めます。
- ・働き方改革を推進するため、医療従事者の働き方の調査・研究を進め、医療従事者が健康に働くことができる環境づくりに努めます。

5 健全な病院経営の推進

- ・意識変革をもって業務を遂行し、安定した経営基盤の確立を目指します。
- ・医療データの有効活用を図り、医療の質向上に努めながら、医業収益を改善を行います。
- ・病院新改革プランに基づく効率的な経営管理を行い、健全経営を維持するとともに、実施状況の点検・評価・公表を行います。

6 新型コロナウイルス感染症への対応

- ・感染症指定医療機関として、感染状況に応じた適切な役割を果たします。
- ・感染予防対策を徹底し、砺波医療圏における医療提供体制を堅持します。
- ・地域の安全安心を確保するため、ウイズコロナの時代にあっても持続可能な健全経営をめざします。

2 主要許認可指定事項

(1) 病院開設許可事項（医療法第7条第4項の規定による許可）

開設許可月日 平成16年11月1日 許可番号 富山県指令医第30221号
 令和2年10月8日現在 使用許可病床数
 （変更許可年月日 平成16年11月1日 変更許可番号 富山県指令医第30221号）
 一般病床418床、精神病床44床、感染症病床4床、結核病床5床、計471床

(2) 病院使用許可事項（医療法第27条の規定による許可）

令和2年10月8日現在 使用許可病床数
 （使用許可年月日 平成16年11月1日 使用許可番号 富山県指令医第30224号）
 一般病床418床、精神病床44床、感染症病床4床、結核病床5床、計471床

(3) 各種指定・認定または申出事項

各種指定・認定または申出の内容	指定・認定・申出年月日	備考（根拠法令、指定・認定番号等）
総合病院の承認	昭和32年 7月 1日	医療法
保険医療機関指定	昭和32年 7月31日	健康保険法
原子爆弾被爆者一般疾病医療機関	昭和35年 8月 1日	原子爆弾被爆者に対する援護に関する法律
労災保険指定医療機関	昭和43年 7月 1日	労働者災害補償保険法施行規則
児童福祉施設（助産施設）の指定	昭和43年 7月 1日	児童福祉法
放射線発生装置の使用承認	平成 2年10月31日	2安（放安）第7381号
子宮癌検診精密検診医療機関	平成 6年 4月 1日	
へき地中核病院の指定	平成 8年 7月 1日	富山県医第761号
災害拠点病院指定	平成 8年11月29日	医第1257号
地域周産期母子医療センター認定	平成 9年 4月 1日	富山県健第464号
性感染症定点医療機関（皮膚科）	平成11年 4月 1日	
第二種感染症指定医療機関	平成11年 4月 1日	感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律
指定居宅介護支援事業者	平成11年10月 7日	富山県指令高第1040号
生活保護法による指定介護機関	平成12年 3月 1日	介護保険法 富山県指令第139号
臨床研修病院指定	平成13年 3月30日	厚生労働省発 医政第274号の3
地域救命センター指定	平成14年 4月 1日	富山県医 第341号
へき地医療拠点病院指定	平成15年 4月 1日	富山県医 第729号
救急病院の指定（告示病床16床）	平成16年11月 1日	救急病院等を定める省令
生活保護法に基づく指定医療機関	平成16年11月 1日	富山県指令第672号
養育医療機関の指定	平成16年11月 1日	母子保健法
更生・育成 医療指定医療機関（整形外科）	平成16年11月 1日	身相 第13号
更生・育成 指定自立支援医療機関（形成外科）	平成16年11月 1日	身相 第13号
更生・育成 指定自立支援医療機関（心臓脈管外科）	平成16年11月 1日	身相 第13号
更生・育成 指定自立支援医療機関（腎臓）	平成16年11月 1日	身相 第13号
給食施設の指定	平成16年11月 1日	健康増進法
特定給食施設の指定	平成16年11月 1日	健康増進法
性感染症定点医療機関（産婦人科）	平成18年 1月 1日	富山県健 第1560号
更生・育成 指定自立支援医療機関（口腔）	平成18年11月 1日	身相 第13号
地域がん診療連携拠点病院指定	平成19年 1月31日	厚生労働省発 健第0131004号
肝疾患診療連携拠点病院選定	平成20年 3月 3日	富山県健 第116号
更生・育成 指定自立支援医療機関 肝臓（免疫）	平成22年 4月 1日	富山県指令身相第1067号
災害医療派遣チーム（富山県DMAT）指定病院	平成24年 6月12日	第8号
指定小児慢性特定疾病医療機関	平成27年 1月 1日	—
地域医療支援病院の承認	平成30年 5月24日	富山県指令医第132号
難病医療協力病院	平成31年 4月 1日	健第 5号
原子力災害医療協力機関	令和元年 6月18日	医第1010号
臨床研修病院指定（歯科）	令和元年 9月10日	厚生労働省発 医政0910第3号
診療・検査医療機関指定	令和 2年10月30日	富山県指令健第857号-149

(4) 標榜診療科

内科 精神科 脳神経内科 呼吸器内科 消化器内科 循環器内科 糖尿病・内分泌内科 腎臓内科 血液内科
 感染症内科 小児科 外科 整形外科 形成外科 脳神経外科 呼吸器外科 心臓血管外科 皮膚科 泌尿器科
 大腸・肛門外科 産婦人科 眼科 耳鼻咽喉科 リハビリテーション科 放射線科 歯科口腔外科 麻酔科
 病理診断科 救急科 計 29科

院内標榜診療科

内科 脳神経内科 呼吸器内科 消化器内科 循環器内科 糖尿病・内分泌内科 腎臓内科 地域総合診療科
 血液内科 感染症内科 東洋医学科 精神科 小児科 外科 整形外科 形成外科 脳神経外科 呼吸器外科
 心臓血管外科 大腸・肛門外科 皮膚科 泌尿器科 産婦人科 眼科 耳鼻咽喉科 女性骨盤底再建センター
 リハビリテーション科 放射線科 核医学科 放射線治療科 歯科口腔外科 麻酔科 緩和ケア科
 内視鏡センター 脊椎・脊髄病センター 人工透析センター 口唇口蓋裂センター 病理診断科 検査科
 化学療法室 救急科 へき地診療科 健診センター 脳内視鏡センター 乳腺センター 計 45科

(5) 施設基準に係る届出事項等

医科及び歯科

(令和4年3月31日現在)

項目	受理番号	算定開始年月日
1 一般病棟入院基本料 急性期一般入院基本料 1	(一般入院) 第6号	平成24年4月1日
2 結核病棟入院基本料 7対1入院基本料	(結核入院) 第2号	平成19年12月1日
3 精神病棟入院基本料 13対1入院基本料	(精神入院) 第3号	平成23年7月1日
4 救急医療管理加算	(救急医療) 第22号	令和2年4月1日
5 超急性期脳卒中加算	(超急性期) 第7号	平成20年4月1日
6 診療録管理体制加算 1	(診療録1) 第11号	平成27年1月1日
7 医師事務作業補助体制加算 2 20対1補助体制加算 50対1補助体制加算	(事補2) 第71号	平成30年5月1日
8 急性期看護補助体制加算 25対1急性期看護補助体制加算	(急性看補) 第75号	令和2年1月1日
9 看護補助加算 2	(看補) 第35号	平成19年10月1日
10 療養環境加算	(療) 第33号	平成15年7月1日
11 重症者等療養環境特別加算	(重) 第72号	平成14年8月1日
12 無菌治療室管理加算 1	(無菌1) 第4号	平成25年1月1日
13 無菌治療室管理加算 2	(無菌2) 第4号	平成25年1月1日
14 緩和ケア診療加算	(緩和) 第14号	平成31年1月1日
15 精神病棟入院時医学管理加算	(精入学) 第9号	平成15年7月1日
16 精神科身体合併症管理加算	(精合併加算) 第13号	平成20年4月1日
17 医療安全対策加算 1 医療安全対策地域連携加算 1	(医療安全) 第34号	平成23年3月1日
18 感染防止対策加算 1 感染防止対策地域連携加算 抗菌薬適性使用支援加算	(感染防止1) 第5号	平成24年4月1日
19 患者サポート体制充実加算	(患サポ) 第23号	平成24年5月1日
20 褥瘡ハイリスク患者ケア加算	(褥瘡ケア) 第10号	平成26年12月1日
21 ハイリスク妊娠管理加算	(ハイ妊娠) 第8号	平成20年4月1日
22 ハイリスク分娩管理加算	(ハイ分娩) 第11号	平成20年4月1日
23 精神科救急搬送患者地域連携受入加算	(精救急受入) 第14号	平成29年5月1日
24 呼吸ケアチーム加算	(呼吸チ) 第4号	平成23年8月1日
25 後発医薬品使用体制加算 2	(後発使2) 第14号	平成30年9月1日
26 データ提出加算 2 イ	(データ提) 第40号	平成24年10月1日
27 入退院支援加算 1 入院時支援加算 地域連携診療計画加算 総合機能評価加算	(入退支) 第60号	平成28年5月1日
28 認知症ケア加算 1	(認ケア) 第42号	平成29年6月1日
29 せん妄ハイリスク患者ケア加算	(せん妄ケア) 第27号	令和2年11月1日
30 排尿自立支援加算	(排自支) 第4号	令和2年4月1日
31 地域医療体制確保加算	(地医確保) 第7号	令和2年4月1日
32 特定集中治療室管理料 4	(集4) 第4号	平成27年10月1日
33 小児入院医療管理料 4	(小入4) 第4号	平成17年3月1日
34 地域包括ケア病棟入院料 2 看護職員配置加算 看護職員夜間配置加算	(包括ケア2) 第3号	平成26年8月1日
35 入院時食事療養/生活療養 (I)	(食) 第75号	平成27年5月1日
36 外来栄養食事指導料の注 2	(外栄養指) 第10号	令和2年12月1日
37 心臓ペースメーカー指導管理料の注 5に掲げる遠隔モニタリング加算	(遠隔ペ) 第7号	令和2年7月1日
38 糖尿病合併症管理料	(糖管) 第40号	令和元年8月1日
39 がん性疼痛緩和指導管理料	(がん疼) 第42号	平成26年11月1日
40 がん患者指導管理料イ	(がん指イ) 第17号	平成26年11月1日
41 がん患者指導管理料ロ	(がん指ロ) 第15号	平成26年11月1日

項目	受理番号	算定開始年月日
42 がん患者指導管理料ハ	(がん指ハ) 第10号	平成31年2月1日
43 がん患者指導管理料ニ	(がん指ニ) 第6号	令和2年5月1日
44 外来緩和ケア管理料	(外緩) 第9号	平成31年1月1日
45 糖尿病透析予防指導管理料	(糖防管) 第20号	平成24年8月1日
46 小児運動器疾患指導管理料	(小運指管) 第3号	令和2年4月1日
47 乳腺炎重症化予防ケア・指導料	(乳腺ケア) 第15号	平成30年6月1日
48 婦人科特定疾患治療管理料	(婦特管) 第10号	令和2年4月1日
49 腎代替療法指導管理料	(腎代替管) 第3号	令和2年4月1日
50 小児科外来診療料	(小外診) 第72号	令和2年4月1日
51 院内トリアージ実施料	(トリ) 第13号	平成25年2月1日
52 夜間休日救急搬送医学管理料の注3に掲げる救急搬送看護体制加算1	(救搬看体) 第7号	令和2年4月1日
53 ニコチン依存症管理料	(ニコ) 第144号	平成23年8月1日
54 開放型病院共同指導料(Ⅱ)	(開) 第12号	平成14年3月1日
55 ハイリスク妊産婦共同管理料(Ⅰ)	(ハイⅠ) 第31号	平成18年9月1日
56 がん治療連携計画策定料	(がん計) 第9号	平成24年2月1日
57 外来排尿自立指導料	(外排自) 第15号	令和2年3月1日
58 肝炎インターフェロン治療計画料	(肝炎) 第8号	平成22年4月1日
59 ハイリスク妊産婦連携指導料1	(ハイ妊連1) 第10号	平成30年4月1日
60 ハイリスク妊産婦連携指導料2	(ハイ妊連2) 第6号	平成30年4月1日
61 薬剤管理指導料	(薬) 第19号	平成22年6月1日
62 医療機器安全管理料1	(機安1) 第10号	平成20年4月1日
63 医療機器安全管理料2	(機安2) 第3号	平成20年4月1日
64 精神科退院時共同指導料1及び2	(精退共) 第5号	令和2年7月1日
65 在宅患者訪問看護・指導料及び同一建物居住者訪問看護・指導料の注2	(在看) 第13号	平成27年6月1日
66 持続血糖測定器加算(間歇注入シリッジポンプと連動する持続血糖測定器を用いる場合)及び皮下連続式グルコース測定	(持血測1) 第17号	平成29年5月1日
67 持続血糖測定器加算(間歇注入シリッジポンプと連動しない持続血糖測定器を用いる場合)	(持血測2) 第4号	令和2年7月1日
68 遺伝学的検査	(遺伝検) 第18号	令和3年8月1日
69 BRCA1/2遺伝子検査(血液を検体とするもの、腫瘍細胞を検体とするもの)	(BRCA) 第8号	令和2年5月1日
70 HPV核酸検出及びHPV核酸検出(簡易ジェノタイプ判定)	(HPV) 第2号	平成22年4月1日
71 検体検査管理加算(Ⅱ)	(検Ⅱ) 第32号	平成27年10月1日
72 時間内歩行試験及びシャルトウォーキングテスト	(歩行) 第20号	平成27年9月1日
73 コンタクトレンズ検査料1	(コン1) 第55号	平成20年4月1日
74 小児食物アレルギー負荷検査	(小検) 第4号	平成18年4月1日
75 内服・点滴誘発試験	(誘発) 第2号	平成22年4月1日
76 画像診断管理加算2	(画2) 第33号	平成27年5月1日
77 CT撮影及びMRI撮影	(C・M) 第98号	平成26年6月1日
78 冠動脈CT撮影加算	(冠動C) 第19号	平成27年5月1日
79 心臓MRI撮影加算	(心臓M) 第15号	平成27年5月1日
80 乳房MRI撮影加算	(乳房M) 第2号	平成28年4月1日
81 頭部MRI撮影加算	(頭部M) 第2号	令和2年4月1日
82 全身MRI撮影加算	(全身M) 第2号	令和2年4月1日
83 抗悪性腫瘍剤処方管理加算	(抗悪処方) 第4号	平成22年4月1日
84 外来化学療法加算1	(外化1) 第6号	平成20年4月1日
85 連携充実加算	(外化連) 第13号	令和2年12月1日
86 無菌製剤処理料	(菌) 第10号	平成20年4月1日
87 心大血管疾患リハビリテーション料(Ⅰ) 初期加算	(心Ⅰ) 第8号	平成22年6月1日
88 脳血管疾患等リハビリテーション料(Ⅰ) 初期加算	(脳Ⅰ) 第9号	平成18年4月1日
89 運動器リハビリテーション料(Ⅰ) 初期加算	(運Ⅰ) 第31号	平成22年4月1日
90 呼吸器リハビリテーション料(Ⅰ) 初期加算	(呼Ⅰ) 第18号	平成18年4月1日
91 がん患者リハビリテーション料	(がんリハ) 第6号	平成24年9月1日
92 療養生活環境整備指導加算	(療活環) 第2号	令和2年7月1日
93 精神科作業療法	(精) 第42号	令和元年6月1日
94 医療保護入院等診療料	(医療保護) 第11号	平成16年4月1日
95 人工腎臓 慢性維持透析1	(人工腎臓) 第28号	平成30年4月1日
96 導入期加算2及び腎代替療法実績加算	(導入2) 第5号	平成30年4月1日
97 透析液水質確保加算及び慢性維持透析濾過加算	(透析水) 第17号	平成25年2月1日
98 下肢末梢動脈疾患指導管理加算	(肢梢) 第7号	平成28年4月1日
99 センチネルリンパ節加算	(セ節) 第1号	平成22年4月1日
100 組織拡張器による再建手術 乳房(再建手術)の場合	(組再乳) 第6号	平成27年4月1日

項目	受理番号	算定開始年月日
101 椎間板内酵素注入療法	(椎酵注) 第2号	令和2年4月1日
102 脊髄刺激装置植込術、脊髄刺激装置交換術	(脊刺) 第16号	平成29年5月1日
103 仙骨神経刺激装置植込術及び仙骨神経刺激装置交換術	(仙神交便) 第1号	平成26年6月1日
104 緑内障手術 水晶体再建術併用眼内ドレーン挿入術	(緑内ド) 第2号	平成30年4月1日
105 乳がんセンチネルリンパ節加算1及びセンチネルリンパ節生検(併用)	(乳セ1) 第2号	平成22年4月1日
106 乳がんセンチネルリンパ節加算2及びセンチネルリンパ節生検(単独)	(乳セ2) 第2号	平成22年4月1日
107 乳腺悪性腫瘍手術(乳輪温存乳房切除術(腋窩郭清を伴わないもの)及び乳輪温存乳房切除術(腋窩郭清を伴うもの))	(乳腫) 第5号	令和2年9月1日
108 ゲル充填人工乳房を用いた乳房再建術(乳房切除後)	(ゲル乳再) 第6号	平成27年4月1日
109 経皮的冠動脈形成術(特殊カテーテルによるもの)	(経特) 第9号	令和2年4月1日
110 ペースメーカー移植術及びペースメーカー交換術	(ペ) 第15号	平成10年4月1日
111 ペースメーカー移植術及びペースメーカー交換術(リードレスペースメーカー)	(ペリ) 第5号	平成30年6月1日
112 大動脈バルーンポンピング法(IABP法)	(大) 第8号	平成10年4月1日
113 バルーン閉塞下逆行性経静脈の塞栓術	(バ経静脈) 第3号	平成30年9月1日
114 早期悪性腫瘍大腸粘膜下層剥離術	(早大腸) 第8号	平成26年1月1日
115 腹腔鏡下直腸切除・切断術(内視鏡手術用支援機器を用いる場合)	(腹直腸切支) 第4号	令和2年7月1日
116 腹腔鏡下腎悪性腫瘍手術(内視鏡手術用支援機器を用いるもの)	(腹腎支器) 第3号	平成30年11月1日
117 腹腔鏡下腎盂形成手術(内視鏡手術用支援機器を用いる場合)	(腹腎形支) 第4号	令和3年4月1日
118 膀胱水圧拡張術	(膀胱) 第3号	平成22年7月1日
119 腹腔鏡下膀胱悪性腫瘍手術	(腹膀) 第3号	平成26年6月1日
120 腹腔鏡下前立腺悪性腫瘍手術(内視鏡手術用支援機器を用いるもの)	(腹前支器) 第3号	平成29年7月1日
121 腹腔鏡下仙骨靭固定術	(腹仙骨固) 第1号	平成24年4月1日
122 腹腔鏡下仙骨靭固定術(内視鏡手術用支援機器を用いる場合)	(腹仙骨固支) 第1号	令和2年5月1日
123 医科点数表第2章第10部手術の通則の16に掲げる手術	(胃瘻造) 第21号	平成26年8月1日
124 輸血管管理料I	(輸血I) 第7号	平成24年4月1日
125 輸血適正使用加算	(輸適) 第11号	平成24年4月1日
126 同種クリオプレシピレート作製術	(同種ク) 第1号	令和2年5月1日
127 胃瘻造設時嚥下機能評価加算	(胃瘻造嚥) 第14号	平成26年7月1日
128 麻酔管理料(I)	(麻管I) 第12号	平成8年4月1日
129 麻酔管理料(II)	(麻管II) 第10号	平成26年6月1日
130 放射線治療専任加算	(放専) 第5号	平成14年5月1日
131 外来放射線治療加算	(外放) 第4号	平成18年2月1日
132 高エネルギー放射線治療	(高放) 第21号	平成31年4月1日
133 1回線量増加加算	(線増) 第3号	平成31年3月1日
134 画像誘導放射線治療(IGRT)	(画誘) 第5号	平成29年6月1日
135 体外照射呼吸性移動対策加算	(体対策) 第6号	平成29年6月1日
136 病理診断管理加算1	(病理診1) 第6号	平成24年4月1日
137 病理診断管理加算2	(病理診2) 第6号	令和3年4月1日
138 悪性腫瘍病理組織標本加算	(悪病組) 第12号	令和2年5月1日

歯科

項目	受理番号	算定開始年月日
1 地域歯科診療支援病院歯科初診料	(病初診) 第2号	平成22年4月1日
2 歯科外来診療環境体制加算2	(外来環2) 第215号	平成30年8月1日
3 地域歯科診療支援病院入院加算	(地歯入院) 第3号	平成20年4月1日
4 歯科疾患管理料の注11に掲げる総合医療管理加算 歯科治療時医療管理料	(医管) 第14号	平成20年4月1日
5 歯科口腔リハビリテーション料2	(歯リハ2) 第52号	平成29年6月1日
6 CAD/CAM冠	(歯CAD) 第291号	平成28年9月1日
7 クラウン・ブリッジ維持管理料	(補管) 第446号	平成10年5月1日

(6) 保険外併用療養費制度に係る届出事項

選定療養

(令和4年3月31日現在)

項目	算定開始年月日
1 入院医療に係る特別の療養環境の提供(特別室)	平成26年4月1日
2 特定機能病院及び許可病床400床以上の地域医療支援病院の初診	平成30年6月1日
3 特定機能病院及び許可病床400床以上の地域医療支援病院の再診	平成30年10月1日
4 入院期間が180日を越える入院	平成26年4月1日

(7)各種団体等施設認定状況

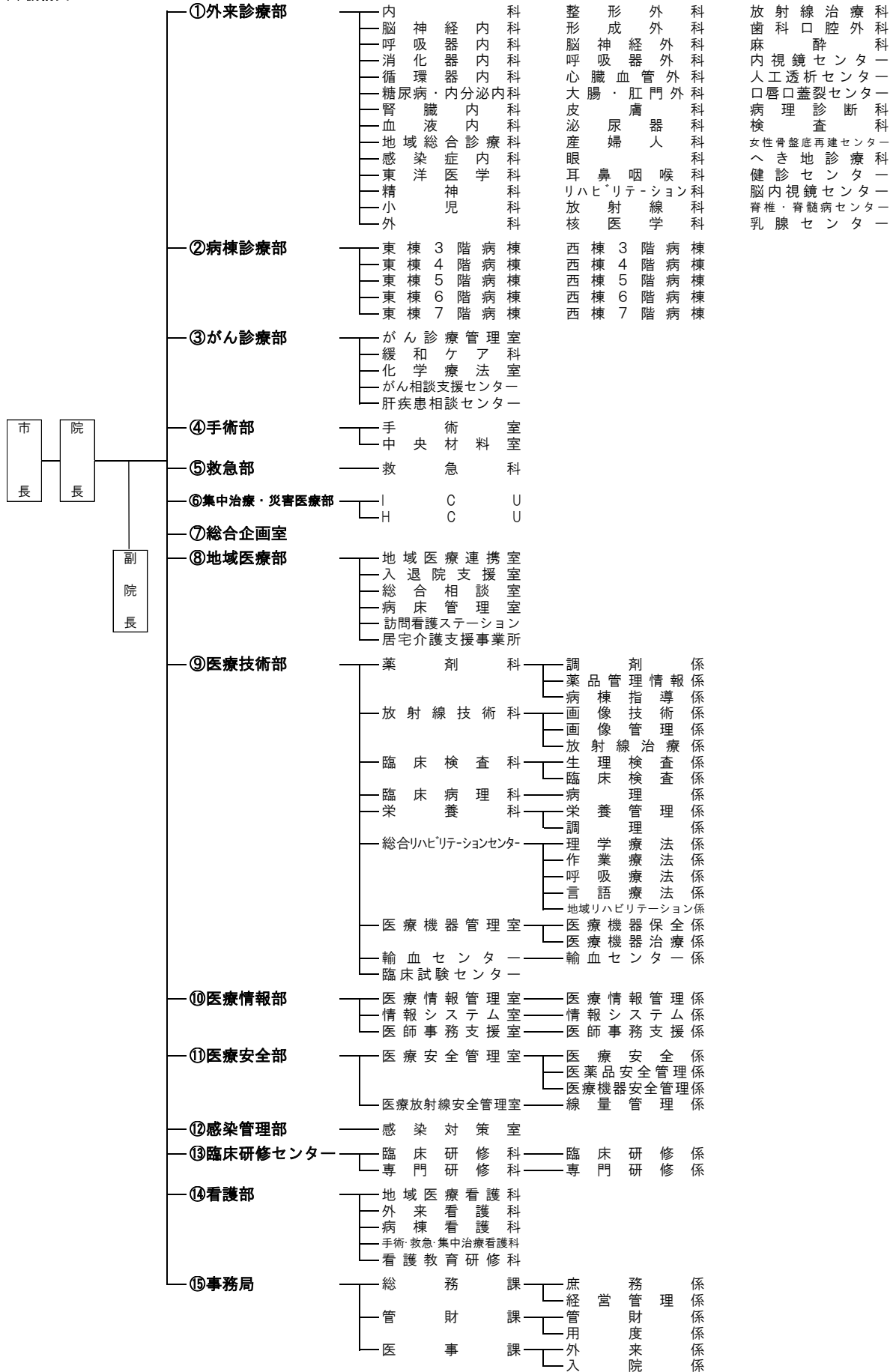
令和4年3月31日現在

認定事項	認定団体	認定番号
日本血液学会認定血液研修施設	日本血液学会	認定番号 第283032号
日本循環器学会認定循環器専門医研修施設	日本循環器学会	施設番号 第0583号
日本内科学会認定医制度教育病院	日本内科学会	認定番号 第740号
日本気管食道科学会認定気管食道科専門医研修施設	日本気管食道科学会	認定第64号
日本消化器病学会専門医制度認定施設	日本消化器病学会	認定第18009号
日本東洋医学会研修施設	日本東洋医学会	指定番号 第5306号
日本消化器内視鏡学会認定指導施設	日本消化器内視鏡学会	19028号
日本栄養療法推進協議会NST稼働施設	日本栄養療法推進協議会	施設番号 00102221
日本静脈経腸栄養学会NST稼働施設	日本静脈経腸栄養学会	施設番号 03-000367
日本外科学会外科専門医制度修練施設	日本外科学会	指定番号 第160012号
日本精神神経学会精神科専門医制度研修施設	日本精神神経学会	-
日本消化器外科学会専門医修練施設	日本消化器外科学会	認定番号 16003
日本乳癌学会認定施設	日本乳癌学会	登録番号 第4118号
日本整形外科学会専門医研修施設	日本整形外科学会	
日本形成外科学会認定施設	日本形成外科学会	第07-5063-000号
日本大腸肛門病学会認定施設	日本大腸肛門病学会	-
日本皮膚科学会認定専門医研修施設	日本皮膚科学会	認定番号 第1225号
日本泌尿器科学会専門医教育施設	日本泌尿器科学会	認定番号 第86048837号
日本産科婦人科学会専門研修プログラム連携施設	日本産科婦人科学会	-
日本眼科学会専門医制度研修施設	日本眼科学会	認定第3042号
日本耳鼻咽喉科学会専門医研修施設	日本耳鼻咽喉科学会	認可番号16006号
日本リハビリテーション医学会研修施設	日本リハビリテーション医学会	認定番号 第115442号
日本医学放射線学会放射線科専門医修練機関	日本医学放射線学会	認定番号 修410
日本ペインクリニック学会指定研修施設	日本ペインクリニック学会	認定番号 第190077号
日本口腔外科学会専門医制度研修機関	日本口腔外科学会	第3059号
日本病理学会認定病院B	日本病理学会	認定番号 第4056号
日本臨床細胞学会施設設定	日本臨床細胞学会	施設認定 第0448号
日本臨床細胞学会教育研修施設設定	日本臨床細胞学会	施設認定 第0168号
向精神薬試験研究施設設置者	富山県知事	第15-2号
日本医療薬学会認定薬剤師制度研修施設	日本医療薬学会	研修施設 第18-03-0038号
機能種別版評価項目 3rdG:Ver. 1.1	日本医療機能評価機構	認定第MB42-4号
日本静脈経腸栄養学会NST専門療法士認定教育施設	日本静脈経腸栄養学会	施設番号 10721412
日本がん治療認定医機構 認定研修施設	日本がん治療認定医機構	認定番号 第20606号
地域包括医療・ケア認定施設	全国国民健康保険診療施設協議会全国自治体病院協議会	認定番号 000010
日本肝臓学会認定施設	日本肝臓学会	認定施設番号 第414号
日本IVR学会専門医修練施設	日本インターベンショナルラジオロジー学会	認定番号 第231号
日本周産期・新生児医学会暫定研修施設	日本周産期・新生児医学会	認定番号 NC18008号
日本病態栄養学会認定栄養管理・NST実施施設	日本病態栄養学会	認定番号 第10-024
日本医療薬学会がん専門薬剤師研修施設	日本医療薬学会	第15-10-0228号
日本麻酔科学会麻酔科認定病院	日本麻酔科学会	認定第355号
日本脳神経外科学会専門研修プログラム関連施設	日本脳神経外科学会	施設番号 1453
日本脳卒中学会専門医認定制度研修教育病院	日本脳卒中学会	認定番号 第888号
日本甲状腺学会認定専門医施設	日本甲状腺学会	認定番号 第2014013号
日本内分泌学会認定教育施設	日本内分泌学会	認定番号 第716116001号
日本糖尿病学会認定教育施設	日本糖尿病学会	認定番号 第406号
日本核医学会専門医教育病院	日本核医学会	認定番号 第0181号
日本脊椎脊髄病学会脊椎脊髄外科専門医基幹研修施設	日本脊椎脊髄病学会	-
一次脳卒中センター	日本脳卒中学会	-
日本病態栄養学会認定病態栄養専門医研修認定施設	日本病態栄養学会	N19-004号
腹部救急認定医・教育医制度認定施設	日本腹部救急医学会	認定番号 第198032号
日本臨床肛門病学会臨床肛門病技能認定施設	日本肛門病学会	-

3 機構組織図

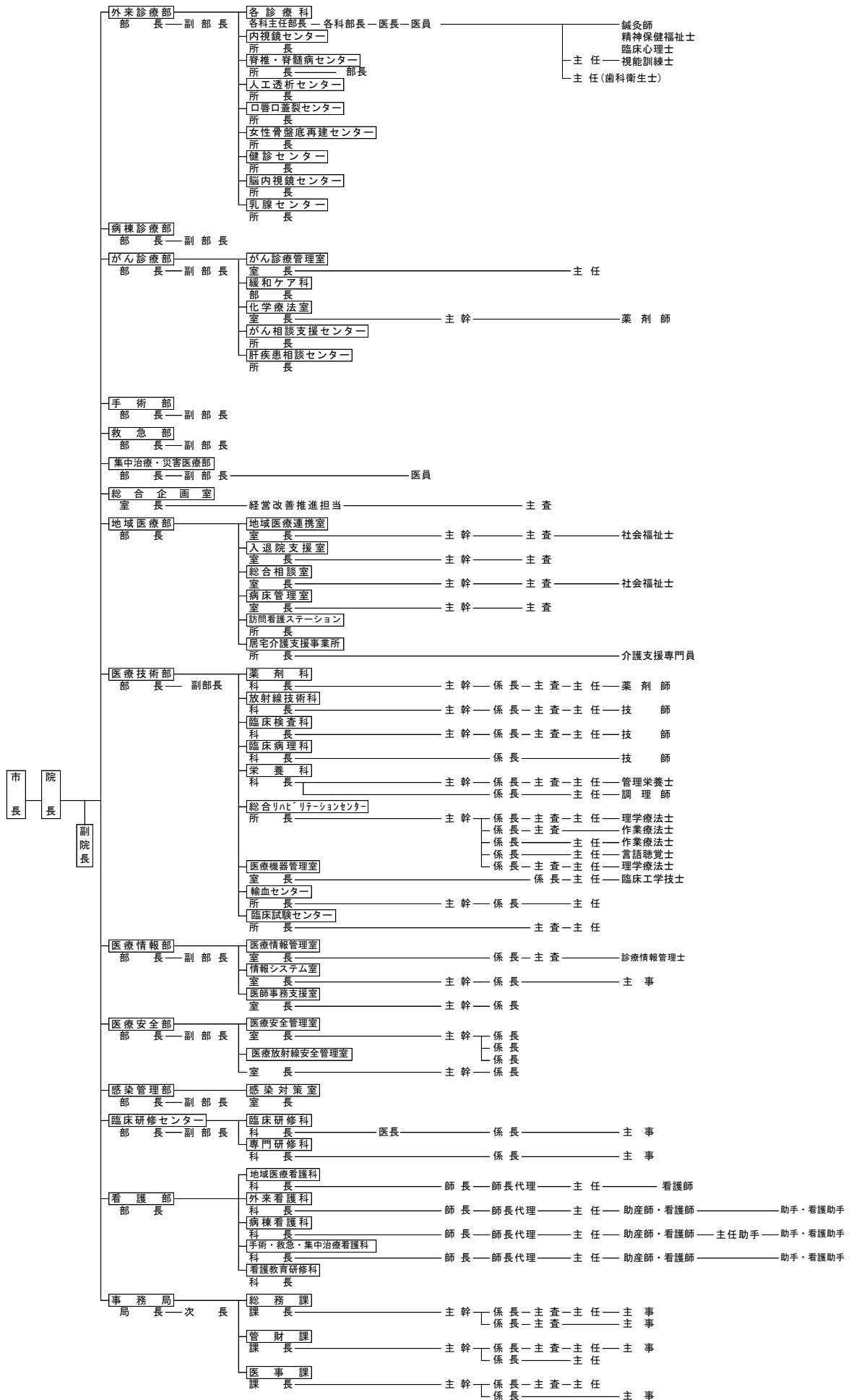
令和4年3月31日現在

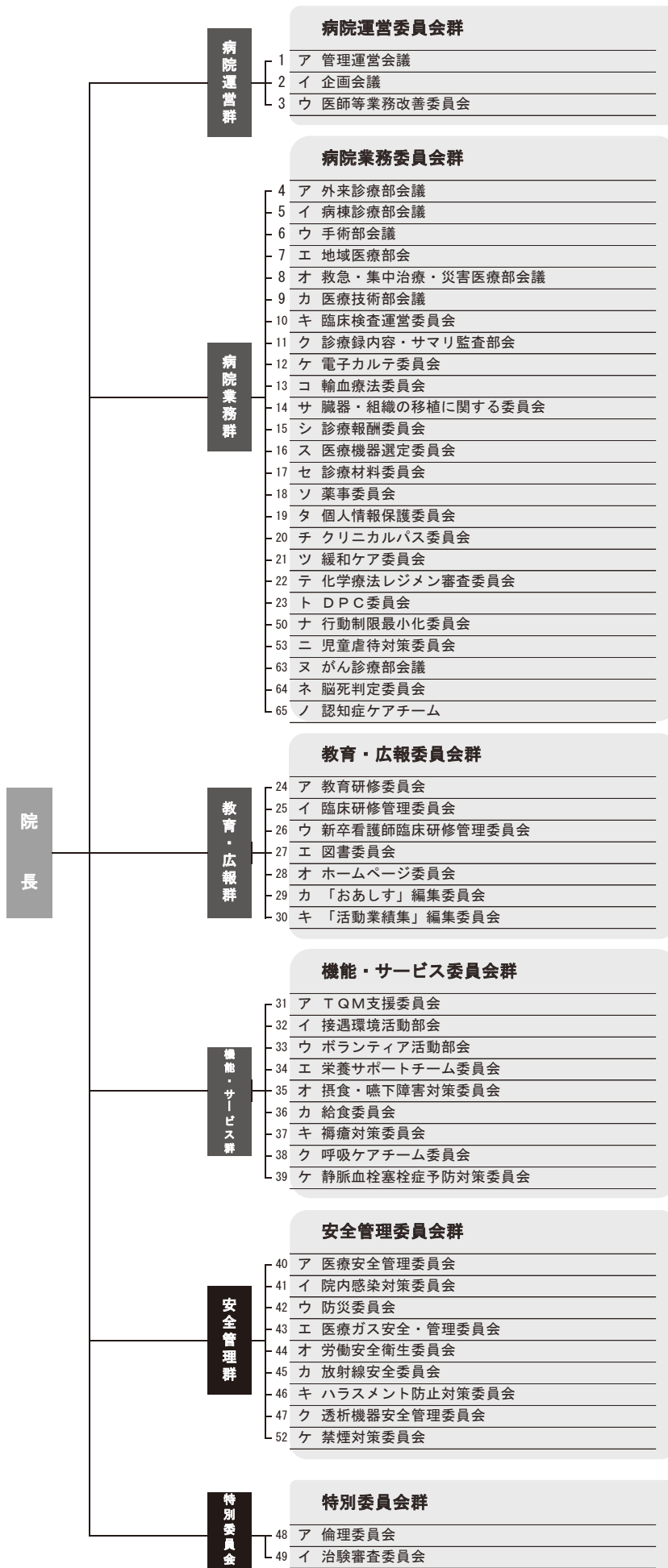
(1) 機構図



(2) 組織図

令和4年3月31日現在





No.	委員会名	開催(原則)	人数	任期	委員	目的(要綱/規約第1項)	根拠法令等	診療報酬等
病院運営委員会	ア 管理運営会議	毎月 (最終火曜)	25	特に定めない	院長、副院長、13部部長、医局長、薬剤科長、外来看護科長並びに病棟看護科長	医療法第1条の2第1項に掲げる理念に基づき病院を適正に組織し、かつ運営することを目的とする。		なし
	イ 企画会議	原則月2回 (毎月第1・3水曜)	6	会則なし	院長、副院長、看護部長、事務局長、総務課長	病院全般の企画、管理、経営、予算、人事、危機管理、その他重要かつ緊急事項などを協議・決定するため「企画会議」を設置する。		なし
	ウ 医師等業務改善委員会	(随時)	7	2年	院長の指名する委員長、副委員長1名及び院長が必要と認めた者	本委員会は、病院長の諮問機関として、医師業務等の負担軽減及び処遇の改善をはかるため、事項を検討する。	総合入院体制加算に関する施設基準等	入院基本料等
病院業務委員会	ア 外来診療部会議	月1回 (第3火曜)	24	1年	診療部、看護部、医事課(ニチイ学館)、薬剤科、放射線技術科、臨床検査科、総合リハビリテーションセンターの代表者若干名	病院理念に基づき、外来診療がスムーズに行なわれることを目的とする。		-
	イ 病棟診療部会議	月1回 (第2木曜)	28	1年	関連部署の代表者(診療部、看護部、医事課、医療技術部の若干名)	病棟診療が効果的・効率的に行われることを目的とする。		-
	ウ 手術部会議	(2ヵ月に1回)	18	会則なし	手術室を利用する病院スタッフ	当院手術室で行われるあらゆる診療行為が、安全かつ適正に、そして効率的に実施されるよう、問題点の検討と改善、情報の交換や伝達などを行うことを目的とする。		なし
	エ 地域医療部会	(第4木曜)	23	地域医療部在任期間	地域医療部所属職員	当院の理念のもと、地域住民の健康と医療・福祉の向上に寄与すること目的とする。		なし
	オ 救急・集中治療・災害医療部会議	偶数月定期的	25	委員長、副委員長は2年	委員会の構成は固定せず、救急・集中治療に携わる病院職員は、誰もが参加、発言できる	高度で標準化された医療が救急室、集中治療室およびハイケアユニットで施行され、医療の質向上を図ることを目的とする。		特定集中治療室管理料4
	カ 医療技術部会議	毎月第3水曜	12	2年	各科及びセンターの実務担当者より部長が指名した職員	医療技術部に属する科およびセンターの進展、実務の充実、部内の連携をはかることによって、当院の医療の質的向上に寄与することを目的とする。		なし
	キ 臨床検査運営委員会	必要に応じて随時	10	2年	医師・技師・看護師・事務職員の中から院長が指名する者	院内における臨床検査の適性で効率的な運用とその精度向上をはかり、疾病の診断治療に寄与することを目的とする。	保医発第0305003号 診療報酬上の、厚生労働大臣が定める施設基準	検体検査管理加算
	ク 診療録内容・サマリ監査部会	(毎月第3火曜)	11	2年	会長、副会長及び若干の会員(医局、看護部、医療技術部、医療情報部)	診療記録の記載・内容を監査し、よりよい診療記録を作成するために必要とする全ての事柄を決定する。		入院基本料等
	ケ 電子カルテ委員会	毎月 (第4火曜)	21	2年	委員長、副委員長、及び必要な若干の委員(医局、看護部、医療技術部、事務局)	電子カルテシステム開発について審議し、その方針を決定するとともに、効率的なコンピュータ運営を目指すことを目的とする。		なし
	コ 輸血療法委員会	毎月 (第2木曜)	15	2年	複数部門若干名(医師、薬剤師、看護師、臨床検査技師などとする)	輸血療法がすみやかに院内で施行され、もって医療の資質の向上をはかることを目的とする。	「輸血療法の実施に関する指針」Ⅱ-1	輸血管理料Ⅰ
	サ 臓器・組織の移植に関する委員会	月1回	17	2年	院内コーディネーター若干名、脳外科医師/ICU医師/腎臓内科医師/泌尿器科医師から若干名、ソーシャルワーカー	「臓器移植に関する法律」ならびに「角膜及び腎臓の提供に関する法律」に基づき、臓器・組織の提供を希望する人及び家族が、提供について意思決定し、自己実現を果たせるよう手助けすることを目的とする。	臓器移植に関する法律 角膜及び腎臓の提供に関する法律 臓器の移植に関する法律の運用に関する指針 等	なし
	シ 診療報酬委員会	毎月 (第4水曜)	15	2年	医局2名以上、薬剤科1名、検査科1名、看護部2名、事務局数名(委託職員含)	あらゆる診療行為が適正かつ正確に請求及び収納処理されているか検討するとともに、あわせて増収対策を推進することを目的とする。		-
	ス 医療機器選定委員会	規定なし (年2~3回)	15	2年	医師5名、看護師1名、薬剤師1名、放射線技師1名、検査技師1名、臨床工学技士1名、事務員5名	当院が行なう医療行為に必要な医療機器の購入に際し、その性能及び仕様、保守管理体制並びに使用状況等について調査検討し、最も適正な医療機器を選定するため、病院に当委員会を設置する。		なし
	セ 診療材料委員会	1ヵ月に1回 (第3金曜)	11	2年	医師4名(病棟、外来、手術、その他)、看護師3名(病棟師長、外来、手術)、医療技術員2名、事務員2名(管財課)	診療材料の使用、購入管理を適切かつ円滑に推進するため必要な事項について審議することを目的とする。(第2条)		なし
	ソ 薬事委員会	3ヵ月に1回 (毎月第3火曜)	10	委嘱された日から1年	医局5名、薬剤科2名(薬剤科長含む)、事務局2名、看護部1名	薬事の基本問題及び薬品の購入管理並びに効率的な使用について審議し、院長の諮問に答えることを目的とする。		なし
	タ 個人情報保護委員会	月1回	17	2年	委員長、副委員長、及び必要な若干の委員(医局、看護部、医療技術部、地域医療部、事務局)	当院における個人情報の取扱について審議し、その方針を決定するとともに、評価・改善することにより個人情報の適切な管理運営を目指すことを目的とする。	個人情報の保護に関する法律	なし
	チ クリニカルパス委員会	原則毎月	25	2年	若干名(おおよそ医師6名、医療技術職7名、看護師10名、事務・診療情報管理士2名)	クリニカルパスの運用を通して医療の標準化、チーム医療の推進、インフォームドコンセントの充実および業務内容の効率化をはかり、もって医療の質の向上に貢献することを目的とする。		なし
	ツ 緩和ケア委員会	(毎月第2火曜)	18	2年	職員の中から適当名(医局、看護部、医療技術部、がん診療部)	院内外における緩和ケア(緩和医療を含む)を院内で運営するにあり、関連事項を討議する。あわせてスムーズな業務運営が達成できるよう院内外の調整を行うことを目的とする。	厚労省通知「がん診療連携拠点病院の整備について」	緩和ケア加算 (がん診療連携拠点病院)
	テ 化学療法レジメン審査委員会	申請があったとき	8	2年	医師、看護師、薬剤師、事務	当委員会は、外来並びに入院化学療法の妥当性を評価し承認する機関であり、その活動は外来及び入院化学療法のレジメンに関する審査をすることを目的とする。	保医発第0305003号 診療報酬上の、厚生労働大臣が定める施設基準	外来化学療法加算
	ト DPC委員会	(随時)	18	1年	(1)医師 (2)看護師 (3)薬剤師 (4)診療放射線技師 (5)臨床検査技師 (6)診療情報管理士 (7)事務員 (8)その他病院長が必要と認めた者	DPC対象病院としてDPC業務の適正な運用および、「適切なコーディング」の実施を行うことを目的とする。		DPC
	ナ 行動制限最小化委員会	月1回	7	1年	(1)医師 (2)看護師 (3)精神保健福祉士 (4)臨床心理士 医師のうち1人は、精神保健指定医	本院精神科における医療保護入院等に係る患者の基本的な人権を尊重するため、医療及び保護に不可欠な必要最低限の行動制限基準を定め、運用することを目的とする。		医療保護入院等診療料
	ニ 児童虐待対策委員会	規定なし	8	2年	若干名(医師、看護師、医療技術、事務)	児童の虐待被害を早期に発見するとともに、その再発を防止することを目的とする。		なし
	ヌ がん診療部会議	規定なし	16	がん診療部在任期間	がん診療部に属する職員とその他若干名	市立砺波総合病院がん診療部に属する部署の発展、実務の充実並びに部内の連携を図ること及び地域がん診療連携拠点病院として地域のがん診療の質向上に寄与することを目的とする		なし
ネ 脳死判定委員会	規定なし	7	2年	副院長、脳神経外科医、集中治療・災害医療部長、麻酔科医、看護部長、臨床検査技師、事務局長、その他院長が必要と認めた者	法的脳死判定について、臓器の移植に関する法律第6条3.4.5項に定める法的脳死判定の適正な実施のため、脳死判定委員会を置き、その必要な事項を定めることを目的とする。	臓器の移植に関する法律		
ノ 認知症ケアチーム	規定なし	11	2年	精神科医師、看護師、精神保健福祉士等	砺波総合病院に入院する認知症による行動・心理症状や意思疎通の困難さが見られ、身体疾患の治療への影響が見込まれる患者に対し、病棟の看護師や専門知識を有した他職種が適切に対応することで、認知症症状の悪化を予防し、身体疾患の治療を円滑に受けられることを目的とする		認知症ケア加算	

	No.	委員会名	開催（原則）	人数	任期	委員	目的（要綱/規約第1項）	根拠法令等	診療報酬等
教育・広報委員会	ア	教育研修委員会	3カ月に1回	13	委嘱された日から2年	院内各部門から（医局、看護部、医療技術部、事務局、臨床研修センター）	全職員の専門分野の研修、医療人としての資質の向上を目指し、高い倫理観のもとに医学・医療の進歩にすみやかに対応し、人との相互理解を深めることにより地域住民に貢献することを目的とする。		なし
	イ	臨床研修管理委員会	規定なし（毎年度末1回）	20	協力・施設以外所属有識者は2年	院長、臨床研修センター部長、臨床研修センター副部長、臨床研修専門委員会委員長、臨床研修プログラム責任者、歯科臨床研修プログラム責任者、看護部長、事務局長、臨床研修協力施設の研修実施責任者、臨床研修協力病院・施設以外に所属する有識者、その他委員長が必要と認められた者	臨床研修プログラム（歯科臨床研修プログラムを含む。）及び研修医（歯科研修医を含む。）の管理、評価等臨床研修の実施の総括管理を行うため、当委員会を置く。	医師法第16条の2第1項に規定する臨床研修に関する省令等	臨床研修病院入院診療加算（内科・歯科）
	ウ	新卒看護師臨床研修管理委員会	年1回（3月）	5	会則なし	市立砺波総合病院院長、同看護部長、同事務局長、同教育研修部長、同看護部看護教育研修科長、その他委員会が必要と認められた者	新卒看護師臨床研修プログラム及び臨床研修看護師の管理・評価など、新卒看護師臨床研修実施の総括管理を行う。		なし
	エ	図書委員会	年3回	15	2年	職員の中から適当名	図書室の管理運営方法を企画、検討するとともに職員の研究・研修活動に資するため、関連事項を討議する。あわせて病院の運営方針に沿った患者図書サービスを推進することを目的とする。	医師法第16条の2第1項に規定する臨床研修に関する省令（図書室設置）	臨床研修病院入院診療加算（単独型）
	オ	ホームページ委員会	不定期	17	2年	特に規定なし（医局、教育研修部、救急部、集中治療・災害医療部、看護部、医療技術部、事務局、事務）	当院の最新の情報を提供し、市立砺波総合病院が院内外に向けて行う広報活動に寄与することを基本的な目的とする。		なし
	カ	「おあしす」編集委員会	委員長が必要と認められたとき	10	2年	特に規定なし（医局、看護部、医療技術部、事務局、事務）	当院の診療にかかる情報及び院内の活動を紙面にて提供し、当院が院内外に向けて行う広報活動に寄与することを基本的な目的とする。		なし
	キ	「活動業績集」編集委員会	委員長が必要と認められたとき	16	2年	特に規定なし（医局、教育研修部、救急部、集中治療・災害医療部、看護部、医療技術部、事務局、事務）	「活動業績集」編集委員会（以下「委員会」という）は、市立砺波総合病院の活動業績集の作成及び発行において必要な事項を協議することを基本的な目的とする。		なし
ク	となみそごう編集委員会	規定なし	14	会則なし	特に規定なし	職員から幅広く記事、写真、寄稿を募集または委託し、病院職員の情報交換と共有、親睦、コミュニケーションに資する。		なし	
機能・サービス委員会	ア	TQM支援委員会	月1回	30	2年	院長の委嘱による委員若干名（医局、看護部、医療技術部、事務局、事務）	TQM支援委員会は、病院の理念に沿い、患者の立場に立ち、職員全体が参加して改善に取り組み、医療の質の向上を図るため必要な支援を行う。これにより当院が地域住民から親しまれ、その存在を支持されることを目的とする。		なし
	イ	接遇環境活動部会	奇数月（第1金曜）	16	2年	診療部、看護部、医療技術部、総合相談室、事務局の代表者若干名	病院の理念に沿い、病院職員の接遇向上と院内環境美化に関する問題を検討し、全病的に改善することを目的とする。		なし
	ウ	ボランティア活動部会	月1回程度	11	2年	看護部、総務課、図書室司書、ボランティアコーディネーター及びボランティア代表者	当院のボランティアの運営の円滑を図る。		なし
	エ	栄養サポートチーム委員会	奇数月（第4木曜）	25	2年	医師、言語聴覚士、管理栄養士、看護師、薬剤師、臨床検査技師	当院で治療を受けている患者の栄養管理上生ずるいろいろな問題点に対して、適切な助言と指導を主治医および担当スタッフに与えることのできる「栄養サポートチーム(NST)」の活動が、有効かつ効率的に行なわれることを目的として運営される。		栄養サポートチーム加算申請可能
	オ	摂食・嚥下障害対策委員会	1ヵ月に1度（第3火曜）	15	1年	医師、歯科医師、看護師、栄養士、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、歯科衛生士	摂食・嚥下障害のある患者の誤嚥や窒息を防止して安全に食事がとれることを目標にするのと同時に、その達成のために広く啓蒙活動を行い、また病院長の諮問に答えることを目的とする。		摂食機能療法
	カ	給食委員会	奇数月年6回	10	2年	栄養科長、医師1名、管理栄養士2名、調理師2名、管財課事務1名、看護部長、看護師2名	当院で治療を受けている患者の栄養補給が安全かつ快適になされ、疾患の治療に相応しいものとなることを目的として運営される。	保医発第0306009号「入院時食事療養の実施上の留意事項について」1-(9)	入院時食事療養費
	キ	褥瘡対策委員会	月1回（第3木曜）	27	2年	専任医師2名、担当看護師1名、皮膚・排泄ケア認定看護師1名、薬剤師1名、管理栄養士1名、理学療法士1名、放射線技師1名、臨床検査技師1名、事務（管財課）1名、事務（医事課）1名、専任看護師14名、看護師1名、看護助手1名	当院における院内褥瘡対策を討議・検討し、その効率的な推進を図ることを目的に、この委員会を設置する。	保医発第0305002号 診療報酬上の、厚生労働大臣が定める施設基準	入院基本料褥瘡ハイリスク患者ケア加算
	ク	呼吸ケアチーム委員会	毎月	16	委嘱された日から2年	呼吸管理に精通した医師、看護師、理学療法士、臨床工学技士を持って構成する。また、必要病棟にはリンクナースを若干名置く。	当院における呼吸ケアの質向上と安全なケアの提供を目指し、呼吸ケアチームの活動が有効かつ効率的に行われることを目的に委員会を設置する。		呼吸ケアチーム加算
	ケ	静脈血栓塞栓症予防対策委員会	随時	12	2年	委員長：1名、委員：職員の中から適当名	院内外における静脈血栓塞栓症の予防および発症時の対策・治療に対し、関連事項を討議する。あわせて院内で円滑な治療が可能となるように調整を行うことを目的とする。		
安全管理委員会	ア	医療安全管理委員会	毎月1回（第2水曜）	13	会則なし	院長、副院長、医療安全部長、医療安全部副部長、医薬品安全管理責任者、医療機器安全管理責任者、地域医療部長、救急部長、集中治療・災害医療部長、看護部長、薬剤科長、事務局長、医療安全管理室長、リスクマネージャー及び委員長が指名する者	当院における適切な医療安全管理を推進し、安全な医療を提供することを目的とする。	医療法施行規則 第十一条の二項	入院基本料医療安全対策加算
	イ	院内感染対策委員会	毎月1回（第1木曜）	21	2年	院長、看護部長、薬剤科及び臨床検査科責任者、事務局長に加え、院長が委嘱する医師、看護師、薬剤師、臨床検査技師、診療放射線技師、栄養士、リハビリテーション技師、事務等	当委員会は院内における総合的な感染対策を行っていくための方針を協議・実行する機関であり、その活動は、病院感染に関する対策や予防活動を主とし、感染防止の実践を推進することを目的とする。	保医発第0305002号 診療報酬上の、厚生労働大臣が定める施設基準	入院基本料
	ウ	防災委員会	年2回	15	2年	院長またはその名を受けた者、総務課長（防災管理者）、医局長、管財課長、薬剤科長、放射線技術科長、臨床検査科長、病棟看護科長、外来看護科長、栄養科調理係員又は栄養管理係員、庶務係員、管財係員	当院の防災管理業務について必要な事項を定め、火災等の災害の予防及び人命の安全並びに災害防止を図ることを目的とする。		なし
	エ	医療ガス安全・管理委員会	規定なし（年1回）	8	2年	院長またはその名を受けた者（副院長）、麻酔科部長、薬剤師、病棟看護師、手術・救急・集中治療看護師、臨床工学技士、管財係長、管財係員（委員の中に、監督責任者と実施責任者を置く）	当院の医療ガス設備の安全管理を図り、患者の安全を確保することを目的とする。	厚生省通知「診療の用に供するガス設備の保安管理について」	なし
	オ	労働安全衛生委員会	規定なし（月1回）	16	2年	病院を管理するもの、またはこれに準ずるもの1名、衛生管理者（医局）1名、産業医1名、薬剤科1名、放射線技術科1名、臨床検査科1名、栄養科1名、その他の医療技術員1名、看護師4名、看護助手1名、事務局2名、職員労働組合1名	職員の労働災害・健康障害を防止し快適な作業環境の形成を促進するとともに、職員の健康の保持増進を促進することを目的とする。	労働安全衛生法 第十七～十九条	なし
	カ	放射線安全委員会	年1回	10	2年	放射線安全委員長、放射線取扱主任者、放射線取扱副主任者、放射線管理室長、管理区域責任者、施設管理担当者、その他委員長が必要と認められた者	法に基づき規定される「市立砺波総合病院放射線障害予防規定」第8条に基づくもの。（同第8条1項：放射線障害の防止について必要な事項を企画審議するために、放射線安全委員会を置く。）	放射性同位元素等による放射線障害の防止に関する法律 第21条により「院内予防規定」を作成	なし
	キ	ハラスメント防止対策委員会	必要に応じて随時	6	2年	副院長、事務局長、院外医師1名、その他院外有識者2名	院内の職場ハラスメントの対応及びその解決に努め、もって職員の身体的・精神的安全を確保することを目的とする。		なし
	ク	透析機器安全管理委員会	6ヵ月に1回	6	2年	医師、臨床工学技士、看護師、その他、委員長が必要と認められた者	人工透析における透析液の水質を確保し合併症を防止する観点から、透析液の製造、品質管理、透析機器設備に関する適正な管理及び必要に応じた改善等を行うために透析機器安全委員会を設置する。		透析液水質確保加算
	ケ	禁煙対策委員会	必要に応じて随時	12	特に定めない	がん診療部長1名、医師2名、看護師3名、医療技術員3名、事務職員3名	禁煙問題等に関する事項を審議する。		なし
特別委員会	ア	倫理委員会	規定なし	8	2年	副院長、事務局長、医局長、看護部長、技術職員代表、学識経験者（2名以内）	当院で行われるで行われる医療行為および臨床研究および疫学研究に関し、ヘルシンキ宣言およびリスボン宣言の趣意に沿った倫理的社会的観点から審査を行う。		なし
	イ	治験審査委員会	月1回（第4水曜）	11	2年	医師5名、治験事務局長、看護部長、事務局長、総務課長、薬剤科長、当院及び治験審査委員会の設置者（病院長）と利害関係をもたない2名の外部委員	当院における治験の実施に際し、GCP省令及びその関連通知に基づいて治験が適正かつ安全に実施されるために、治験審査委員会が行うべき業務手順を定める。	医薬品の臨床試験の実施の基準に関する省令	治験にかかる収入

4 職員数

(令和4年3月31日現在)

部門	職種	職名	正職員	会計年度任用	計
医 師	医 師	院長	1名		1名
		院副院長	2		2
		院部副院長	45		45
		医員	16		16
		医療顧問	21		21
		臨床研修医		1	1
	歯科医師	小計	85	9	94
		院長	2		2
		医員	1		1
		臨床研修医		0	0
小計	3		3		
医 療	薬 剤 師	科主	1		1
		係長	1		1
		主任	3		3
		査長	1		1
		任師	3		3
		薬 剤	6	2	8
	小計	15	2	17	
	薬 剤 助 手	助 手		3	3
	薬 剤 事 務	事 務		2	2
	臨床試験センター事務	事 務		1	1
技 術	診療放射線技師	科主	1		1
		係長	2		2
		主任	2		2
		査長	3		3
		任師	3		3
		技師	7	3	10
	小計	18	3	21	
	臨床検査技師	科主	1		1
		係長	3		3
		主任	1		1
査長		2		2	
任師	5		5		
技師	12	9	21		
小計	24	9	33		
検査事務	事 務		1	1	
術 部	管理栄養士	主任	1		1
		査長	1		1
		任師	1		1
		管理栄養士	2	1	3
	小計	5	1	6	
	調 理 師	係主	1		1
		任調	3		3
		理師	12	2	14
	小計	16	2	18	
	歯科衛生士	主任	2		2
小計		2	1	3	
作業療法士		係主	1		1
	作業療法士	10	2	12	
	小計	11	2	13	
理学療法士	係主	2		2	
	査長	2		2	
	任師	4		4	
	理学療法士	12	2	14	
小計	20	2	22		
言語療法士	言語聴覚士	3	1	4	

部門	職種	職名	正職員	会計年度任用	計
医 療 技 術 部	鍼灸師	鍼灸師	1名	3名	4名
		主査	1		1
	社会福祉士	社会福祉士	4		4
		小計	5		5
	精神保健福祉士	精神保健福祉士	1		1
		臨床心理士	1		1
	臨床工学技士	係主	2		2
		主任	1		1
		臨床工学技士	5		5
		小計	8		8
診療情報管理士	診療情報管理士	6		6	
	主任	1		1	
視能訓練士	視能訓練士	1		1	
	小計	2		2	
ケアマネジャー	ケアマネジャー		2	2	
看 護 部	看護師	部長	1		1
		室長	7		7
		主任	15		15
		代理	23		23
		任師	57		57
		看護師	264	28	292
	小計	387	28	415	
	看護助手	主任助手	1		1
		助手	5		5
		看護助手	6	21	27
小計		12	21	33	
看護事務補助	看護事務補助		18	18	
事 務 局	事務職員	局長	1		1
		次長	1		1
		課長	2		2
		主任	7		7
		係長	4		4
		査長	4		4
		任師	6		6
		主任	7		7
	事務書	1	1	1	
	診療情報管理士	1		1	
事務助手		58	58		
小計	33	59	92		
保育士	所長		1	1	
	保育士		7	7	
小計		8	8		
助 手	主査	1		1	
	電話交換手		2	2	
小計	1	2	3		
保安員	保安員		1	1	
合 計			659名	181名	840名

第3 決算概要

1. 年度別収支状況

(1) 収益的収入及び支出（税抜き）

収 入

(単位：円)

科目	年度	令和元年度		令和2年度		令和3年度	
		金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
病院事業収益		11,320,457,342	100.0%	12,161,307,076	100.0%	11,753,821,180	100.0%
医業収益		10,298,845,843	91.0%	9,736,570,651	80.1%	9,727,554,393	82.8%
入院収益		6,537,481,991	57.8%	6,148,230,804	50.6%	5,990,831,651	51.0%
外来収益		3,147,838,270	27.8%	3,067,369,033	25.2%	3,281,199,648	27.9%
その他医業収益		611,692,352	5.4%	519,136,372	4.3%	453,982,235	3.9%
へき地診療収益		1,833,230	0.0%	1,834,442	0.0%	1,540,859	0.0%
医業外収益		1,021,611,499	9.0%	2,225,136,695	18.3%	2,019,888,257	17.2%
受取利息配当金		273,528	0.0%	1,200	0.0%	1,040	0.0%
他会計補助金		239,842,000	2.1%	260,784,000	2.1%	252,639,000	2.1%
補助金		53,958,843	0.4%	1,159,558,198	9.5%	899,334,900	7.7%
負担金交付金		464,491,000	4.1%	551,112,000	4.5%	596,813,000	5.1%
長期前受金戻入		66,621,280	0.6%	66,502,155	0.6%	85,037,104	0.7%
訪問看護ステーション収益		100,494,957	0.9%	104,430,348	0.9%	110,505,748	0.9%
居宅介護支援事業所収益		8,424,970	0.1%	10,523,380	0.1%	10,220,920	0.1%
その他医業外収益		87,504,921	0.8%	72,225,414	0.6%	65,336,545	0.5%
特別利益		0	—	199,599,730	1.6%	6,378,530	0.1%
その他医業外収益		0	—	199,599,730	1.6%	6,378,530	0.1%

支 出

(単位：円)

科目	年度	令和元年度		令和2年度		令和3年度	
		金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
病院事業費用		11,458,138,211	100.0%	11,703,507,580	100.0%	11,298,470,589	100.0%
医業費用		10,851,480,298	94.7%	10,853,528,270	92.7%	10,634,506,098	94.1%
給与費		5,829,523,145	50.9%	5,887,093,741	50.3%	5,814,634,078	51.5%
材料費		2,456,508,479	21.4%	2,343,331,369	20.0%	2,441,579,332	21.6%
薬品費		1,369,086,656	11.9%	1,267,915,133	10.8%	1,351,782,521	12.0%
診療材料費		993,266,935	8.7%	988,858,036	8.5%	1,011,331,143	8.9%
給食材料費		77,977,021	0.7%	72,567,553	0.6%	67,630,917	0.6%
医療消耗備品費		16,177,867	0.1%	13,990,647	0.1%	10,834,751	0.1%
経費		1,365,570,641	11.9%	1,458,354,041	12.4%	1,484,165,238	13.1%

科目	年度	令和元年度		令和2年度		令和3年度	
		金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
厚生福利費		1,977,795	0.0%	2,093,419	0.0%	2,101,167	0.0%
旅費交通費		4,786,199	0.0%	6,662,497	0.1%	6,872,904	0.1%
職員被服費		2,427,086	0.0%	1,843,747	0.0%	3,103,309	0.0%
消耗品費		36,792,675	0.3%	40,286,818	0.3%	36,085,970	0.3%
消耗備品費		2,468,240	0.0%	4,688,716	0.0%	4,062,216	0.0%
光熱水費		178,719,739	1.6%	169,163,976	1.4%	180,509,178	1.6%
燃料費		88,638,682	0.8%	68,215,828	0.6%	96,170,400	0.9%
食糧費		137,829	0.0%	47,318	0.0%	48,804	0.0%
印刷製本費		5,056,658	0.1%	5,334,981	0.1%	4,575,364	0.1%
修繕費		93,388,348	0.8%	184,963,917	1.6%	113,425,257	1.0%
保険料		22,059,473	0.2%	20,211,046	0.2%	19,697,788	0.2%
賃借料		155,083,591	1.4%	148,397,092	1.3%	150,551,452	1.3%
通信運搬費		10,849,159	0.1%	12,190,053	0.1%	12,475,281	0.1%
委託料		753,707,226	6.6%	786,449,997	6.7%	848,015,265	7.5%
交際費		209,890	0.0%	39,424	0.0%	93,822	0.0%
諸会費		3,722,730	0.0%	3,268,499	0.0%	2,820,469	0.0%
貸倒引当金繰入額		2,413,780	0.0%	1,502,430	0.0%	673,625	0.0%
雑費		3,131,541	0.0%	2,994,283	0.0%	2,882,967	0.0%
減価償却費		1,124,383,923	9.8%	1,121,523,087	9.6%	831,386,655	7.3%
資産減耗費		26,070,072	0.2%	18,912,446	0.2%	38,967,422	0.3%
研究研修費		43,399,098	0.4%	18,575,871	0.2%	17,795,889	0.2%
謝金		1,586,883	0.0%	459,953	0.0%	716,373	0.0%
図書費		8,709,075	0.1%	9,466,500	0.1%	8,759,983	0.1%
旅費		15,585,290	0.2%	442,657	0.0%	991,646	0.0%
研究雑費		13,550,181	0.1%	8,152,761	0.1%	7,273,887	0.1%
国外病院交流費		3,967,669	0.0%	54,000	0.0%	54,000	0.0%
へき地医療活動費		6,024,940	0.1%	5,737,715	0.0%	5,977,484	0.1%
医業外費用		606,657,913	5.3%	650,389,740	5.6%	657,619,751	5.8%
訪問看護ステーション費用		100,734,648	0.9%	106,290,972	0.9%	111,210,867	1.0%
居宅介護支援事業所費用		8,226,061	0.1%	9,520,370	0.1%	8,937,667	0.1%
その他医業外費用		497,697,204	4.3%	534,578,398	4.6%	537,471,217	4.7%
特別損失		0	0.0%	199,589,570	1.7%	6,344,740	0.1%
その他医業外収益		0	—	199,589,570	1.7%	6,344,740	0.1%
差引（純利益）		△ 137,680,869	—	457,799,496	—	455,350,591	—

(2) 資本的收入及び支出（税込み）

（単位：円）

科目	年度	令和元年度		令和2年度		令和3年度	
		金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
資本的收入		360,650,000	100.0%	627,072,400	100.0%	658,051,000	100.0%
企業債		339,900,000	94.2%	368,400,000	58.8%	586,900,000	89.2%
出資金		18,000,000	5.0%	23,855,000	3.8%	18,000,000	2.7%
固定資産売却代金		0	—	0	—	0	—
補助金		2,750,000	0.8%	234,817,400	37.4%	50,151,000	7.6%
寄附金		0	—	0	—	3,000,000	0.5%
資本の支出		1,359,467,280	100.0%	1,702,814,787	100.0%	1,756,524,739	100.0%
建設改良費		418,465,888	30.8%	606,004,001	35.6%	679,536,512	38.7%
企業債償還金		941,001,392	69.2%	1,096,810,786	64.4%	1,076,988,227	61.3%
建設利息		0	—	0	—	0	—
収支差引		△ 998,817,280	—	△ 1,075,742,387	—	△ 1,098,473,739	—
補填財源内訳							
過年度分損益勘定留保資金		997,628,970	99.9%	1,074,330,006	99.9%	1,096,937,593	99.9%
現年度分損益勘定留保資金		0	—	0	—	0	—
建設改良積立金取崩額		0	—	0	—	0	—
減債積立金取崩額		0	—	0	—	0	—
当年度分消費税資本の収支調整額		1,188,310	0.1%	1,412,381	0.1%	1,536,146	0.1%

(3) 年度別収支表 (税抜き)

(単位：千円)

	収益	費用	純利益	収益中の 一般会計 繰入金	繰入金 控除後の 純利益	出資金の 一般会計 繰入金	繰入金 合計
	A	B	C = A - B	D	E = C - D	F	D + F
平成14年度	9,945,032	10,152,770	△ 207,738	409,207	△ 616,945	405,644	814,851
平成15年度	10,248,767	10,712,923	△ 464,156	505,494	△ 969,650	0	505,494
平成16年度	10,975,691	10,948,545	27,146	600,000	△ 572,854	150,000	750,000
平成17年度	10,497,687	11,395,583	△ 897,896	523,849	△ 1,421,745	163,151	687,000
平成18年度	10,393,577	11,428,071	△ 1,034,494	426,957	△ 1,461,451	354,183	781,140
平成19年度	10,354,913	11,252,255	△ 897,342	596,371	△ 1,493,713	321,771	918,142
平成20年度	10,355,407	11,215,818	△ 860,411	707,917	△ 1,568,328	342,083	1,050,000
平成21年度	10,749,416	10,740,144	9,272	1,130,942	△ 1,121,670	99,058	1,230,000
平成22年度	11,454,076	10,892,046	562,030	1,169,092	△ 607,062	30,908	1,200,000
平成23年度	11,219,743	10,840,945	378,798	1,164,980	△ 786,182	35,020	1,200,000
平成24年度	10,942,131	10,855,241	86,890	1,182,000	△ 1,095,110	18,000	1,200,000
平成25年度	11,029,499	10,896,114	133,385	1,192,000	△ 1,058,615	18,000	1,210,000
平成26年度	11,000,097	11,427,385	△ 427,288	1,182,000	△ 1,609,288	18,000	1,200,000
平成27年度	10,983,034	11,175,544	△ 192,510	1,185,127	△ 1,377,637	18,000	1,203,127
平成28年度	11,168,233	11,275,947	△ 107,714	1,182,000	△ 1,289,714	18,000	1,200,000
平成29年度	11,381,348	11,096,265	285,083	992,572	△ 707,489	18,000	1,010,572
平成30年度	11,587,626	11,354,796	232,830	992,572	△ 759,742	18,000	1,010,572
令和元年度	11,320,457	11,458,138	△ 137,681	992,572	△ 1,130,253	18,000	1,010,572
令和2年度	12,161,307	11,703,508	457,799	1,106,145	△ 648,346	23,855	1,130,000
令和3年度	11,753,821	11,298,470	455,351	1,082,000	△ 626,649	18,000	1,100,000

2 診療行為別収入の状況

(1) 診療行為別収入比較表

入院収益

	令和元年度			令和2年度			令和3年度		
	金額 千円	構成比	対前年度比 1人1日当り収益 円	金額 千円	構成比	対前年度比 1人1日当り収益 円	金額 千円	構成比	対前年度比 1人1日当り収益 円
延患者数			122,685			110,874			103,949
投薬	52,169	0.8%	425	41,498	0.7%	374	52,753	0.9%	507
注射・麻酔	270,164	4.2%	2,202	219,065	3.6%	1,976	247,703	4.1%	2,383
処置・手術	1,326,804	20.5%	10,815	1,264,890	20.6%	11,408	1,226,993	20.5%	11,804
検査	62,014	1.0%	505	73,172	1.2%	660	103,044	1.7%	991
X線	23,633	0.4%	193	24,967	0.4%	225	24,316	0.4%	234
入院料	4,254,832	65.7%	34,681	4,018,823	65.5%	36,247	3,875,170	64.6%	37,280
食事療養	214,427	3.3%	1,748	196,627	3.2%	1,773	186,643	3.1%	1,796
その他	276,331	4.1%	2,252	293,773	4.8%	2,650	279,423	4.7%	2,688
計	6,480,374	100.0%	52,821	6,132,815	100.0%	55,313	5,996,045	100.0%	57,683

外来収益

	令和元年度			令和2年度			令和3年度		
	金額 千円	構成比	対前年度比 1人1日当り収益 円	金額 千円	構成比	対前年度比 1人1日当り収益 円	金額 千円	構成比	対前年度比 1人1日当り収益 円
延患者数			214,900			199,381			205,640
初診料	45,161	1.4%	210	34,210	1.1%	172	36,741	1.1%	179
再診料	139,388	4.4%	649	127,629	4.1%	640	134,943	4.1%	656
投薬	116,069	3.7%	540	126,392	4.1%	634	120,951	3.7%	588
注射・麻酔	773,558	24.3%	3,600	732,955	23.7%	3,676	866,077	26.2%	4,212
処置・手術	375,146	11.8%	1,746	376,341	12.2%	1,888	385,426	11.7%	1,874
検査	728,200	22.9%	3,389	721,639	23.3%	3,619	751,308	22.8%	3,654
X線	477,659	15.0%	2,223	446,710	14.5%	2,240	433,240	13.1%	2,107
その他	523,093	16.5%	2,434	525,200	17.0%	2,634	572,839	17.3%	2,786
計	3,178,274	100.0%	14,790	3,091,076	100.0%	15,503	3,301,525	100.0%	16,055

第4 業務概要

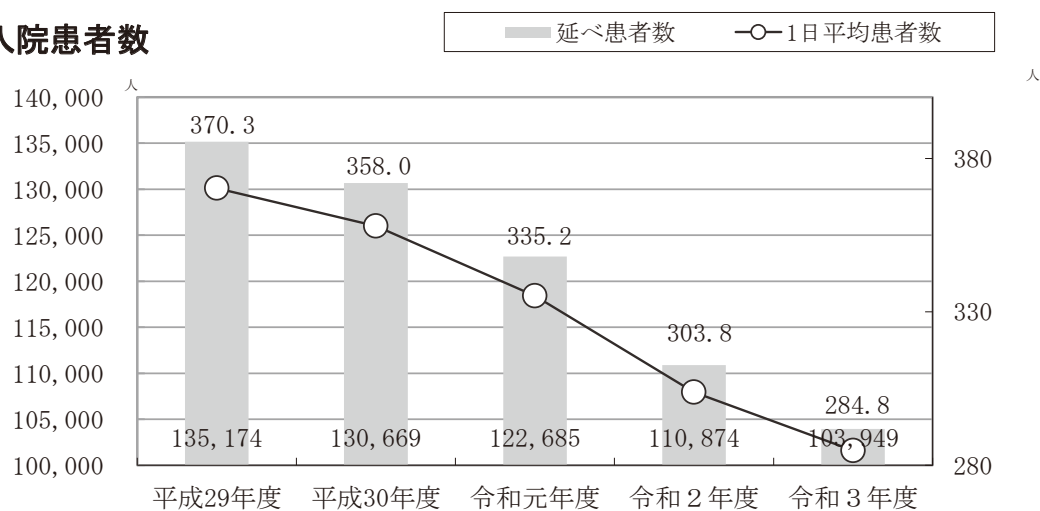
1 患者の状況

(1) 入院・外来別患者数

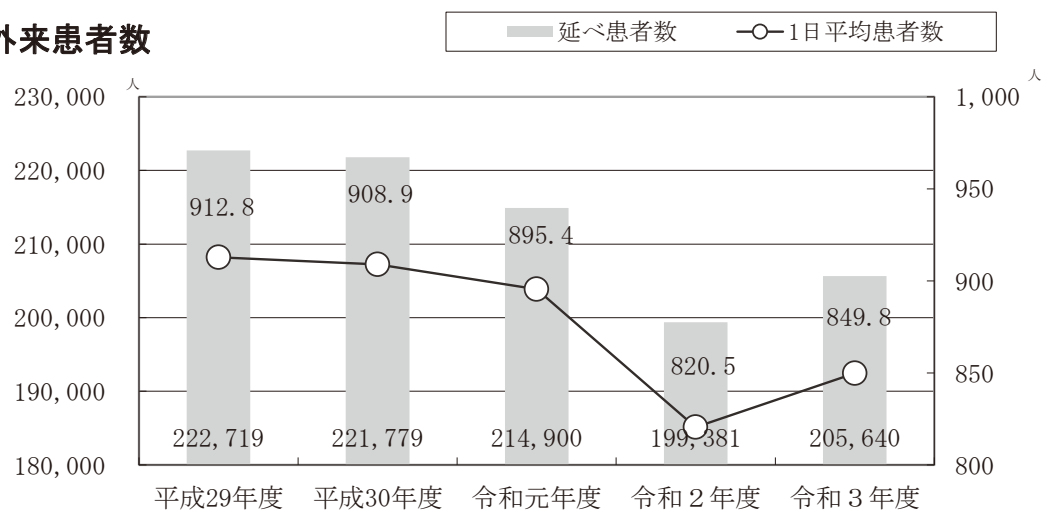
(単位：人)

区分		年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
入院	延べ患者数		135,174	130,669	122,685	110,874	103,949
	1日平均患者数		370.3	358.0	335.2	303.8	284.8
	対前年度比		103.2%	96.7%	93.9%	90.4%	93.8%
外来	延べ患者数		222,719	221,779	214,900	199,381	205,640
	1日平均患者数		912.8	908.9	895.4	820.5	849.8
	対前年度比		96.3%	99.6%	96.9%	92.8%	103.1%

入院患者数



外来患者数



(2) 月別患者数

ア 入院

(単位：人)

年度 月別	令和元年度			令和2年度			令和3年度		
	一般 (感染・結核含む)	精神	計	一般 (感染・結核含む)	精神	計	一般 (感染・結核含む)	精神	計
4月	9,306	846	10,152	8,179	575	8,754	8,196	519	8,715
5月	10,236	976	11,212	7,865	648	8,513	7,922	586	8,508
6月	10,146	883	11,029	8,095	887	8,982	7,981	621	8,602
7月	8,917	684	9,601	8,182	911	9,093	8,674	574	9,248
8月	9,298	716	10,014	8,744	740	9,484	8,741	577	9,318
9月	9,392	721	10,113	8,493	611	9,104	7,433	449	7,882
10月	9,789	755	10,544	9,215	507	9,722	7,662	561	8,223
11月	9,388	746	10,134	9,088	584	9,672	7,933	559	8,492
12月	9,323	767	10,090	8,753	738	9,491	8,507	572	9,079
1月	9,837	763	10,600	9,597	793	10,390	8,590	499	9,089
2月	9,152	683	9,835	7,794	720	8,514	7,927	515	8,442
3月	8,627	734	9,361	8,529	626	9,155	7,851	500	8,351
計	113,411	9,274	122,685	102,534	8,340	110,874	97,417	6,532	103,949
診療実日数	366			365			365		
1日平均	309.9	25.3	335.2	280.9	22.8	303.8	266.9	17.9	284.8

イ 外来（初診・再診別）

(単位：人)

年度 月別	令和元年度			令和2年度			令和3年度		
	初診	再診	計	初診	再診	計	初診	再診	計
4月	1,199	16,903	18,102	798	15,076	15,874	987	16,002	16,989
5月	1,288	16,298	17,586	702	13,118	13,820	955	14,457	15,412
6月	1,278	16,243	17,521	1,110	15,602	16,712	1,137	16,431	17,568
7月	1,427	18,076	19,503	1,145	16,631	17,776	1,098	16,309	17,407
8月	1,502	16,813	18,315	1,224	15,660	16,884	1,273	16,674	17,947
9月	1,282	16,115	17,397	1,152	15,966	17,118	1,057	16,219	17,276
10月	1,320	17,608	18,928	1,196	16,862	18,058	1,119	16,387	17,506
11月	1,184	16,517	17,701	1,031	15,390	16,421	1,067	16,381	17,448
12月	1,211	16,986	18,197	1,046	16,259	17,305	1,076	16,531	17,607
1月	1,189	16,224	17,413	950	14,849	15,799	1,067	15,302	16,369
2月	1,095	14,984	16,079	822	13,847	14,669	991	14,317	15,308
3月	1,006	17,152	18,158	1,059	17,886	18,945	1,048	17,755	18,803
計	14,981	199,919	214,900	12,235	187,146	199,381	12,875	192,765	205,640
診療実日数	240			243			242		
1日平均	62.4	833.0	895.4	50.3	770.1	820.5	53.2	796.5	849.8

(3) 市町村別年間延患者数

ア 入院

市町村		人口 (令和4年1月1日)	令和元年度		令和2年度		令和3年度	
			延患者数	構成比	延患者数	構成比	延患者数	構成比
砺波市		47,661	56,451	46.0%	51,464	46.4%	49,105	47.2%
高岡市		164,414	7,502	6.1%	6,499	5.9%	5,513	5.3%
小矢部市		28,404	17,240	14.1%	15,269	13.8%	15,419	14.8%
南砺市		46,868	36,471	29.7%	33,413	30.1%	30,166	29.0%
県内その他市町村		735,423	1,846	1.5%	2,065	1.9%	1,897	1.8%
他 県	石川県	—	700	0.6%	687	0.7%	526	0.6%
	岐阜県	—	1,075	0.9%	540	0.5%	545	0.5%
	その他	—	1,400	1.1%	937	0.8%	778	0.7%
合計		—	122,685	100.0%	110,874	100.0%	103,949	100.0%

イ 外来

市町村		人口 (令和4年1月1日)	令和元年度		令和2年度		令和3年度	
			延患者数	構成比	延患者数	構成比	延患者数	構成比
砺波市		47,661	96,016	44.7%	89,681	45.0%	94,058	45.7%
高岡市		164,414	15,177	7.1%	14,477	7.3%	14,404	7.0%
小矢部市		28,404	29,611	13.8%	27,403	13.7%	27,319	13.3%
南砺市		46,868	66,216	30.8%	61,051	30.6%	62,788	30.5%
県内その他市町村		735,423	3,682	1.7%	3,375	1.7%	3,360	1.6%
他 県	石川県	—	908	0.5%	950	0.5%	980	0.5%
	岐阜県	—	1,860	0.9%	1,581	0.8%	1,702	0.8%
	その他	—	1,430	0.7%	863	0.4%	1,029	0.5%
合計		—	214,900	100.0%	199,381	100.0%	205,640	100.0%

(4) へき地巡回診療の状況

地 区 種 別	令和元年度		令和2年度		令和3年度	
	診療日数	一日平均患者数	診療日数	一日平均患者数	診療日数	一日平均患者数
井 栗 谷	診療日数	49	47		47	
	患者数	175	3.6	159	3.4	195
五 谷 所	診療日数	26	28		28	
	患者数	107	4.1	95	3.4	98
合 計	診療日数	75	75		75	
	患者数	282	3.8	254	3.4	293

(5)科別・月別患者数

ア 入院診療科別月別患者数

令和2年度

診療科 月	令和2年度																					計										
	内 科	腎 臓 内 科	分 泌 系 内 科	血 液 内 科	東 洋 医 学 科	診 療 域 総 合 科	脳 神 經 内 科	呼 吸 器 内 科	消 化 器 内 科	循 環 器 内 科	外 科	呼 吸 器 外 科	心 臓 血 管 科	外 大 腸 肛 門 科	緩 和 ケ ア 科	小 児 科	整 形 外 科	形 成 外 科	脳 神 經 外 科	皮 膚 科	泌 尿 器 科		産 婦 人 科	(新 生 児)	眼 科	耳 鼻 咽 喉 科	放 射 線 科	麻 酔 科	シ リ ン テ ク ニ ク 科	齒 科	口 腔 外 科	精 神 科
令和2年4月	72	672	120	429	0	102	0	0	912	1,054	623	0	0	120	44	156	1,711	40	1,136	79	297	321	(115)	38	163	0	1	0	89	575	8,754	
5月	91	703	157	434	0	126	0	0	1,109	934	502	0	2	167	54	99	1,438	53	1,288	81	214	300	(113)	18	118	0	1	0	20	648	8,513	
6月	38	660	155	638	0	114	0	0	1,116	833	517	0	0	209	56	87	1,408	150	1,086	172	466	384	(157)	22	155	0	2	0	32	887	8,982	
7月	23	793	143	800	0	76	0	0	958	706	554	0	4	253	63	134	1,131	191	1,260	123	371	368	(153)	39	136	0	0	0	56	911	9,093	
8月	52	827	92	740	0	105	0	0	1,034	976	630	0	4	209	56	87	1,408	150	1,086	172	466	320	(119)	32	161	0	1	0	136	740	9,484	
9月	0	777	111	632	0	78	0	0	1,078	1,149	489	0	1	204	52	154	1,363	121	1,061	177	357	355	(110)	48	186	0	0	0	100	611	9,104	
10月	5	659	107	578	0	127	0	0	1,170	1,148	695	0	5	198	7	162	1,666	49	1,468	118	320	377	(92)	45	221	0	18	0	72	507	9,722	
11月	45	797	150	578	0	144	0	0	1,163	1,230	680	0	1	168	16	117	1,539	117	1,195	79	229	430	(109)	49	235	0	4	0	122	584	9,672	
12月	48	636	168	589	0	146	0	0	993	1,145	605	0	0	218	22	138	1,667	137	1,196	96	271	286	(66)	39	222	0	16	0	115	738	9,491	
令和3年1月	126	734	168	555	0	127	0	0	1,410	1,373	524	0	0	127	28	123	1,993	83	1,172	119	284	309	(81)	44	222	0	11	0	65	793	10,390	
2月	46	689	180	509	0	172	0	0	991	874	357	0	0	110	32	97	1,527	111	1,067	137	333	216	(80)	28	226	0	3	0	89	720	8,514	
3月	55	908	97	494	0	128	0	0	820	1,258	425	0	0	130	1	91	1,448	109	1,457	100	378	308	(113)	56	148	0	32	0	86	626	9,155	
計	601	8,855	1,648	6,976	0	1,445	0	0	12,754	12,680	6,601	29	18	1,993	443	1,449	18,195	1,239	14,567	1,392	3,953	3,974	(1,308)	458	2,193	0	89	0	982	8,340	110,874	
1日平均	1.6	24.3	4.5	19.1	0.0	4.0	0.0	0.0	34.9	34.7	18.1	0.1	0.0	5.5	1.2	4.0	49.8	3.4	39.9	3.8	10.8	10.9	3.6	1.3	6.0	0.0	0.2	0.0	2.7	22.8	303.8	0.0
構成比	0.5%	8.0%	1.5%	6.3%	0.0%	1.3%	0.0%	0.0%	11.5%	11.4%	6.0%	0.0%	0.0%	1.8%	0.4%	1.3%	16.4%	1.1%	13.1%	1.3%	3.6%	3.6%	-	0.4%	2.0%	0.0%	0.1%	0.0%	0.9%	7.5%	100.0%	0.0%

令和3年度

診療科 月	令和3年度																					計														
	内 科	腎 臓 内 科	分 泌 系 内 科	血 液 内 科	東 洋 医 学 科	診 療 域 総 合 科	脳 神 經 内 科	呼 吸 器 内 科	消 化 器 内 科	循 環 器 内 科	外 科	呼 吸 器 外 科	心 臓 血 管 科	外 大 腸 肛 門 科	緩 和 ケ ア 科	小 児 科	整 形 外 科	形 成 外 科	脳 神 經 外 科	皮 膚 科	泌 尿 器 科		産 婦 人 科	(新 生 児)	眼 科	耳 鼻 咽 喉 科	放 射 線 科	麻 酔 科	シ リ ン テ ク ニ ク 科	齒 科	口 腔 外 科	精 神 科				
令和3年4月	106	681	103	521	0	86	0	0	762	1,079	552	0	0	211	48	142	1,607	120	1,154	78	333	334	(110)	30	135	0	36	0	78	519	8,715					
5月	170	768	143	411	0	111	0	0	944	809	594	0	1	114	29	101	1,656	94	1,086	77	242	307	(97)	51	128	0	22	0	64	586	8,508					
6月	103	592	82	637	0	128	0	0	864	867	552	0	0	135	2	176	1,525	223	1,045	86	278	368	(81)	40	200	0	33	0	43	623	8,602					
7月	135	684	63	740	0	59	0	0	1,057	944	615	0	1	204	2	267	1,333	151	1,173	192	350	431	(141)	54	106	0	52	0	60	575	9,248					
8月	461	872	68	670	0	47	0	0	1,009	805	599	0	3	219	0	270	1,267	128	1,057	214	351	382	(113)	45	127	0	55	0	92	577	9,318					
9月	241	792	93	459	0	63	0	0	936	842	774	0	0	135	0	133	825	138	993	200	287	279	(83)	43	127	0	13	0	60	449	7,882					
10月	40	538	122	431	0	63	0	0	1,021	774	763	0	2	142	0	73	1,489	82	1,078	172	310	347	(93)	42	88	0	9	0	75	562	8,223					
11月	4	468	100	458	0	105	0	0	823	776	827	0	3	107	0	84	1,861	140	1,010	164	300	382	(92)	50	134	0	8	0	129	559	8,492					
12月	3	691	145	482	0	124	0	0	953	959	548	0	1	164	22	86	1,940	130	1,099	101	301	384	(99)	97	191	0	11	0	74	573	9,079					
令和4年1月	222	751	172	436	0	52	0	0	960	979	461	0	1	153	20	140	1,767	114	1,239	103	288	384	(116)	54	177	0	42	0	75	499	9,089					
2月	520	683	129	465	0	83	0	0	796	1,019	459	0	2	128	24	96	1,382	159	940	124	317	321	(104)	77	140	0	34	0	28	516	8,442					
3月	315	628	134	677	0	63	0	0	821	1,022	402	0	1	158	49	100	1,364	171	918	200	295	323	(69)	26	133	0	29	0	22	500	8,351					
計	2,320	8,148	1,354	6,387	0	984	0	0	10,946	10,875	7,146	0	15	1,870	196	1,668	18,016	1,650	12,792	1,711	3,652	4,242	(1,198)	609	1,686	0	344	0	800	6,538	103,949					
入院実日数	365																																			
1日平均	6.4	22.3	3.7	17.5	0.0	2.7	0.0	0.0	30.0	29.8	19.6	0.0	0.0	5.1	0.5	4.6	49.4	4.5	35.0	4.7	10.0	11.6	3.3	1.7	4.6	0.0	0.9	0.0	2.2	17.9	284.8	0.0				
構成比	2.2%	7.8%	1.3%	6.1%	0.0%	0.9%	0.0%	0.0%	10.5%	10.5%	6.9%	0.0%	0.0%	1.8%	0.2%	1.6%	17.3%	1.6%	12.3%	1.6%	3.5%	4.1%	-	0.6%	1.6%	0.0%	0.3%	0.0%	0.8%	6.3%	100.0%	0.0%				

イ 外来診療科別月別患者数

令和2年度

診療科	内	腎臓科	泌尿器科	血液内科	消化器科	呼吸器科	循環器科	外科	呼吸器科	心臓血管科	大腸肛門科	小児科	整形外科	形成外科	脳神経外科	皮膚泌尿器科	産婦人科	眼科	耳鼻咽喉科	放射線科	核医学科	放射線科	麻酔科	リハビリテーション科	歯科	精神科	計									
令和2年4月	504	589	768	327	1,016	402	(169)	(233)	22	2	98	177	764	767	882	0	51	427	0	625	2,133	479	855	800	980	692	614	590	36	1	199	31	154	330	559	15,874
5月	462	585	661	276	1,035	312	(129)	(183)	21	3	58	153	599	614	671	0	28	292	1	486	1,947	505	789	750	844	662	527	37	6	174	36	116	206	437	13,820	
6月	553	579	759	323	1,068	426	(175)	(251)	21	0	66	184	756	688	823	0	84	422	1	615	2,413	668	920	951	1,057	801	689	604	46	6	257	40	179	239	474	16,712
7月	631	669	824	294	1,139	427	(165)	(262)	22	0	94	184	840	778	909	0	63	513	1	693	2,475	733	974	969	1,046	774	685	682	45	11	154	31	221	330	565	17,776
8月	643	622	688	321	1,082	386	(159)	(227)	21	0	70	197	721	732	765	0	57	488	2	814	2,363	649	938	970	981	726	579	636	60	7	174	34	209	416	533	16,884
9月	584	629	731	310	1,070	394	(153)	(241)	20	40	81	169	830	724	845	0	62	493	4	586	2,411	643	988	1,005	1,024	782	689	707	64	10	99	35	210	363	516	17,118
10月	684	646	871	305	1,089	408	(155)	(253)	24	65	91	217	866	855	878	0	76	605	4	804	2,428	627	996	912	1,046	739	656	690	60	5	207	40	184	376	604	18,058
11月	591	606	789	287	1,033	410	(164)	(246)	19	63	72	188	799	756	845	0	57	512	1	760	2,206	579	926	817	887	686	567	609	48	6	215	39	184	353	511	16,421
12月	601	659	848	310	1,111	383	(161)	(222)	21	36	84	171	887	869	785	0	75	554	3	716	2,361	606	972	879	1,021	793	655	662	39	5	120	42	199	289	549	17,305
令和3年1月	552	635	780	289	1,082	334	(127)	(207)	21	9	88	157	755	866	727	0	37	473	4	628	2,191	553	855	780	947	703	528	535	37	7	168	31	189	305	533	15,799
2月	488	597	744	259	954	373	(152)	(221)	20	7	63	159	634	651	684	0	29	414	2	639	2,047	481	803	661	855	718	507	638	34	1	198	29	191	285	504	14,669
3月	619	676	861	348	1,097	447	(180)	(267)	22	5	71	191	823	930	802	0	57	479	2	887	2,669	695	1,072	1,036	1,150	886	821	790	59	5	173	46	263	382	581	18,945
計	6,912	7,492	9,324	3,649	12,776	4,702	(1,889)	(2,813)	254	230	936	2,147	9,274	9,230	9,616	0	676	5,672	25	8,253	27,644	7,218	11,088	10,530	11,838	8,962	7,517	7,670	565	70	2,138	434	2,299	3,874	6,366	199,381
入院実日数	243																																			820.5
1日平均	28.4	30.8	38.4	15.0	52.6	19.3	7.8	11.6	1.0	0.9	3.9	8.8	38.2	38.0	39.6	0.0	2.8	23.3	0.1	34.0	113.8	29.7	45.6	43.3	48.7	36.9	30.9	31.6	2.3	0.3	8.8	1.8	9.5	15.9	26.2	820.5
構成比	3.5%	3.8%	4.7%	1.8%	6.4%	2.4%	0.9%	1.4%	0.1%	0.1%	0.5%	1.1%	4.7%	4.6%	4.8%	0.0%	0.3%	2.8%	0.0%	4.1%	13.9%	3.6%	5.6%	5.3%	5.9%	4.5%	3.8%	0.3%	0.0%	1.1%	0.2%	1.2%	1.9%	3.2%	100.0%	

令和3年度

診療科	内	腎臓科	泌尿器科	血液内科	消化器科	呼吸器科	循環器科	外科	呼吸器科	心臓血管科	大腸肛門科	小児科	整形外科	形成外科	脳神経外科	皮膚泌尿器科	産婦人科	眼科	耳鼻咽喉科	放射線科	核医学科	放射線科	麻酔科	リハビリテーション科	歯科	精神科	計									
令和3年4月	516	675	825	299	1,065	403	(159)	(244)	25	5	92	196	640	657	810	12	34	517	0	720	2,340	654	961	912	1,017	770	646	595	58	3	115	34	273	367	553	16,989
5月	534	611	730	262	1,083	356	(139)	(217)	21	7	71	184	568	760	714	1	62	433	0	600	2,221	544	924	839	845	717	554	532	46	3	105	40	216	331	498	15,412
6月	569	647	892	297	1,039	403	(157)	(246)	22	3	93	200	663	839	772	0	70	458	0	767	2,519	707	960	1,022	991	839	735	598	54	4	211	38	238	385	533	17,568
7月	664	667	777	315	1,064	408	(153)	(255)	23	3	90	175	692	813	797	0	46	605	0	777	2,534	649	961	1,122	937	741	632	505	46	12	103	37	296	360	556	17,407
8月	839	630	821	338	1,065	333	(142)	(191)	24	5	63	191	610	912	782	0	61	505	0	1,073	2,424	736	954	968	1,008	801	652	566	59	7	171	38	268	448	595	17,947
9月	637	602	861	331	1,070	398	(167)	(231)	24	2	95	171	648	917	810	0	48	511	0	617	2,434	598	996	993	954	763	687	622	55	3	201	49	245	389	545	17,276
10月	611	671	825	287	1,094	396	(162)	(234)	26	7	89	205	708	883	957	0	52	513	5	756	2,456	630	998	961	948	696	617	558	55	4	170	46	250	463	569	17,506
11月	538	621	825	353	1,103	396	(148)	(248)	40	8	72	198	666	885	801	0	73	631	11	780	2,369	693	971	921	1,046	759	614	544	57	5	169	45	243	411	600	17,448
12月	569	674	874	335	1,116	406	(165)	(241)	23	2	100	226	680	843	854	0	76	548	13	792	2,526	642	941	900	1,088	722	624	557	59	5	121	49	240	448	574	17,607
令和4年1月	716	613	792	291	1,069	359	(149)	(210)	22	4	99	161	591	871	742	0	40	467	5	729	2,292	603	880	836	928	758	568	494	56	2	183	40	235	413	510	16,369
2月	813	600	783	283	986	377	(134)	(243)	21	5	79	181	493	743	637	0	50	417	9	801	1,998	515	770	736	859	716	499	464	39	4	255	39	204	406	526	15,308
3月	695	663	886	343	1,106	462	(190)	(272)	22	2	105	188	643	1,017	791	0	59	412	9	901	2,615	723	1,063	1,013	1,124	898	815	621	61	4	271	40	232	465	554	18,803
計	7,701	7,674	9,891	3,734	12,860	4,697	(1,865)	(2,832)	293	53	1,048	2,276	7,602	10,340	9,447	13	671	6,017	52	9,313	28,728	7,694	11,379	11,223	11,745	9,180	7,643	6,656	645	56	2,075	495	2,940	4,886	6,613	205,640
入院実日数	242																																			849.8
1日平均	31.8	31.7	40.9	15.4	53.1	19.4	7.7	11.7	1.2	0.2	4.3	9.4	31.4	39.0	0.1	2.8	24.9	0.2	38.5	118.7	31.8	47.0	46.4	48.5	48.5	37.9	31.6	27.5	2.7	0.2	8.6	2.0	12.1	20.2	27.3	849.8
構成比	3.7%	3.7%	4.8%	1.8%	6.3%	2.3%	0.9%	1.4%	0.1%	0.0%	0.5%	1.1%	3.7%	5.0%	4.6%	0.0%	0.3%	2.9%	0.0%	4.5%	14.0%	3.7%	5.5%	5.5%	5.7%	4.5%	3.7%	0.3%	0.0%	1.0%	0.2%	1.4%	2.4%	3.2%	100.0%	

(6)入院（病床種別等）・外来（初診・再診・紹介率等）患者数

区分		年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
入院	入院延患者数		135,174	130,669	122,685	110,874	103,949
	病床利用率		72.1%	69.6%	65.2%	61.2%	60.5%
	1日平均入院患者数		370.3	358.0	335.2	303.8	284.8
	平均在院日数（全体）		16.3	16.3	15.9	16.1	15.4
	病床利用率	一般	74.0%	71.5%	66.6%	63.0%	62.9%
		感染症	61.9%	54.9%	44.1%	29.7%	56.9%
		結核	7.8%	15.4%	21.0%	7.5%	31.8%
		精神	59.6%	58.1%	57.5%	51.9%	40.7%
オープンベッド利用率		0.0%	2.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
外来	外来延患者数		222,719	221,779	214,900	199,381	205,640
	内訳	初診	16,885	15,796	14,981	12,235	12,875
		再診	205,834	205,983	199,919	187,146	192,765
	1日平均外来患者数		912.8	908.9	895.4	820.5	849.8
	紹介率		54.6%	56.9%	55.9%	58.1%	60.8%
	逆紹介率		75.0%	80.8%	82.0%	83.3%	80.8%
	平均通院日数		13.2	14.0	14.3	16.3	16.0
1日当り入院・外来比率		246.5%	253.9%	267.1%	270.1%	298.4%	

2 時間外救急患者数

(1) 科別時間外救急患者数

科	令和2年度						令和3年度					
	入院	外来	計	1日平均患者数		構成比	入院	外来	計	1日平均患者数		構成比
				休日日中	夜間					休日日中	夜間	
人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	
内科	46	1,193	1,239	3.6	2.2	17.4%	122	1,915	2,037	9.9	2.2	20.2%
精神科	7	64	71	0.2	0.1	1.0%	23	60	83	0.3	0.1	0.8%
脳神経内科	0	2	2	0.0	0.0	0.0%	3	3	6	0.0	0.0	0.1%
呼吸器内科	0	2	2	0.0	0.0	0.0%	0	4	4	0.0	0.0	0.0%
消化器内科	217	158	375	1.1	0.6	5.2%	324	245	569	2.7	0.7	5.6%
循環器内科	167	193	360	0.7	0.8	5.0%	279	278	557	2.8	0.6	5.5%
糖尿病・内分泌内科	23	15	38	0.1	0.1	0.5%	36	22	58	0.3	0.1	0.6%
腎臓内科	105	70	175	0.5	0.3	2.4%	155	61	216	1.1	0.2	2.1%
血液内科	24	9	33	0.1	0.0	0.5%	39	28	67	0.4	0.1	0.7%
地域総合診療科	1	0	1	0.0	0.0	0.0%	2	1	3	0.0	0.0	0.0%
東洋医学科和漢	0	1	1	0.0	0.0	0.0%	0	0	0	0.0	0.0	0.0%
人工透析センター	0	0	0	0.0	0.0	0.0%	0	0	0	0.0	0.0	0.0%
小児科	22	366	388	0.8	0.8	5.4%	70	620	690	3.1	0.8	6.8%
外科	51	147	198	0.6	0.3	2.8%	122	198	320	1.4	0.4	3.2%
整形外科	151	987	1,138	4.0	1.8	16.0%	246	1,308	1,554	7.6	1.7	15.4%
形成外科	9	749	758	2.7	1.2	10.6%	26	997	1,023	5.1	1.1	10.1%
脳神経外科	199	576	775	1.9	1.5	10.8%	293	761	1,054	4.7	1.3	10.4%
呼吸器外科	0	0	0	0.0	0.0	0.0%	0	0	0	0.0	0.0	0.0%
心臓血管外科	0	0	0	0.0	0.0	0.0%	0	0	0	0.0	0.0	0.0%
大腸・肛門外科	8	60	68	0.2	0.1	1.0%	20	66	86	0.4	0.1	0.9%
皮膚科	16	364	380	1.2	0.7	5.3%	41	408	449	2.0	0.6	4.5%
泌尿器科	28	251	279	0.8	0.5	3.9%	41	267	308	1.0	0.5	3.1%
産婦人科	31	139	170	0.5	0.3	2.4%	49	145	194	0.6	0.3	1.9%
眼科	4	74	78	0.2	0.1	1.1%	4	77	81	0.3	0.1	0.8%
耳鼻咽喉科	18	315	333	0.9	0.6	4.7%	21	352	373	1.3	0.6	3.7%
放射線科	0	1	1	0.0	0.0	0.0%	2	1	3	0.0	0.0	0.0%
放射線治療科	1	1	2	0.0	0.0	0.0%	0	0	0	0.0	0.0	0.0%
歯科口腔外科	0	61	61	0.1	0.1	0.9%	0	87	87	0.2	0.2	0.9%
麻酔科	1	12	13	0.0	0.0	0.2%	14	38	52	0.3	0.0	0.5%
内視鏡センター	0	0	0	0.0	0.0	0.0%	1	0	1	0.0	0.0	0.0%
緩和ケア科	0	0	0	0.0	0.0	0.0%	0	0	0	0.0	0.0	0.0%
救急科	47	162	209	0.7	0.3	2.9%	78	158	236	1.1	0.3	2.3%
計	1,176	5,972	7,148	21.1	12.5	100.0%	2,011	8,100	10,111	46.8	12.0	100.1%

(2) 市町村別時間外救急患者数

市町村	令和2年度				令和3年度			
	入院	外来	計	構成比	入院	外来	計	構成比
砺波市	607	3,017	3,624	50.7%	988	4,265	5,253	51.9%
高岡市	54	326	380	5.3%	78	477	555	5.5%
小矢部市	165	842	1,007	14.1%	338	1,053	1,391	13.8%
南砺市	322	1,551	1,873	26.2%	546	1,975	2,521	24.9%
その他	28	236	264	3.7%	61	330	391	3.9%
計	1,176	5,972	7,148	100.0%	2,011	8,100	10,111	100.0%

(3) 来院方法別時間外救急患者数

		令和2年度				令和3年度			
		入院	外来	計	構成比	入院	外来	計	構成比
初期救急 医療施設 から転送 (二次救急)	救急車	45	40	85	1.2%	188	86	274	2.7%
	Drへり	0	0	0	0.0%	0	0	0	0.0%
	その他	90	198	288	4.0%	311	549	860	8.5%
	計	135	238	373	5.2%	499	635	1,134	11.2%
その他 直接来院 (初期救急)	救急車	499	903	1,402	19.6%	705	1,214	1,919	19.0%
	Drへり	1	12	13	0.2%	5	16	21	0.2%
	その他	541	4,819	5,360	75.0%	802	6,235	7,037	69.6%
	計	1,041	5,734	6,775	94.8%	1,512	7,465	8,977	88.8%
計	救急車	544	943	1,487	20.8%	893	1,300	2,193	21.7%
	Drへり	1	12	13	0.2%	5	16	21	0.2%
	その他	631	5,017	5,648	79.0%	1,113	6,784	7,897	78.1%
	計	1,176	5,972	7,148	100.0%	2,011	8,100	10,111	100.0%

3 手術件数

診療科	平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度	
	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比
精神科	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
外科	547	14.6%	532	14.5%	504	15.6%	510	16.0%
整形外科	763	20.5%	690	18.9%	599	18.6%	597	18.8%
形成外科	524	14.1%	609	16.7%	524	16.3%	504	15.9%
脳神経外科	171	4.6%	174	4.8%	159	4.9%	119	3.7%
心臓血管外科	30	0.8%	52	1.4%	22	0.7%	16	0.5%
大腸肛門科	229	6.1%	212	5.8%	195	6.1%	189	5.9%
皮膚科	4	0.1%	2	0.1%	0	0.0%	0	0.0%
泌尿器科	282	7.6%	275	7.5%	278	8.6%	275	8.7%
産婦人科	285	7.7%	233	6.4%	264	8.2%	254	8.0%
眼科	361	9.7%	325	8.9%	233	7.2%	263	8.3%
耳鼻咽喉科	100	2.7%	129	3.5%	109	3.4%	139	4.4%
歯科口腔外科	365	9.8%	335	9.2%	262	8.1%	208	6.5%
* 麻酔科	0	0.0%	3	0.1%	2	0.1%	16	0.5%
その他	64	1.7%	75	2.1%	65	2.0%	88	2.8%
計	3,725	100.0%	3,646	100.0%	3,216	100.0%	3,178	100.0%

4 分娩件数

月	平成30年度		令和元年度			令和2年度			令和3年度		
	件数	異常分娩 (再掲)	件数	異常分娩 (再掲)	助産師 外来	件数	異常分娩 (再掲)	助産師 外来	件数	異常分娩 (再掲)	助産師 外来
4月	40	(11)	24	(5)	30	28	(10)	24	28	(10)	0
5月	34	(11)	37	(11)	22	23	(10)	0	18	(7)	0
6月	30	(6)	22	(3)	24	32	(9)	0	23	(2)	0
7月	26	(7)	26	(14)	25	35	(9)	0	30	(7)	0
8月	38	(9)	32	(7)	29	23	(8)	0	28	(8)	0
9月	24	(7)	26	(10)	34	27	(7)	0	17	(3)	0
10月	38	(10)	24	(5)	26	22	(2)	0	19	(4)	0
11月	30	(11)	25	(10)	29	23	(7)	0	21	(7)	0
12月	25	(7)	35	(6)	27	18	(5)	0	22	(8)	0
1月	27	(7)	24	(6)	18	17	(3)	0	24	(4)	0
2月	25	(11)	23	(3)	24	17	(3)	0	22	(7)	0
3月	24	(5)	23	(6)	23	29	(6)	0	19	(5)	0
計	361	(102)	321	(86)	749	294	(79)	24	271	(72)	0

令和元年度から「助産師外来」件数の掲載開始

5 内視鏡検査件数

(単位：件)

種別	年度			
	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
上部消化管	4,356	4,292	3,094	2,944
下部消化管	2,085	2,065	1,805	1,942
肝胆膵	192	167	120	128
肺・気管支	4	1	4	2
小腸	3	5	5	1
計	6,640	6,530	5,028	5,017

(単位：件)

種別 (主要項目のみ掲載)	年度				
	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	
上部消化管	食道ファイバー	27	22	15	16
	EUS	45	43	31	10
	EMR	5	4	10	5
	ESD	61	84	55	46
	異物・虫体除去	4	9	16	12
	上部止血法	49	44	28	14
	EVL	7	18	7	9
	EIS	0	0	0	0
	FNA	16	28	13	4
	PEG	22	15	14	14
	食道ブジー	12	8	11	6
	食道ステント	3	6	10	5
	十二指腸ステント	7	3	10	2
	イレウス管	12	9	17	11
下部消化管	SF	354	345	297	245
	TCF	1,731	1,724	1,494	1,697
	EUS	1	1	0	0
	ホットバイオプシー	513	423	314	279
	ポリペク	24	36	29	30
	EMR	311	360	364	455
	ESD	13	14	8	5
	異物除去	0	0	0	0
	下部止血法	23	22	9	7
	ブジー	5	0	1	5
	ステント	8	6	10	11
	イレウス管	3	2	3	1
肝胆膵	ERCP	192	167	123	128
	EST	76	81	45	52
	EPBD	18	14	6	19
	ENBD	109	92	60	71
	胆肝ステント	44	37	36	24
	結石除去	12	11	4	20
	胆道碎石術	62	56	50	38
肺・気管支	BF	4	1	4	2
	TBLB	0	0	0	0
	異物除去	0	0	0	0
小腸	カプセル	3	5	4	1
	シングルバルーン	0	5	3	0

*項目・件数に重複あり

6 人間ドック・健診等の状況

(単位：件)

	平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度	
	総件数	1か月平均	総件数	1か月平均	総件数	1か月平均	総件数	1か月平均
政府管掌	3,089	257.4	2,943	245.3	1,815	151.3	2,222	185.2
企業・その他	569	47.4	543	45.3	369	30.8	477	39.8
ミニドック	500	41.7	446	37.2	304	25.3	368	30.7
日帰りドック	449	37.4	496	41.3	312	26.0	441	36.8
1泊2日ドック	28	2.3	27	2.3	0	0.0	0	0.0
妊婦一般健診	2,243	186.9	2,006	167.2	1,823	151.9	1,907	158.9
乳児一般健診	224	18.7	229	19.1	239	19.9	214	17.8
前立腺がん検診	466	38.8	484	40.3	290	24.2	316	26.3
乳がん検診	330	27.5	399	33.3	390	32.5	582	48.5

7 ヘリコプターによる患者の搬送状況

(単位：件)

		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
防災ヘリ	患者受入れ	1	1	0	1
	当院から転院搬送	0	0	0	0
県警ヘリ	患者受入れ	1	0	0	0
	当院から転院搬送	0	0	0	0
ドクターヘリ	Jターン(受入れ)	87	32	19	20
	Iターン(受入れ)	28	19	27	29
	当院から転院搬送	1	0	0	0
	他院から転院搬送	1	0	0	0

Jターン：救急現場からヘリで患者を搬送

Iターン：医療チームがヘリで救急現場へ向かい、救急車で患者を搬送

8 薬剤科の業務状況

(1) 調剤業務の状況

項目		年度		令和元年度	令和2年度	令和3年度
処方箋枚数	入院			53,392 枚	53,479 枚	54,459 枚
	外来	院内		10,768	9,317	10,112
		院外		(116,725)	(111,191)	(115,287)
	院内計			64,160	62,796	64,571
調剤件数	入院			109,984 件	109,317 件	114,900 件
	外来	院内		20,472	19,616	19,073
		院外		(297,854)	(287,431)	(300,648)
	院内計			130,456	128,933	133,973
調剤延剤数	入院			851,186 剤	827,481 剤	746,168 剤
	外来	院内		241,417	250,609	255,400
		院外		(8,433,113)	(8,533,256)	(9,094,277)
	院内計			1,092,603	1,078,090	1,001,568

(2) 製剤業務の状況

項目		令和元年度		令和2年度		令和3年度	
		品目数	製剤数量	品目数	製剤数量	品目数	製剤数量
外用液剤 (無菌製剤品目数 再掲)		11 (4)	121.60 リットル	11 (4)	91.70 リットル	10 (3)	74.00 リットル
吸入・点耳・点鼻液 (無菌製剤品目数 再掲)		2 (2)	3.00 リットル	2 (2)	1.60 リットル	1 (1)	1.10 リットル
点眼液 (無菌製剤品目数 再掲)		5 (5)	2.80 リットル	5 (5)	2.30 リットル	6 (6)	1.80 リットル
注射剤 (無菌製剤品目数 再掲)		3 (3)	0.40 リットル	3 (3)	0.50 リットル	2 (2)	0.50 リットル
軟膏剤 (無菌製剤品目数 再掲)		4 (0)	1.40 kg	3 (0)	0.20 kg	4 (0)	3.50 kg
坐剤 (無菌製剤品目数 再掲)		2 (0)	120 個	3 (0)	315 個	3 (0)	615 個
検査用内服カプセル (無菌製剤品目数 再掲)		3 (0)	0 個	0 (0)	0 個	0 (0)	0 個
処置用外用剤 (無菌製剤品目数 再掲)		2 (0)	0.4 リットル 125 個	2 (0)	0.5 リットル 95 個	2 (0)	0.5 リットル 126 個

(3) 注射処方箋調剤業務の状況

項目 \ 年度	令和元年度		令和2年度		令和3年度	
	入院	外来	入院	外来	入院	外来
注射処方箋枚数	89,724	34,536	81,198	33,227	74,850	33,746
注射処方件数	230,067	59,957	205,244	56,987	191,204	59,105
注射処方箋薬品数	392,487	109,846	349,764	106,178	330,940	106,472

(4) 高カロリー輸液無菌調剤の状況

項目 \ 年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
件数	527 件	431 件	251 件

(5) 抗がん剤注射薬無菌調製の状況

項目 \ 年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
外来	2,616 件	2,297 件	2,362 件
入院	986 件	1,082 件	863 件

(6) TDM（薬物血中濃度測定）依頼の状況

項目 \ 年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
件数	844 件	920 件	820 件

(7) 薬剤管理指導業務の状況（請求件数）

項目 \ 年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
件数	6,677 件	5,812 件	5,706 件

(8) 治験の業務状況

項目 \ 年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
治験契約・モニタリング等 病院請求金額	4,321,918 円	0 円	0 円
医事請求・患者負担分 軽減金額	0 円	0 円	0 円

治験：医師、薬剤師、看護師、臨床検査科、放射線技術科、医事課等病院全体として対応

9 放射線技術科の業務状況

(単位：依頼書件数)

項目 \ 年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
一般撮影 (検診再掲)	50,544 (4,487)	49,514 (4,509)	45,428 (4,308)	39,804 (2,712)	40,207 (3,408)
乳房撮影 (検診再掲)	3,290 (1,624)	3,142 (1,241)	3,036 (1,475)	2,418 (1,017)	2,584 (1,384)
透視撮影 (検診再掲)	3,168 (1,955)	3,103 (1,923)	2,794 (1,721)	2,149 (1,291)	2,334 (1,583)
C T 検査	22,277	22,129	20,617	19,702	17,871
超音波検査	8,793	8,367	7,874	6,962	6,985
血管造影	151	143	155	165	152
心カテ	406	320	278	338	286
M R I	6,302	6,259	5,791	5,705	5,731
放射線治療	2,553	3,633	2,417	3,034	3,090
密封小線源	3	2	4	4	3
R I	788	662	611	621	536
骨塩定量	922	1,092	1,187	1,271	1,413
パノラマ	816	787	767	559	637
画像管理※	3,852	4,178	4,008	3,394	3,638
総計	103,865	103,331	94,967	86,126	85,467

※ 画像取り込みと画像出力

10 臨床検査科の業務状況

(単位：件)

区 分	平成30年度			令和元年度			令和2年度			令和3年度		
	入院	外来	計	入院	外来	計	入院	外来	計	入院	外来	計
一般検査	9,389	69,235	78,624	6,162	50,399	56,561	7,211	53,401	60,612	5,505	56,611	62,116
血液学的検査	51,833	125,743	177,576	37,671	103,684	141,355	44,293	133,357	177,650	41,853	136,167	178,020
臨床化学検査	376,676	1,388,646	1,765,322	309,723	1,210,818	1,520,541	271,969	1,087,560	1,359,529	246,666	1,128,877	1,375,543
血清学的検査	4,264	45,065	49,329	3,745	38,132	41,877	7,989	73,455	81,444	7,229	80,219	87,448
輸血	2,082	7,038	9,120	1,567	5,632	7,199	2,311	8,574	10,885	2,085	9,189	11,274
微生物学的検査	7,700	11,484	19,184	6,715	10,941	17,656	6,278	7,926	14,204	5,450	7,458	12,908
生理機能検査	4,517	45,167	49,684	4,660	40,887	45,547	4,183	26,209	30,392	3,342	27,667	31,009
院内検査 計	456,461	1,692,378	2,148,839	370,243	1,460,493	1,830,736	344,234	1,390,482	1,734,716	312,130	1,446,188	1,758,318

*29年度ホワイト記録あり

11 臨床病理科の業務状況

(単位：件)

区 分	平成30年度			令和元年度			令和2年度			令和3年度		
	院内	院外	計	院内	院外	計	院内	院外	計	院内	院外	計
組織診	3,757	192	3,949	4,049	194	4,243	3,585	163	3,748	3,421	169	3,590
迅速診断	89	0	89	142	0	142	125	0	125	127	0	127
細胞診	4,321	1,421	5,742	4,350	1,544	5,894	3,933	1,633	5,566	4,017	1,600	5,617
剖検	11	0	11	10	0	10	3	0	3	9	0	9
院内剖検率 ※	3.5%			3.2%			0.8%			3.0%		

※ 院内剖検率 = $\frac{\text{入院患者剖検数(死産・外来死亡・DOA※症例を除く)}}{\text{入院患者死亡数(同上)}}$

※ DOA(Dead on arrival)

1 2 栄養科の業務状況

(1) 給食延食数

区 分	平成30年度			令和元年度			令和2年度			令和3年度		
	延食数	1食 平均	割合	延食数	1食 平均	割合	延食数	1食 平均	割合	延食数	1食 平均	割合
常食	69,446	63		69,781	64		65,202	60		56,453	52	
軟食	73,730	67		63,182	58		52,919	48		45,658	42	
流動食	2,833	3		2,692	2		2,280	2		2,242	2	
腎疾患食	18,495	17		22,039	20		14,533	13		15,018	14	
肝疾患食	3,627	3		2,814	3		2,910	3		3,771	3	
膵臓病食	6,834	6		4,542	4		3,193	3		2,617	2	
高血圧食・心臓病食	52,401	48		50,429	46		34,977	32		34,900	32	
糖尿食	36,453	33		37,392	34		36,458	33		37,028	34	
胃潰瘍食	7,467	7		7,915	7		7,932	7		7,438	7	
高血圧食							12,133	11		10,124	9	
妊娠高血圧食	347	0		344	0		286	0		175	0	
貧血食	512	0		1,294	1		1,097	1		3,244	3	
脂質異常症食	4,802	4		6,194	6		9,969	9		10,653	10	
痛風食	45	0		338	0		379	0		473	0	
濃厚流動食	10,569	10		9,551	9		7,145	7		7,056	6	
嚥下調整食	38,894	36		29,807	27		29,327	27		27,458	25	
術後・検査・ミキサー	1,500	1		2,321	2		2,219	2		2,387	2	
その他	2,915	3		2,282	2		2,148	2		2,171	2	
特別食（加算食）	98,279	90	(29.7%)	106,493	97	(34.0%)	110,886	101	(38.9%)	115,285	105	(42.9%)
特別食（非加算食）	43,934	40		37,567	34		21,153	19		18,290	17	
特別食 合計	142,213	130	43.0%	144,060	132	46.0%	132,039	121	46.3%	133,575	122	49.7%
給食 合計	330,870	302		312,917	286		285,107	260		268,866	246	
その他（検食）	3,285			3,294			3,285			3,285		
総 合 計	334,155			316,211			288,392			272,151		

令和2年度
～ 心臓病
食のみ

(2) 栄養指導状況

個別指導

(単位：人)

	平成30年度			令和元年度			令和2年度			令和3年度		
	入院	外来	計	入院	外来	計	入院	外来	計	入院	外来	計
糖尿病	121	349	470	95	243	338	100	325	425	99	321	420
糖尿病性腎症	2	4	6	2	1	3	1	0	1		1	1
腎臓病	55	19	74	54	18	72	59	21	80	62	12	74
脂質異常症	4	5	9	7	4	11	9	9	18	15	11	26
高血圧	39	4	43	21	3	24	28	12	40	22	18	40
心臓病	236	8	244	250	6	256	327	7	334	293	20	313
膵臓病	7	0	7	3	0	3	5	0	5	4	0	4
胃・消化管術後	180	0	180	248	2	250	178	7	185	152	2	154
肝臓病	4	0	4	11	1	12	14	0	14	15	2	17
炎症性腸疾患	13	6	19	3	5	8	15	6	21	9	1	10
摂食・嚥下機能低下	13	1	14	23	1	24	24	0	24	14	0	14
低栄養	6	1	7	0	1	1	11	1	12	7	0	7
がん	94	3	97	76	5	81	107	12	119	109	8	117
糖尿病透析予防	0	37	37	0	21	21	0	20	20	0	36	36
その他	10	5	15	13	4	17	8	32	40	7	30	37
計	784	442	1,226	806	315	1,121	886	452	1,338	808	462	1,270

集団指導

(単位：人)

	平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度	
糖尿病教室	31回	58	30回	48	20回	25	17回	24
心臓病教室	12回	65	11回	71	-	-	-	-

13 総合リハビリテーションセンターの業務状況

(1) 総合リハビリテーション実施単位数

(単位: 単位)

		令和元年度			令和2年度			令和3年度		
		外来	入院	合計	外来	入院	合計	外来	入院	合計
理学療法	脳血管	159	14,857	15,016	158	15,021	15,179	128	13,465	13,593
	運動器	1,236	16,745	17,981	807	17,070	17,877	772	17,284	18,056
	心大血管	615	4,094	4,709	63	4,526	4,589	12	4,004	4,016
	呼吸器	0	906	906	0	1,255	1,255	0	2,117	2,117
	がん	0	1,842	1,842	0	1,402	1,402	0	2,228	2,228
	廃用	0	4,160	4,160	0	4,742	4,742	0	4,534	4,534
	合計	2,010	42,604	44,614	1,028	44,016	45,044	912	43,632	44,544
作業療法	脳血管	189	8,943	9,192	402	14,304	14,706	545	11,273	11,818
	運動器	1,516	2,427	3,943	2,235	3,939	6,174	3,477	5,836	9,313
	心大血管	1	155	156	0	741	741	0	344	344
	呼吸器	0	184	184	0	1,028	1,028	0	1,382	1,382
	がん	0	239	239	0	391	391	0	480	480
	廃用	1	699	700	8	3,030	3,038	9	1,923	1,932
	精神	0	2,106	2,106	0	2,794	2,794	0	2,520	2,520
合計	1,707	14,753	16,520	2,645	26,227	28,872	4,031	23,758	27,789	
言語療法	脳血管	203	6,238	6,441	219	6,616	6,835	416	6,856	7,272
	呼吸器				0	1,742	1,742	0	2,141	2,141
	がん	0	85	85	0	156	156	0	186	186
	摂食	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	廃用	0	2,675	2,675	0	741	741	0	819	819
	合計	203	8,998	9,201	219	9,255	9,474	416	10,002	10,418
呼吸療法	脳血管	0	2,757	2,757	0	1,826	1,826	0	816	816
	運動器	0	333	333	0	500	500	0	240	240
	呼吸器	0	3,302	3,302	0	3,988	3,988	0	4,372	4,372
	心大血管	0	431	431	0	247	247	0	198	198
	がん	0	666	666	0	1,014	1,014	0	456	456
	廃用	0	1,867	1,867	0	1,684	1,684	0	976	976
	合計	0	9,356	9,356	0	9,259	9,259	0	7,058	7,058
総合計単位数		79,691			92,649			89,809		

(2) 総合リハビリテーション評価料

	令和元年度		令和2年度		令和3年度	
算定件数	21,246	件	3,847	件	3,772	件
14日早期加算	27,806	単位	31,996	単位	28,934	単位

(3) 訪問看護ステーション

(単位: 件)

		令和元年度		令和2年度		令和3年度	
訪問リハビリテーション	理学	計2,721		1,825	計2,796	2,432	計3,170
	作業			971		738	

14 地域医療部の業務状況

(1) 地域医療連携室

単位：人

		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
地域紹介患者 連携室 取扱 い分	砺波市	3,131 (48.2%)	3,455 (48.4%)	3,632 (48.4%)	3,668 (43.3%)	3,878 (57.3%)	4,019 (62.3%)	4,115 (62.5%)
	南砺市	1,823 (28.0%)	2,020 (28.3%)	2,093 (27.9%)	2,027 (24.0%)	1,458 (21.5%)	1,244 (19.3%)	1,169 (17.8%)
	小矢部市	985 (15.2%)	1,026 (14.4%)	1,093 (14.6%)	1,069 (12.6%)	789 (11.7%)	601 (9.3%)	639 (9.7%)
	高岡市	359 (5.5%)	383 (5.3%)	415 (5.5%)	439 (5.2%)	394 (5.8%)	347 (5.4%)	376 (5.7%)
	その他	203 (3.1%)	256 (3.6%)	266 (3.6%)	1,265 (14.9%)	253 (3.7%)	238 (3.7%)	286 (4.3%)
	計	6,501	7,140	7,499	8,468	6,772	6,449	6,585
病院全体紹介率		34.90%	39.60%	54.60%	56.90%	55.90%	58.10%	60.80%
病院全体逆紹介率		37.40%	46.70%	75.00%	80.80%	82.00%	83.30%	80.80%
オープンネット		0.00%	0.00%	0.00%	11.80%	0.00%	0.00%	0.00%
機器利用 紹介	CT (%)	1.73%	1.51%	1.35%	1.83%	1.87%	1.59%	1.99%
	MR I (%)	4.33%	3.93%	3.50%	4.14%	4.78%	4.40%	4.75%

(2) 退院支援

単位：件数

令和3年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
入退院支援加算1	269	260	276	297	269	281	276	305	382	287	284	339	3,525	293.8
介護支援等連携指導料	6	4	5	9	11	7	10	6	14	9	5	6	92	7.7

(3) 地域連携パス

単位：人

令和3年度	新規適用患者数												合計
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
1 地域連携パス	7	7	8	8	7	1	9	3	7	5	8	7	77
脳卒中	5	5	4	2	1		4	2	5	3	4	6	41
大腿骨													0
心筋梗塞													0
糖尿病	2	2	4	6	6	1	5	1	2	2	4	1	36
内分泌													0
2 がん地域連携パス	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	2
胃がん				1							1		2
大腸がん													0
合計	7	7	8	9	7	1	9	3	7	5	9	7	79

15 訪問看護ステーション事業の業務状況

(1) 保険別利用者数の割合と訪問回数

単位：人（％）

	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
介護保険利用者数	216 (78.0%)	194 (70.8%)	170 (60.1%)	190 (62.9%)
医療保険利用者数	61 (22.0%)	80 (29.2%)	113 (39.9%)	112 (37.1%)
利用者総数	277 (100.0%)	274 (100.0%)	283 (100.0%)	302 (100.0%)
新規利用者数	100	90	113	129
利用終了者数	93	104	110	122
月平均利用者数	181	175	172	173
総訪問回数	11,425	11,520	12,108	13,006
月平均訪問回数	952	960	1,009	1,084

(2) 要介護度別利用者数（介護保険利用者のみ）

単位：人（％）

	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
要支援 1	3 (1.4%)	6 (3.1%)	2 (1.2%)	1 (0.5%)
要支援 2	11 (5.1%)	8 (4.1%)	7 (4.1%)	4 (2.1%)
要介護 1	34 (15.7%)	29 (14.9%)	23 (13.5%)	26 (13.7%)
要介護 2	50 (23.1%)	48 (24.7%)	36 (21.2%)	44 (23.2%)
要介護 3	33 (15.3%)	34 (17.5%)	35 (20.6%)	41 (21.6%)
要介護 4	51 (23.6%)	41 (21.1%)	35 (20.6%)	39 (20.5%)
要介護 5	34 (15.7%)	28 (14.4%)	32 (18.8%)	35 (18.4%)
合計	216 (100.0%)	194 (100.0%)	170 (100.0%)	190 (100.0%)

(3) 利用者の年齢

単位：人（％）

	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
0歳～14歳	5 (1.8%)	6 (2.2%)	9 (3.2%)	5 (1.7%)
15歳～39歳	5 (1.8%)	6 (2.2%)	8 (2.8%)	8 (2.6%)
40歳～64歳	20 (7.2%)	24 (8.8%)	26 (9.2%)	32 (10.6%)
65歳～69歳	13 (4.7%)	11 (4.0%)	15 (5.3%)	24 (7.9%)
70歳～74歳	26 (9.4%)	30 (10.9%)	37 (13.1%)	43 (14.2%)
75歳～79歳	41 (14.8%)	31 (11.3%)	30 (10.6%)	31 (10.3%)
80歳～84歳	45 (16.2%)	44 (16.1%)	46 (16.3%)	48 (15.9%)
85歳～89歳	62 (22.4%)	61 (22.3%)	51 (18.0%)	54 (17.9%)
90歳以上	60 (21.7%)	61 (22.3%)	61 (21.6%)	57 (18.9%)
合計	277 (100.0%)	274 (100.0%)	283 (100.0%)	302 (100.0%)

(4) 利用者の転帰

単位：人（％）

	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	
訪問継続	185 (66.8%)	170 (62.0%)	173 (61.1%)	179 (59.3%)	
訪問終了	軽快	6 (2.2%)	7 (2.6%)	8 (2.8%)	10 (3.3%)
	入院	25 (9.0%)	20 (7.3%)	20 (7.1%)	23 (7.6%)
	入所	10 (3.6%)	3 (1.1%)	7 (2.5%)	10 (3.3%)
	在宅死亡	16 (5.8%)	20 (7.3%)	41 (14.5%)	49 (16.2%)
	病院死亡	29 (10.5%)	44 (16.1%)	29 (10.2%)	29 (9.6%)
その他	6 (2.2%)	10 (3.6%)	5 (1.8%)	2 (0.7%)	
合計	277 (100.0%)	274 (100.0%)	283 (100.0%)	302 (100.0%)	

(5) 24時間対応体制（別途任意契約サービス）

	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
利用者総数	277	274	283	302
契約者数	244	244	252	272
契約率	88.1%	89.1%	89.0%	90.1%
年間時間外連絡件数	658	912	1063	1192
年間緊急訪問件数	205	283	338	383

(6) 訪問看護指示書の発行医療機関と発行医師（主治医）

	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
医療機関（箇所数）	39	40	46	50
主治医数（人数）	95	91	113	130

16 医療機器管理室の業務状況

【臨床支援業務】

単位(人=患者人数 回=回数)

支援内容		令和元年度	令和2年度	令和3年度	
人工心肺及び補助循環	経皮的な心肺補助【PCPS】	1人	2人	1人	
	大動脈内バルーンパンピング【IABP】	1人	3人	3人	
血液透析	血液透析	【定期HD・HDF】※透析センター実績数	13,018回	13,263回	13,251回
		【臨時HD・HDF】	22回	25回	23回
	緩徐式持続血液透析濾過【CHDF】	16回	10回	11回	
血液浄化等	血漿交換	【PE】	0回	0回	10回
		【DFPP】	10回	0回	0回
	血漿吸着	【LDL吸着】	0回	0回	0回
		【免疫吸着】	0回	0回	0回
		【ビリルビン吸着】	0回	0回	0回
	血液直接還流	【エンドトキシン除去】	1回	2回	2回
		【薬物除去】	0回	1回	1回
	血球吸着療法	【白血球吸着除去】	0回	0回	0回
		【顆粒球吸着除去】	30回	54回	45回
	その他	【腹水濾過濃縮】	12回	13回	9回
手術支援	心臓カテーテル法による諸検査(CAG)		280回	311回	301回
	経皮的冠動脈形成術(PCI)		137回	120回	127回
	血管内超音波法(IVUS)		105回	134回	115回
	ペースメーカー移植術(ペースメーカー新規埋込)		28回	34回	36回
	ペースメーカー交換術(ペースメーカー電池交換)		16回	11回	11回
	体外ペースメーカー装着術(一時留置ペースメーカー)		9回	11回	12回
	術中術後自己血回収術(セルセーバー)		0回	1回	1回
	肝悪性腫瘍ラジオ波焼灼療法(RFA)		1回	0回	0回
	末梢血幹細胞採取(PBSC)		2回	8回	8回
	呼吸管理支援	挿管人工呼吸器		53人	68人
非侵襲的人工呼吸器		205人	202人	211人	
臨床検査支援	ペースメーカーフォローアップ(定期・臨時)		448回	453回	463回
	睡眠時無呼吸スクリーニング		90回	124回	120回
在宅医療支援	在宅用医療機器	在宅導入支援(ASV・CPAP・NPPV他)	8人	8人	8人
		在宅治療フォローアップ(ASV・CPAP)	516回	740回	710回

【保守管理業務】

定期点検		令和元年度	令和2年度	令和3年度
人工心肺装置及び補助循環装置	【体外循環装置用遠心ポンプ駆動装置】(PCPS)	2回	6回	6回
	【補助循環用バルーン駆動装置】(IABP)	2回	4回	4回
人工呼吸器類	【汎用人工呼吸器】(サーボシリーズ)	13回	10回	11回
	【成人用人工呼吸器】(V60)	5回	4回	4回
	【新生児・小児用人工呼吸器】(サイパップ)	11回	12回	12回
	【二相式気道陽圧ユニット】(オートセットCSA)	20回	0回	0回
	【閉鎖循環式麻酔システム】	8回	5回	5回
血液浄化装置	【持続緩徐式血液浄化装置】	2回	2回	2回
	【透析用監視装置】	22回	22回	22回
	【個人用透析装置】	3回	4回	4回
除細動装置	【手動式除細動器】【一時ペーシング機能付除細動器】	13回	7回	7回
	【半自動除細動器】(AED)	16回	8回	8回
閉鎖式保育器	【定置型保育器】【運搬用保育器】	11回	9回	9回
薬剤注入装置類	【汎用輸液ポンプ】	314回	283回	310回
	【医薬品注入コントローラ】	4回	4回	4回
	【注射筒輸液ポンプ】(シリンジポンプ)	20回	15回	16回
	【経腸栄養用輸液ポンプ】	7回	11回	10回
生体情報監視装置類	【患者管理無痛法用輸液ポンプ】	0回	6回	6回
	【セントラルモニタ】	16回	18回	18回
	【重要パラメータ付多項目モニタ】(ベッドサイドモニタ)	5回	19回	18回
	【無呼吸アラーム】(新生児呼吸停止モニタ)	24回	5回	5回
	【多機能心電計】(12誘導心電計)	10回	6回	6回
外部委託機器	外部委託保守点検-監督業務	124回	77回	70回
保守管理業務統計		令和元年度	令和2年度	令和3年度
点検対応種別	日常点検(使用後点検・使用前点検)	3,138回	2,981回	2,890回
	臨床点検(使用中点検)	268回	189回	180回
	定期点検(院内実施・外部委託)	710回	785回	780回
	臨時点検(故障時点検・修理対応)	554回	506回	500回
診療報酬		令和元年度	令和2年度	令和3年度
医療機器安全管理料(1)		336回	281回	310回
透析液水質確保加算(2)		13,018回	13,263回	12,980回

17 輸血センターの業務状況

(1) 輸血用血液の使用状況

		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
赤血球濃厚液	準備件数	1,740	1,602	1,560	1,376
	使用単位数	2,926	2,860	2,512	2,316
新鮮凍結血漿	準備件数	60	91	65	108
	使用単位数	282	758	230	760
濃厚血小板	準備件数	409	427	471	280
	使用単位数	4,135	4,270	4,730	2,790
手術用赤血球濃厚液	準備単位C / 使用単位T	518/180	396/156	350/120	312/148
	C/T比	2.9	2.5	2.9	2.1
廃棄率（赤血球濃厚液）		2.2%	3.0%	1.6%	3.4%

(2) 自己血輸血

		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
自己血	準備件数	49	45	33	34
	採血件数	55	51	36	43
	使用単位数	100	96	70	69

(3) アルブミン製剤

		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
アルブミン製剤 使用単位数（アルブミン3gを1単位）		2,450	1,975	2,196	2,121
アルブミン製剤 / 赤血球濃厚液 ※1		0.84	0.69	0.87	0.80
新鮮凍結血漿 / 赤血球濃厚液 ※1		0.10	0.06	0.09	0.08

（赤血球濃厚液 ※1）には自己血を計上

18 東洋医学科 鍼灸室の業務状況

(件)

			平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
外来	延施術件数		4,813	4,118	2,625	2,858
	内訳	新患件数	123	105	72	67
		再診件数	4,690	4,013	2,553	2,791
入院	延施術件数		316	446	512	356
	内訳	緩和ケアに関する施術件数	170	310	338	133
		緩和ケア以外の施術件数	146	136	174	223
合計			5,129	4,564	3,117	3,214

19 医師事務支援室の業務状況

	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
生命保険診断書	4,369	4,169	3,533	3,241
傷病手当、休業補償、労災書類	885	818	884	984
介護保険主治医意見書	1,191	1,019	1,037	1,020
訪問看護指示書	427	412	385	339
社会福祉関連書類	770	821	603	787
2次検診結果書類	661	609	576	626
特定難病申請書（新規・更新）	481	444	138	590
自賠責関連書類	1,595	1,404	1,111	975
医療情報提供書（紹介状）	1,513	1,534	1,323	1,379
居宅情報提供書	393	393	356	363
症状詳記	3,409	3,401	2,381	2,226
その他の申請書類	2,060	1,982	1,462	1,356
砺波医療情報連携システム登録	535	289	0	0
院内共通問診票入力	19,746	17,270	13,315	14,201
その他の代行入力（外来での業務を含む）	52,007	76,171	120,522	139,103
退院サマリ	4,053	3,585	3,559	2,849
スキャナー取り込み資料の整理	15,325	17,092	15,671	18,571
合計	109,420	131,413	166,856	188,610

20 医療安全部の業務状況

(1) 報告件数の年度別推移

(件)

平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
1,012	1,012	957	679	679

(2) 影響レベル別報告件数

(件)

レベル0	レベル1	レベル2	レベル3a	レベル3b	その他	合計
7	107	396	129	21	19	679

(3) 種類別報告件数

(件)

薬剤	153	ドレーン・チューブ類の使用管理	89
輸血	0	療養上の世話	39
指示出し	1	汚染事故	12
治療・処置	45	転倒・転落	181
検査	89	その他	42
医療機器	28	合計	679

21 総合相談室の業務状況

(1) 相談件数の年度別推移

(件)

平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
465	587	554	3,818	3,830

※令和2年度より、窓口において即時解決した相談件数を含む

(2) 相談・ご意見の方法内訳

(件)

*宝石箱	56
手紙	0
電話	57
面談	3,566
メール	17
市長への手紙	1
職員を介しての相談	52
総件数	3,749

*宝石箱＝ご意見投書箱

(3) 相談・ご意見の内容内訳

(件)

好意的意見	14
苦情	175
要望・提案	30
医療相談	1,276
問い合わせ	949
設備利用相談等	1,305
総件数	3,749

(4) 迷惑・不審者などの対処業務

(件)

迷惑行為	73
不審者	0
事故対応等	8
ケース総数	81

22 健診センター

プロセス指標による事業評価（がん検診）

※健診後、精密検査結果判明まで期間を要するため、前々年度の集計となるもの。

	胃がん					肺がん		
	令和元年度		令和2年度		国の許容値(透視)	令和元年度	令和2年度	国の許容値
	透視	胃カメラ	透視	胃カメラ				
検査受診者数	1,715	1,490	1,289	716		4,307	2,711	
要精密検査者数	122	138	45	49		29	23	
要精検率 (%)	7.11	9.26	3.44	6.84	11.0以下	0.67	0.85	3.0以下
精密検査受診者数	62	109	20	41		21	19	
精検受診率 (%)	50.82	78.99	44.44	83.67	70以上	72.41	82.61	70以上
がんであった者数	1	3	0	2		0	0	
がん発見率 (%)	0.06	0.20	0.00	0.28	0.11以上	0	0	0.03以上
陽性反応的中度 (%)	0.82	2.17	0.00	4.08	1.0以上	0	0	1.3以上
その他の癌発見	1 (食道癌)	2 (食道癌1, 咽頭癌1)						

	大腸がん			子宮頸がん		
	令和元年度	令和2年度	国の許容値	令和元年度	令和2年度	国の許容値
検査受診者数	3,733	2,314		952	602	
要精密検査者数	158	129		89	53	
要精検率 (%)	4.23	5.57	7.0以下	9.35	8.80	1.4以下
精密検査受診者数	95	71		71	48	
精検受診率 (%)	60.13	55.04	70以上	79.78	90.57	70以上
がんであった者数	7	4		1	0	
がん発見率 (%)	0.19	0.17	0.13以上	0.11	0.00	0.05以上
陽性反応的中度 (%)	4.43	3.10	1.9以上	1.12	0.00	4.4以上

*子宮頸がん
要精検率が高いのは、経腔エコーの併用で子宮頸癌以外の病気も拾い上げているため

	乳がん			前立腺がん	
	令和元年度	令和2年度	国の許容値	令和元年度	令和2年度
検査受診者数	1,476	1,021		807	478
要精密検査者数	32	34		33	22
要精検率 (%)	2.17	3.33	11.0以下	4.09	4.60
精密検査受診者数	31	31		31	20
精検受診率 (%)	96.88	91.18	80以上	93.94	90.91
がんであった者数	2	3		2	3
がん発見率 (%)	0.14	0.29	0.23以上	0.25	0.63
陽性反応的中度 (%)	6.25	8.82	2.4以上	6.06	13.64

*乳がん
検診方法（視触診+X線、視触診+X線+超音波、視触診+超音波など）すべてをまとめた結果で集計

*前立腺がん
H20年度から国の対策型検診から除外されたため、国の許容値は存在しない。

摘要

少数点第2以下四捨五入。要精検率＝要精密検査者数/総受診者数

精検受診率＝精密検査受診者数/要精密検査者数

未受診率＝未受診者数/要精密検査者数

がん発見率＝がんであった者数/総受診者数

陽性反応的中率＝がんであった者数/要精密検査者数

第5 中国黒龍江省医院との医学友好交流の概要

1 訪日団名簿

(当時の役職)

昭和55年8月19日～9月7日	黒龍江省医院 医学友好訪日団	団長 副団長	陸 忠 李 仁	黒龍江省衛生庁付庁長 黒龍江省医院院長 他	一行 6 名
昭和56年3月28日～4月15日	医療視察訪日団	団長 副団長 団員 団員	劉 宗秀 袁 宝嵐 郭 普遠 葛 登洲	黒龍江省衛生庁付庁長 中国衛生部医務局病院管理处処長 北京医院付病院 黒龍江省衛生庁付庁長	一行 4 名
昭和56年3月31日～7月31日	第1次研修団		林 文光 鄭 述言 朱 亞琪 金 大煥	黒龍江省医院検査部主任医師 黒龍江省医院外科副主任医師 黒龍江省医院内科副主任医師 哈爾濱市第四医院放射線科主治医師	一行 4 名
昭和56年4月15日～4月30日	全国自治体病院協議会訪日視察団		謝 勵	黒龍江省衛生庁付庁長 他	一行 2 名
昭和57年2月23日～3月9日	全国自治体病院協議会訪日視察団		陸 忠	黒龍江省衛生庁付庁長 他	一行 3 名
昭和57年4月2日～4月11日	中華人民共和國北京市医療視察団		祝 志新 葛 樹柏	北京水利職工医院院長 北京海定医院院長	一行 2 名
昭和58年9月6日～9月15日	黒龍江省医学友好交流団 (合意書調印式)	団長 顧問 副団長	刁 文生 劉 威 葛 登洲	黒龍江省衛生庁副庁長 黒龍江省対外友好協会副会長 黒龍江省医院院長 他	一行 7 名
昭和58年9月6日～12月3日	第2次研修団	団長 団員 団員 団員 団員	王 桂云 劉 云蘭 黃 艷琢 劉 領第 蔡 天金	黒龍江省医院主任医師 主任医師 主管技師 看護師 事務職員	一行 5 名
昭和58年10月12日	牡丹江医学教育友好訪問団	団長	陰 兆峰	黒龍江省牡丹江医学専科学校校長 他	一行 5 名
昭和59年9月11日～20日	医療視察訪問団	団長	王 志	北京海淀区衛生局長 他	一行 5 名
昭和59年9月21日～12月19日	第3次研修団	団長 団員 団員 団員	楊 熙平 王 世良 賈 勝大 金 聖粉	黒龍江省医院外科主任医師 骨科主治医師 消化内科医師 放射線科技師	一行 4 名
昭和59年10月29日～30日	黒龍江省精神科医療視察団	団長	易 平安	黒龍江省医院精神防治院院長 他	一行 2 名
昭和60年5月15日～5月17日	黒龍江省医院医療視察団	団長 団員 団員	關 純潔 吳 波 王 桂云	黒龍江省医院副院長 院長公室主任 普通外科主任	一行 3 名
昭和60年8月23日～7月30日	黒龍江省医学友好研修生		李 勇夫	黒龍江省哈爾濱医科大学助手	
昭和60年10月15日	黒龍江省医学教育並びに 公衆衛生状況視察団		正 宗一 袁 宝嵐	黒龍江省衛生庁副庁長 黒龍江省衛生庁外事処長	一行 2 名
昭和61年4月20日～21日	黒龍江省護理学会訪日看護交流団		徐 廉潔	黒龍江省医院護理部主任 他	一行 3 名
昭和61年5月19日～20日	黒龍江省労働衛生職業病研究所視察団		馮 克玉	黒龍江省労働衛生職業病研究処処長 他	一行 3 名
昭和61年5月25日～8月22日	第4次研修団	団長 副団長 秘書	邵 曉群 鄒 淑英 張 勤 趙 光宇 盧 萍	黒龍江省医院院長助理 政弁公室主任 問診部付主任 放射線科付主任 内科医師	一行 5 名
昭和61年11月5日～11月6日			陸 忠 郭 普遠	黒龍江省衛生庁付庁長 北京市北京医院行政院長	一行 2 名
昭和61年11月16日			于 維漢	黒龍江省哈爾濱医科大学名誉学長	
昭和62年9月19日～12月17日	第5次研修団	団長 副団長 団員 団員 団員	李 金亭 王 恩麒 彭 中宣 張 薇 侯 茂露	黒龍江省医院業務副院長 麻酔主治科医師 普通内科医師 内分泌内科医師 黒龍江省護理部副主任	一行 5 名
昭和63年1月15日～22日	黒龍江省医療視察団		王 宗一	黒龍江省衛生庁付庁長 他	一行 5 名
昭和63年6月13日～12月6日	第6次研修団		張 克起 張 沛怡	循環器内科主治医師 消化器内科医師	一行 2 名

昭和63年7月12日～7月21日	黒龍江省医療保険考察団	団 長 副団長 団 員 団 員 団 員	刁 文生 孙 桂兰 马 遂良 杨 淑玉 江 波昌	黒龍江省衛生庁副庁長 黒龍江省財政庁副庁長 黒龍江省財政庁処長 黒龍江省衛生庁処長 黒龍江省人民政府処長	一行 5 名
平成1年9月18日～12月16日	第 7 次研修団	団 長 副団長 団 員	姜 定齐 于 鸣凤 李 桂清	神経内科主任医師 急症科主任医師 産婦人科婦長	一行 3 名
平成1年10月1日～10月7日	黒龍江省医学教育友好訪問団 (市制 3 5 周年)	団 員 団 員 団 員 団 員	宋 兆琴 叶 灵威 谢 守臣 张 家铭	黒龍江省衛生庁副庁長 黒龍江省衛生庁科教処処長 黒龍江省衛生庁外事処副処級研修員 黒龍江省衛生学校校長	一行 4 名
平成1年10月1日～10月12日	黒龍江省医学友好交流団 (合意書調印式)	団 長 副団長	李 金亭 邵 晓群	院長 副院長	一行 2 名
平成2年10月10日～平成3年4月11日	第 8 次研修団	団 長 団 員	金 成浩 王 晓娥	放射線科医師 臨床薬剤師	一行 2 名
平成2年10月29日～11月7日	黒龍江省医学友好交流 (10周年記念訪問団)	団 長 団 員 団 員 団 員 団 員	刁 文生 李 洪濤 袁 宝岚 杨 建国 于 治洲	黒龍江省衛生庁副庁長 黒龍江省衛生庁弁公室主任 黒龍江省衛生庁外事処処長 黒龍江省医院副院長 黒龍江省医院副院長	一行 5 名
平成3年9月6日～平成4年3月2日	第 9 次研修団		王 天智 王 桂贤	普通外科医師 内科医師	一行 2 名
平成4年6月10日～12月5日	第 1 0 次研修団		王 相 王 廷芳 金 心 道 书芝	理療科主任医師 (8月帰国) 普通内科医師 普通小児科医師 看護科婦長	一行 4 名
平成4年6月9日～平成5年3月			金 政锡	普通外科医師	
平成5年6月14日～12月14日	第 1 1 次研修団		栾 桂琴 杨 郁斐 贾 雨虹	口腔内科主任医師 普通内科医師 眼科婦長	一行 3 名
平成5年9月20日～9月29日	黒龍江省医学友好交流団 (合意書調印式)		李 金亭 干 治洲 朱 长发 袁 宝岚	黒龍江省衛生庁副庁長 黒龍江省医院院長 黒龍江省医院副院長 黒龍江省衛生庁外事処処長	一行 4 名
平成5年11月19日～平成6年2月10日	鍼灸指導		鄭 延釗	中医科部長副主任医師	
平成6年4月19日～4月25日	砺波市政40周年記念 (式典参加訪問団)		邵 晓群 侯 成重	副院長 副院長	一行 2 名
平成6年6月9日～12月9日	第 1 2 次研修団		刘 长波 陶 铸 关 卫	呼吸内科副主任医師 消化内科副主任医師 救診内科医師	一行 3 名
平成7年6月1日～11月30日	第 1 3 次研修団		陈 美琳 吕 伟 宋 效鳳	腎臓内科副主任医師 整形外科副主任医師 内科病棟看護婦	一行 3 名
平成7年10月30日～10月31日	中国黒龍江省衛生庁 (医療交流訪問団)		宋 兆琴 袁 宝岚 赵 秋利	黒龍江省衛生庁庁長 黒龍江省衛生庁外事処処長 黒龍江省衛生庁外事処通訳	一行 3 名
平成8年5月30日～11月28日	第 1 4 次研修団		伍 海安 赵 福芹 金 贞玉	循環内科副主任医師 外来薬局副主任 救急部看護婦長	一行 3 名
平成9年4月24日～5月2日	黒龍江省医学友好交流団 (合意書調印式)		干 治洲 刘 振起 陈 英 冯 承善	黒龍江省医院院長 黒龍江省衛生庁事務室主任 黒龍江省医院副院長 黒龍江省医院臨床薬学部主任	一行 4 名
平成9年6月5日～12月4日	第 1 5 次研修団		孙 海宁 韩 淑芳 黄 丽华	焼傷科副主任医師 理学診断部副主任医師 C C U 科看護婦	一行 3 名

平成10年6月29日～12月25日	第16次研修団	趙国民 楊春菊 王莉	神経内科副主任医師 消化器内科副主任医師 看護部副主任	一行3名
平成11年7月19日～平成12年1月10日	第17次研修団	沈英拳 王萍 孫紅艳	普通外科副主任医師 内科副主任医師 主管看護婦	一行3名
平成12年6月2日～11月27日	第18次研修団	谢晓滨 付新佳 刘英坤	内分泌科副主任医師 血液内科副主任医師 特需内科看護婦長	一行3名
平成13年6月1日～11月28日	第19次研修団	丁月明 王敏 刘英	眼科副主任医師 皮膚科副主任医師 内科看護婦長	一行3名
平成13年9月28日～10月1日	黒龍江省医学友好交流 (20周年記念訪問団)	金連弘 董濱 于治州 于元龙 汉清	黒龍江省衛生庁長 黒龍江省衛生庁外事処副処長 黒龍江省医院長 黒龍江省医院弁公室副主任 黒龍江省医院眼科医師	一行5名
平成14年4月12日～4月15日	黒龍江省医学友好交流団 (合意書調印式)	干治洲 侯成重 張沛怡	院長 副院長 消化器内科主任医師	一行3名
平成14年6月12日～12月6日	第20次研修団	王冬梅 金莉 梁娥	実験診断部副主任医師 耳鼻咽喉科医師 産科総看護婦長	一行3名
平成15年11月5日～平成16年10月8日	第21次研修団	金哲秀	心血管内科副主任医師	
平成16年8月30日～平成17年8月24日	第22次研修団	邵明吉 李亜君	黒龍江省医院普通外科副主任医師 黒龍江省南崗分院点滴センター看護師長(平成17年2月帰国)	一行2名
平成16年10月1日～10月7日	市立砺波総合病院 竣工式出席	王恩海 陳国俊 邵偉	黒龍江省衛生庁副庁長 黒龍江省医院副院長 黒龍江省医院外事室通訳	一行3名
平成17年7月10日～平成18年7月7日	第23次研修団	李均輝 叢輝	脳神経外科副主任医師 腫瘍放射線治療センター看護師長(平成18年1月帰国)	一行2名
平成18年3月3日～平成19年1月26日	第24次研修団	王岩	整形外科副主任医師	
平成18年4月9日～4月14日	黒龍江省医院医学交流訪問団	李宝春 刁风英 姜福君 戚秋藤 张淑凤 邵伟	院長 副院長 人事科長 科教科長 看護部主任 院長事務室副主任	一行6名
平成18年8月11日～平成19年7月11日	第25次研修団	独孤龍 崔秀雲	皮膚性病科住院医師 小児科ICU婦長(平成19年1月研修期間終了にて帰国)	一行2名
平成19年4月16日～10月12日	第26次研修団	李秀偉	臨床検査部	
平成19年11月5日～平成20年11月2日	第27次研修団	王立 許立華	産婦人科医師 耳鼻咽喉科看護師長(平成20年4月30日帰国)	一行2名
平成20年4月21日～4月27日	黒龍江省医学友好交流団 (合意書調印式)	李宝春 毛樹义 邵伟 陈丽 代艳萍	院長 副院長 院長事務室主任 看護部副主任 神経内科主任	一行5名
平成20年9月1日～平成21年8月28日	第28次研修団	商晓英	リハビリ科主任医師	
平成21年9月9日～平成22年8月25日	第29次研修団	徐显章 尤丽艳	周囲血管病科副主任医師 産科看護師長副主任(平成22年3月3日帰国)	一行2名
平成23年1月12日～4月13日	第30次研修団 (東日本大震災の影響にて研修途中帰国)	周莉莉 陳艷紅	婦人科副主任医師 歯科看護師長	一行2名
平成23年8月10日～8月12日	調印準備訪問団	毛樹义 刁风英 于元龙	副院長 副院長 外事弁公室主任	一行3名

平成24年4月22日～4月28日	黒龍江省医学友好交流団	邢 济春 杜 广洲 王 兆宏 于 元龙	黒龍江省衛生庁副庁長 黒龍江省医学会秘書長 黒龍江省医院院長 黒龍江省医院外事弁公室主任	一行 4 名
平成24年8月10日～平成25年2月6日	第3 1次研修団	刘 杨 姜 辉 冷 菲菲	老年呼吸器科医師 口腔科齒科医師 看護教育担当看護師	一行 3 名
平成25年7月19日～平成26年1月8日	第3 2次研修団	李 慶偉 尤 玉紅 呂 玉琴	脳外科医師 臨床検査技師 消毒滅菌センター看護師	一行 3 名
平成26年6月4日～11月30日	第3 3次研修団	闵 冬海 刘 冬海 汤 维波	リハビリ科医師 問診部副主任看護師 血管外科看護師長	一行 3 名
平成27年6月17日～12月9日	第3 4次研修団	魏 永佳 王 生萍 李 淑霞	耳鼻咽喉首外科医師 静脈用薬品調配センター主管看護師 救急センター看護師	一行 3 名
平成28年6月15日～12月4日	第3 5次研修団	赫 紅丹 董 紅 徐 洋	眼科医師 看護師長 救急センター看護師	一行 3 名
平成28年7月24日～7月28日	黒龍江省医学友好交流団 (合意書調印式)	王 亦冬 商 晓英 于 元龙	書記、副院長 院長補佐 黒龍江省医院外事弁公室主任	一行 3 名
平成29年7月30日～12月21日	第3 6次研修団	翟 明翠 李 桂雪 李 笑田	形成外科医師 看護師長 主管看護師	一行 3 名
平成30年6月13日～12月10日	第3 7次研修団	金 英朝 李 阳 王 春玲	外科医師 看護師長 主任看護師	一行 3 名
令和元年6月24日～12月18日	第3 8次研修団	薛 炬君 刘 平 张 艳	老年病科 副主任医師 中西医結合科 主治医師 手術室 主管看護師	一行 3 名
令和2年度 新型コロナウイルス感染症 感染拡大防止のため中止とする				
令和3年度 新型コロナウイルス感染症 感染拡大防止のため中止とする				

これまでの訪日団

73 団 一行延べ 225 名

2 訪中団名簿

(当時の役職)

昭和55年5月5日～5月29日	砺波市医学友好訪中団	団長 副団長	岡田 成 平沢 昭三	外科医長 (医局長) 事務局長 他	一行6名
昭和55年10月24日～11月7日	砺波市医学友好訪中団	団長 副団長	川辺 俊雄 小林 長	砺波市長 院長 他	一行7名
昭和56年6月1日～6月16日	市立砺波総合病院 第1次医学友好訪中団	顧問 団長	永森 文夫 角田 清志	参与 放射線科医長 他	一行7名
昭和56年8月13日～8月21日	(社)全国自治体病院協議会主催訪中団	医療施設視察団		小林 長 院長 他	一行2名
昭和56年9月22日～10月6日	第2次医学友好訪中団	団長	長谷田 泰男	形成外科医長 他	一行4名
昭和57年5月24日～6月5日	第3次医学友好訪中団	団長	荒川 龍夫	胃腸科・麻酔科医長 他	一行4名
昭和57年9月7日～9月20日	第4次医学友好訪中団	団長	新谷 寿久	外科医長 他	一行5名
昭和58年5月24日～6月3日	市立砺波総合病院医学友好訪中団	団長	小林 長	院長 他	一行3名
昭和58年8月23日～9月6日	第5次医学友好訪中団	団長 副団長	大橋 雅広 浅山 邦夫	脳神経外科医長 内科医長 他	一行7名
昭和59年8月26日～9月9日	第6次医学友好訪中団	団長	亀井 康二	形成外科医長 他	一行7名
昭和60年5月26日～6月9日	第7次医学友好訪中団	団長 副団長	高田 信男 井上 久美子	精神神経科医長 皮膚科医長 他	一行8名
昭和61年8月25日～9月8日	第8次医学友好訪中団	団長 副団長	生垣 正 嶋 大二郎	麻酔科医長 小児科医長 他	一行7名
昭和62年5月3日～5月11日	砺波市友好訪中団 (合意書調印式)	団長 副団長	岡部 昇栄 小林 長	砺波市長 院長 他	一行7名
昭和62年9月1日～9月15日	第9次医学友好訪中団	団長 副団長	北野 喜行 山本 正和	整形外科部長 内科医長 他	一行7名
昭和63年8月24日～9月10日	第10次医学友好訪中団	団長 副団長	小杉 光世 角田 清志	外科部長 放射線科部長心得 他	一行6名
昭和63年10月21日～11月4日	中日友誼病院完成記念式典出席		小林 長	院長	
平成1年8月30日～9月12日	第11次医学友好訪中団	団長 副団長	金井 正信 金井 英子	内科医長 小児科医長 他	一行7名
平成2年5月2日～5月10日	市立砺波総合病院 医学友好交流 10周年記念訪中団	団長 副団長 副団長	小林 長 高田 信男 浅山 邦夫	院長 精神神経科部長 内科部長 他	一行7名
平成2年8月31日～9月14日	第12次医学友好訪中団	団長 副団長	杉本 立甫 山下 良平	内科部長 外科医長 他	一行7名
平成3年9月1日～9月15日	市立砺波総合病院医学友好調印訪中団		荒川 龍夫	副院長	
平成3年9月1日～9月15日	第13次医学友好訪中団	団長 副団長	三崎 俊光 清原 薫	泌尿器科部長 外科部長心得 他	一行7名
平成4年9月7日～9月21日	第14次医学友好訪中団	団長 副団長	横川 明男 中島 久幸	整形外科部長心得 外科部長心得 他	一行8名
平成5年8月29日～9月13日	第15次医学友好訪中団	団長 副団長	中島 慎一 網谷 茂樹	泌尿器部長心得 内科医長 他	一行7名
平成6年8月19日～9月3日	第16次医学友好訪中団	団長 副団長	遠山 芳子 伊東 正太郎	麻酔科部長心得 脳神経外科部長心得 他	一行7名
平成7年8月27日～9月3日	市立砺波総合病院 医学友好交流 15周年記念訪中団		小林 長 荒川 龍夫 亀井 康二 河原 信子	名誉院長 院長 形成外科部長 (医局長) 看護科総婦長	一行4名
平成7年8月25日～9月9日	第17次医学友好訪中団	団長 副団長	酒徳 光明 坂下 泰雄	外科部長心得 内科医長 他	一行7名

平成8年8月23日～9月7日	第18次医学友好訪中団	団長 副団長	津留 明彦 大田 妙子	産婦人科部長心得 眼科医長心得 他	一行7名
平成9年8月22日～9月5日	第19次医学友好訪中団	団長 副団長	杉本 祐司 奥田 泰生	麻酔科部長心得 歯科口腔外科医長 他	一行7名
平成9年9月13日～9月26日	中国医学友好技術交流		網谷 茂樹	内科部長心得	
平成10年6月28日～7月3日	黒龍江省中日友誼病院創立 創立10周年記念式典出席		荒川 龍夫 小林 長	院長 名誉院長 他	一行2名
平成10年8月21日～9月4日	第20次医学友好訪中団 (哈尔滨大洪水の為、黒龍江省医院に未到着)	団長 副団長	片田 正一 又野 禎也	救急外来科医長 内科医長 他	一行7名
平成10年10月26日～11月10日	中国医学友好技術交流		網谷 茂樹	内科部長	
平成11年8月22日～9月5日	第21次医学友好訪中団	団長 副団長	家接 健一 山本 環	外科医長 耳鼻咽喉科医長 他	一行7名
平成11年8月22日～8月27日	市立砺波総合病院 医学友好合意書改定調印団		北野 喜行 石崎 志津子 津田 俊祐	院長 看護給婦長 事務局長	一行3名
平成11年10月4日～10月16日	中国医学友好技術交流		網谷 茂樹	内科部長	
平成12年8月20日～9月3日	第22次医学友好訪中団	団長 副団長	堀本 孝士 木下 寛也	整形外科部長 精神神経科医員 他	一行7名
平成13年8月26日～9月5日	第23次医学友好訪中団	団長 副団長	北野 喜行 伴登 宏行	院長 外科部長 他	一行7名
平成13年8月25日～9月1日	砺波市議会黒龍江省医院友好20周年記念行政視察団			砺波市議会議員団	
平成13年12月5日～12月12日	中国医学友好技術交流		網谷 茂樹	循環器科部長 他	
平成14年8月25日～9月4日	第24次医学友好訪中団	団長 副団長	太田 英樹 島田 正広	内科部長 事務局次長 他	一行6名
平成15年9月2日～9月5日	中国医学友好打合せ		小杉 光世	院長 他	一行2名
平成16年8月29日～9月8日	第25次医学友好訪中団	団長	伏木 弘	産婦人科部長 他	一行6名
平成17年8月23日～8月31日	市立砺波総合病院 医学友好合意書改定調印団		小杉 光世 伊藤 恒子 仁木 芳行	院長 副院長 事務局次長	一行3名
平成17年8月23日～9月2日	第26次医学友好訪中団	団長	田畑 敏	外科医長 他	一行6名
平成18年8月22日～9月1日	第27次医学友好訪中団	団長	影近 謙治	リハビリテーション科部長 他	一行6名
平成19年8月28日～9月7日	第28次医学友好訪中団	団長	高木 泰孝	整形外科部長 他	一行4名
平成20年9月1日～9月11日	第29次医学友好訪中団	団長	由良 晋也	歯科口腔外科部長 他	一行4名
平成21年9月15日～9月24日	第30次医学友好訪中団	団長	浅山 邦夫	地域医療部長 他	一行4名
平成22年10月11日～10月20日	第31次医学友好訪中団	団長	野島 俊二	産婦人科部長 他	一行4名
平成23年8月30日～9月4日	市立砺波総合病院 医学友好合意書改定調印団		杉本 立甫 角田 清志 伊東 正太郎 松原 直美 竹林 秀明	院長 副院長 副院長 看護部長 事務局次長	一行5名
平成23年8月30日～9月9日	第32次医学友好訪中団	団長	小杉 郁子	心臓血管外科部長 他	一行4名
平成24年8月26日～8月31日	初期研修医海外研修派遣		坪本 真 永森 耕治	臨床研修科 事務局長	一行2名
平成24年8月26日～9月4日	第33次医学友好訪中団	団長	金田 学	精神科部長 他	一行4名
平成25年8月28日～9月1日	初期研修医海外研修派遣		南部 亮太	臨床研修科 他	一行2名
平成25年8月28日～9月6日	第34次医学友好訪中団	団長	金澤 芳光	整形外科部長 他	一行4名
平成26年8月26日～9月6日	第35次医学友好訪中団	団長	湯上 徹	皮膚科医長 他	一行4名
平成27年8月23日～9月3日	第36次医学友好訪中団	団長	浅山 邦夫	地域医療部長 他	一行4名
平成27年8月23日～8月28日	初期研修医海外研修派遣		新居 絵里/エリ 木下 史也	臨床研修科 臨床研修科 他	一行3名
平成28年9月7日～9月17日	第37次医学友好訪中団	団長	古谷 陽一	東洋医学科部長 他	一行4名
平成28年9月7日～9月14日	初期研修医海外研修派遣		佐野 功	臨床研修科 他	一行2名

平成29年9月6日～9月16日	第38次医学友好訪中団	団長	吉田 貢一	外科部長 他	一行4名
平成29年9月6日～9月13日	初期研修医海外研修派遣		江口 裕也 中村 勇太 森 修一	臨床研修科 臨床研修科 臨床研修科 他	一行4名
平成30年9月5日～9月15日	第39次医学友好訪中団	団長	深谷 良	内科医長 他	一行4名
平成30年9月5日～9月12日	初期研修医海外研修派遣		川根 太郎 梶川 尚 柏谷 貴之 長谷川 傑	臨床研修科 臨床研修科 臨床研修科 臨床研修科 他	一行5名
令和元年9月2日～9月9日	第40次医学友好訪中団	団長	野崎 善成 林 ナツノ 西野 美千代 寺島 教子	外科部長 看護部 病棟看護師長 看護部 病棟看護師長代理 栄養科 主任管理栄養士	一行4名
令和2年度 新型コロナウイルス感染症 感染拡大防止のため中止とする					
令和3年度 新型コロナウイルス感染症 感染拡大防止のため中止とする					

これまでの訪中団
65団 一行延べ 306名

第6 病院創立記念日記念講演一覧

平成2年4月12日 (木)	「地域医療の中の病院の新しい役割」 聖路加看護大学長	日野原 重 明 氏
平成3年4月12日 (金)	「医療法の改正とこれからの病院」 日本大学医学部附属病院管理学教室助教授	大 道 久 氏
平成4年4月7日 (火)	「長寿社会と地域包括システム」 ～保健・医療・福祉の連携と病院の役割～ 公立みつぎ総合病院長	山 口 昇 氏
平成5年4月13日 (火)	「医療をめぐる諸問題」 日本医科大学医療管理学教授	岩 崎 榮 氏
平成6年4月12日 (火)	「組織における看護サービス」 聖路加国際病院副院長	井 部 俊 子 氏
平成7年4月12日 (水)	「21世紀に向けた病院像をめぐって」 前東北大学工学部教授	松 本 啓 俊 氏
平成8年4月12日 (金)	「これからの医療界と病院経営のゆくえ」 厚生省国立医療・病院管理研究所 医療経済研究部主任研究官	川 淵 孝 一 氏
平成9年4月11日 (金)	「癒しの環境」 日本医科大学医療管理学教室助教授	高 柳 和 江 氏
病院創立50周年記念行事 記念講演		
平成10年4月18日 (土)	「地域に開かれた医療」 ～医療がやさしさをとりもどすとき～ 諏訪中央病院長	鎌 田 實 氏
平成11年4月12日 (月)	「私の病院経営」 福井県済生会病院長	藤 澤 正 清 氏
平成12年4月7日 (金)	「EBMの実践」 ・クリティカルパスに続くEBM ・これからの医療に必須のEBM ・EBMとは何でしょうか？ 京都大学大学院医学研究科臨床疫学教授	福 井 次 矢 氏
医療の安全フォーラム		
平成13年4月9日 (月)	「医療における安全の考え方」 国際基督教大学教授	村 上 陽 一 郎 氏
市民公開講座		
平成14年4月13日 (土)	「医療の質向上についての考え方」 東北大学大学院医学系研究科国際保健学分野教授	上 原 鳴 夫 氏
市民公開講座		
平成15年4月12日 (土)	「生命輝かそう市立砺波総合病院」 －自治体病院の今後の進路－ 赤穂市民病院長	邊 見 公 雄 氏
平成16年4月9日 (金)	「コックピットから学ぶ事故防止」 株式会社TAS創研代表取締役	斎 藤 貞 雄 氏
平成17年4月8日 (金)	「自分の可能性を求めて」 パラリンピック3大会 競泳女子金メダリスト	成 田 真 由 美 選手

平成18年4月15日	(土)	「患者中心ということ」	聖路加看護大学長	井部俊子氏
平成19年4月12日	(木)	「地域における三豊総合病院の役割と課題」 三豊総合病院 保健医療福祉管理者		廣畑衛氏
平成20年4月10日	(木)	「地域とともに創る医療」	佐久総合病院院長	夏川周介氏
平成21年4月14日	(火)	「その時の出逢いが ～父 相田みつを を語る～」 相田みつを美術館長		相田一人氏
平成22年5月14日	(金)	「院内医療メディエーション -日常診療から医療紛争まで-」 愛知県厚生連安城更生病院 医療安全部長兼神経内科部長		安藤哲朗氏
シンポジウム				
平成23年4月16日	(土)	「地域医療再生への処方箋」	城西大学経営学部教授	伊関友伸氏
平成24年4月23日	(月)	「中国の医療制度について」	中国黒龍江省医院院長	王兆宏氏
平成25年4月19日	(金)	「攻めの救急医療、ドクターヘリで命を守れ！」 日本医科大学救急医学科教授 千葉北総病院副院長		益子邦弘氏
平成26年4月11日	(金)	「認知症高齢者の終末期医療のあり方」 国立障害者リハビリテーションセンター 自立支援局長		飯島節氏
平成27年4月16日	(木)	「がん哲学外来～思いやりのある、人生を位置づける 処方箋」 順天堂大学医学部 病理・腫瘍学教授 医学博士 一般社団法人がん哲学外来理事長		樋野興夫氏
平成28年4月14日	(木)	佐久総合病院の歴史と今後の地域医療 長野県厚生農業協同組合連合 佐久総合病院統括院長兼院長		伊澤敏氏
平成29年4月12日	(水)	「想像するちから チンパンジーが教えてくれた人間の心」 京都大学高等研究院・特別教授 京都大学霊長類研究所・兼任教授 理学博士		松沢哲郎氏
平成30年4月12日	(木)	幸福のチャンスをつかむ「幸福力アップセミナー」 明治大学教授 日本トランスパーソナル学会会長		諸富祥彦氏
平成31年4月12日	(金)	大空への挑戦からMRJへ 富山県航空機産業アドバイザー 富山県立大学客員教授		戸田信雄氏
令和2年		新型コロナウイルス感染症 感染拡大防止のため中止とする		
令和3年		新型コロナウイルス感染症 感染拡大防止のため中止とする		

第7 主要施設の概要

1 施設の概要

(1)敷地面積	42,428㎡ (借地除く)		
(2)建物延床面積	47,742㎡		
医局棟	RC造地下1階・地上5階建	3,863㎡	
北棟	RC造地下1階・地上6階建	4,627㎡ (健康センター含まず)	
外来棟	RC造3階建	2,856㎡	
南棟 (免震)	RC造4階建	3,998㎡	
電算棟		382㎡ (急患センター含まず)	
西棟・東棟 (免震)	RC造地下1階・地上8階建	29,569㎡	
その他付属棟		2,447㎡	
(3)主要設備			
電気設備			
受電電圧	3φ6.6KV.	契約電力	1,840kW
自家発電設備			
発電設備	3φ6.6KV.	170KW. × 7台	空冷式ディーゼル
非常用発電設備	3φ6.6KV.	750KVA. × 1台	ガスタービン
	3φ6.6KV.	250KVA. × 1台	ガスタービン
	3φ210V.	200KVA. × 1台	ガスタービン
	3φ210V.	250KVA. × 1台	ガスタービン
無停電電源装置	1φ2W105V 17系統.	200KVA.	
	1φ3W200/100V.	30KVA.	
蓄電池設備	1φ2W100V.	800AH.	
ガス設備			
LPGバルク供給設備		980kg	
給排水衛生設備			
受水槽	290t (180t・110t)		
	検査系排水処理設備、感染系排水処理設備、ボイラーブロー排水処理設備		
医療ガス設備			
液化酸素	貯蔵能力	9,635kg	
液化窒素	貯蔵能力	3,564kg	
人工空気製造装置			
空調設備			
チラーユニット	4基	水熱源ヒートポンプユニット	
吸収式冷温水発生機	8基	空冷ヒートポンプエアコン	
貫流ボイラー	6缶	水冷パッケージエアコン	
無圧缶温水ボイラー	2缶	ダクト方式及びファンコイル	
昇降設備	乗用6台、寝台用9台、非常用1台、配膳用1台、小荷物専用3台 エスカレーター2基		
非共用ヘリポート			
場所	病院屋上		
着陸帯	21m × 17m		
着陸可能回転翼航空機	全長17.5m以下、全幅14.17m以下 最大離陸重量5.5t以下		
航空灯火施設、泡消火設備			

2 医療器械の整備状況

(1件1000万円以上の医療器械を掲載、平成22年度以降)

整備年月日	固定資産名	構造・型式	製造者
令和04年03月	血液検査システム	XR-9000 ほか	シスメックス(株)
令和04年01月	高圧蒸気滅菌装置	VSSH-K12WNR ほか	サクラ精機(株)
令和04年01月	全身用X線CT診断装置	Revolution ほか	GEヘルスケア・ジャパン(株)
令和03年12月	移動用X線透視診断装置 (ミニCアーム)	ホーソキFD TAU15×15	ガデリウス・メディカル
令和03年09月	内視鏡TVシステム	1688010000 ほか	日本ストライカー(株)
令和03年03月	眼科診療支援システム	NAVIS-AZU	(株)ニデック
令和03年03月	FPD一般X線撮影システム	CALNEO Flow G77 ほか	富士フイルムメディカル(株)
令和03年03月	回診用X線撮影装置	CALNEO Go PLUS	富士フイルムメディカル(株)
令和03年03月	分娩監視装置	MF-7400N-HDNM ほか	トーイツ(株)
令和02年09月	全自動錠剤分包機	Ci-2680Entrance MoonPhase60	(株)トーショー
令和02年08月	眼科用手術顕微鏡	OPMI Lumera700	カールツァイスメディテック(株)
令和元年09月	MRI装置	Ingenia Elition 3.0T S	(株)フィリップス・ジャパン
平成31年03月	デジタルX線TVシステム (透視室1)	TU-8500	(株)日立製作所
平成31年03月	デジタルX線TVシステム (透視室2)	TU-8500	(株)日立製作所
平成31年03月	遠心型血液成分分離装置	オブティア61000	テルモBC(株)
平成31年03月	白内障・硝子体手術装置	LXT	日本アルコン(株)
平成30年11月	生理検査画像システム	HI-MEDION/EF5-8800	フクダ電子(株)
平成30年11月	移動型X線透視診断装置	Cios Select FD	シーメンスヘルスケア(株)
平成30年10月	内視鏡システム	ELITESSET	オリンパス(株)
平成30年03月	白内障・硝子体手術装置	セニチュリオン	日本アルコン(株)
平成29年05月	内視鏡手術支援ロボットシステム	ダヴィンチSi	インテュイティブサージカル合同会社
平成29年04月	生体情報モニタシステム (ER, HCU関係)	IACS M540 + C700	ドレーゲル・メディカルジャパン(株)
平成29年03月	放射線治療システム (計画用X線CT装置)	SOMATOM AS20 Open RT-Pro	シーメンスヘルスケア(株)
平成29年03月	放射線治療システム (直線加速装置) ほか	SYNERGY/P580	エレクタ社(株)
平成29年01月	生体情報モニタシステム (HCU関係)	IACS M540 + C700	ドレーゲル・メディカルジャパン(株)
平成28年09月	内視鏡ファイリングシステム	Solemio ENDO	オリンパス(株)
平成28年03月	前眼部3次元OCT装置	CASIA2	(株)トーマコーポレーション
平成28年03月	生体情報モニタシステム (ICU関係)	インフィニティ MS26800 ほか	ドレーゲル・メディカルジャパン(株)
平成28年02月	X線透視撮影装置 (モバイル型)	OES9900 Elite Super-C 91inch	GEヘルスケア・ジャパン(株)
平成28年02月	ガンマカメラ	Symbia Evo Excel	シーメンスジャパン(株)
平成27年03月	生体情報モニタシステム	DS-8900 ほか	フクダ電子(株)
平成27年01月	骨密度測定装置	DiscoveryC	ホロジックジャパン(株)
平成27年01月	X線透視撮影装置	SONIALVISION safire17	(株)島津製作所
平成26年12月	血管撮影X線診断装置	Innova IGS540	GEヘルスケア・ジャパン(株)
平成26年09月	多目的X線透視撮影装置	DREX-U180/02	東芝メディカルシステムズ(株)
平成26年06月	循環器用超音波診断装置	EPIQ 7	(株)フィリップスエレクトロニクスジャパン
平成26年03月	低温プラズマ滅菌装置	ステラッド100NX	ジョンソン・エンド・ジョンソン(株)
平成26年03月	超音波診断装置	フレックスフォーカス800	ブリュエル・ケアー・ジャパン(株)
平成26年03月	循環器用超音波診断装置	EPIQ 7	(株)フィリップスエレクトロニクスジャパン
平成26年01月	乳房X線撮影装置	FDR MS-3500	富士フイルムメディカル(株)
平成26年01月	乳房X線撮影装置 (健診)	FDR MS-3500	富士フイルムメディカル(株)
平成25年12月	全身用X線CT撮影装置	OptimaCT660	GEヘルスケア・ジャパン(株)
平成25年07月	手術用顕微鏡システム	M52500H4	ライカマイクロシステムズ(株)
平成25年03月	生化学検査システム	Labospect008 ほか	(株)日立ハイテクノロジーズ
平成25年03月	分析前工程統合搬送システム	MPAM	(株)エイアンドティー
平成25年02月	眼科用レーザー光凝固装置	MC-500	(株)ニデック
平成24年03月	超伝導磁石式全身用MR装置	SignaHDxt1.5t OptimaEdition	GEヘルスケア・ジャパン(株)
平成24年03月	低温プラズマ滅菌器	ステラッド100S	ジョンソン・エンド・ジョンソン(株)
平成24年01月	関節鏡システム	1288-010-001 ほか	日本ストライカー(株)
平成24年01月	泌尿器科内視鏡システム	OTV-S190 ほか	オリンパスメディカルシステムズ(株)
平成24年01月	循環器用X線透視診断装置	BRANSIST safireHF9	(株)島津製作所

令和4年3月末現在



市立砺波総合病院
〒939-1395 富山県砺波市新富町1番61号
TEL(0763)32-3320(代表) FAX(0763)33-1487(総務課)
<http://www.city.tonami.toyama.jp/tgh/>